【　歳　出　の　部　】

（款）１．議　　会　　費

（項）１．議　　会　　費

（目）１．議　　会　　費

〔議会事務局〕

◎ 議会運営

議会運営に要した経費

・議員数18名

本会議等の開催状況

本会議	回数	会議日数	会　期
定例市議会	４回	23日	111日

会　議　名	開催日数	開　催　日
議会運営委員会	８日	５月27日、６月27日、８月26日、10月1日、11月22日 12月20日、２月19日、３月27日
総務文教常任委員会	４日	６月20日、９月18日、12月12日、３月11日
民生産業常任委員会	２日	９月20日、３月16日
建設企業常任委員会	３日	６月24日、９月25日、３月23日
議会改革特別委員会	３日	６月21日、９月24日、12月16日
古市古墳群世界文化遺産登録特別委員会	１日	６月21日
幹事長会議	15日	５月21日、６月３日、６月13日、９月９日、９月10日 10月１日、10月２日、10月３日、11月14日、11月22日 12月６日、12月16日、２月29日、３月５日、３月24日
市議会だより編集委員会	４日	６月27日、９月25日、12月20日、３月27日

市議会だより発行（年６回：５月、６月、８月、11月、１月、２月号）に要した経費
本会議等の会議録の作成に要した経費
市議会議員共済会等各種負担金

◎ 議員研修

政務活動費の交付に要した経費
常任委員会（総務文教、民生産業、建設企業）行政視察に要した経費

◎ ＯＡ経費

会議録検索システムに係るデータ加工料及びサポート料

（款）２．総　　務　　費

（項）１．総　務　管　理　費

（目）１．一　般　管　理　費

〔秘書課〕

◎ 秘書事務

秘書課一般事務に要した経費

◎ 市民表彰

市民表彰式典（11月３日）開催に要した経費

・市民表彰被表彰者数　特別表彰　１団体
自治功労者　49名
自治功労団体　１団体
善行者　14名
善行団体　４団体

◎ 互礼会開催

１月11日、生活文化情報センター（ＬＩＣはびきの）アトリウムにおいて、羽曳野市商工会、羽曳野ライオンズクラブ及び羽曳野ロータリークラブと共同開催

招待者数　　1,094名

〔人事課〕

◎ 人事管理

職員数（令和２年３月31日現在）

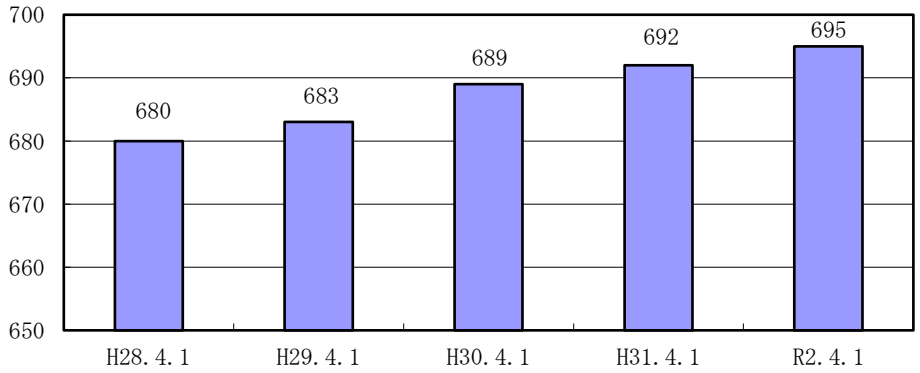
特別職		4
一般職		684
	一般会計	601
	国民健康保険特別会計	22
	介護保険特別会計	33
	後期高齢者医療特別会計	4
	下水道事業会計	24

※両表とも単位：人
※表中の数値は、水道事業会計職員を除き、それ以外の特別会計等職員を含む。

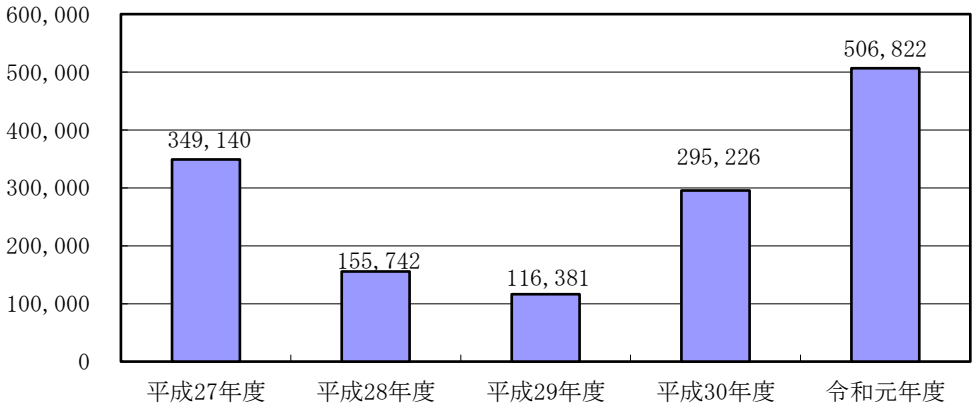
令和元年度一般職の動態

平成31年４月１日現在職員数（再任用短時間勤務職員25人を含む。）	A	692
令和元年度中途採用者数	B	0
令和元年度中途退職者数	C	7
令和元年度中途退職者数（再任用短時間勤務職員）	D	1
令和元年度中派遣先等からの復帰職員数	E	0
令和元年度中派遣等職員数	F	0
水道局との異動による差引	G	0
令和２年３月31日現在職員数（A+B-C-D+E-F+G）	H	684
令和２年３月31日付退職者数	I	28
令和２年３月31日付再任用短時間勤務職員退職者数	J	9
令和２年４月１日付採用者数	K	43
令和２年４月１日付再任用短時間勤務職員数（新規）	L	5
令和２年４月１日付派遣等期間満了による復帰職員数	M	1
令和２年４月１日付派遣等職員数	N	1
水道局との異動による差引	O	0
令和２年４月１日現在職員数（H-I-J+K+L+M-N+O）		695

一般職の職員数の推移（単位：人）



退職手当決算の推移（単位：千円）



◎ 人事給与システムＯＡ経費

人事給与システム環境構築委託業務
人事給与システムソフトウェア保守等委託業務
人事給与システム改修業務

〔総務課〕

◎ 情報公開

羽曳野市個人情報保護審議会等の運営に要した経費及び公文書開示請求に係る経費

◎ 一般事務

不当要求行為等の対策に要した経費

◎ 法規管理

弁護士の顧問契約及び行政不服審査等に要した経費
図書購入及び追録に要した経費

◎ ＯＡ経費

法規管理事務に要したＯＡ経費
例規検索・法制執務支援システムの使用料
官報情報検索サービス料（インターネット）

〔契約検査課〕

◎ 契約管理

契約事務に要した経費
令和元年度入札契約件数

建設工事	68件
建設コンサル業務	29件
物品	60件
リース	3件
その他業務	55件

大阪地域市町村共同利用電子入札システム運営協議会に参画

◎ 契約管理ＯＡ経費

電子入札システム提供サービス利用
契約管理システムの保守サポート

（目）２．広　報　広　聴　費

〔秘書課〕

◎ 広報

広報業務に要した経費

『広報はびきの』（毎月45,000部発行）

	主　な　記　事
31年　４月号	平成31年度施政方針、大阪府知事選挙・府議会議員選挙、グリーンフェスタ
元年　５月号	平成31年度予算、市職員募集、軽トラ市、市民健診、市民フェスティバル
６月号	世界文化遺産登録関連、ぶどう狩り、環境月間、市民体育祭、土砂災害防止月間
７月号	世界文化遺産登録関連、はびきの中学生study-O、参議院議員通常選挙、七夕祭、収穫祭
８月号	世界文化遺産登録関連、プレミアム付商品券事業、東京オリンピック聖火リレーランナー募集
９月号	大阪880万人訓練、きらきらシニア、敬老事業、幼保こども園無償化
10月号	はびきのの夕べ、防災講演会、市民文化祭、健康まつり、プレミアム付商品券事業
11月号	古墳DEるるる、保育施設等入園案内、特定創業支援事業、市民マラソン大会、平成30年度決算公表
12月号	市民表彰式典、懐風館高校、人権週間特集、菊花大会、人事行政の運営状況
２年　１月号	新春特集、成人式、ご当地ナンバープレート、出初式
２月号	はびきの健康フォーラム、教育長の就任、公開シンポジウム、LICウェルネスゾーン
３月号	関西元気文化圏賞、東京オリンピック聖火リレー、はびきのウェルネス教室、軽トラ市

・広報宅配委託料
・ウェブサイト保守委託料
・電気料金（広報板　夜間照明）

◎ ＯＡ経費

広報事務に要した経費
・ソフト借上料
・フォントソフト使用料

〔市民協働ふれあい課〕

◎ 広聴

各種相談

相　談　名	相　談　日	場　　所	内　　容
無料法律相談	毎　週（火） 月２回（木）	本庁市民相談室 陵南の森総合センター	大阪弁護士会からの派遣弁護士による相談
行　政　相　談	月１回 （第２水）	本庁市民相談室 陵南の森総合センター	行政相談委員による相談
特設行政相談	年１回 （10月11日（金））	別館３階会議室	登記、行政相談

（目）３．会　計　管　理　費

〔出納室〕

◎ 会計管理

会計管理事務に要した経費

◎ 財務会計システム管理

財務会計システム運用管理に要した経費
（システム及び関連機器保守委託、関連機器消耗品）

（目）４．財　政　管　理　費

〔財政課〕

◎ 財政管理

予算編成等の財政事務に要した経費

◎ 基金積立

基金積立・運用の状況　（単位：千円）

基金名	H30年度末現在高	積立額	運用額	R1年度末現在高
公共施設整備基金	1,396,954	174	0	1,397,128
減債基金	85,529	204,192	0	289,721
ふるさと羽曳野まちづくり基金	19,867	8,435	10,060	18,242
財政調整基金	3,619,838	57,138	0	3,676,976
円想文化福祉振興基金	2,780	1	0	2,781

◎ 土地取得特別会計繰出金

土地取得特別会計への繰出金　184,382,562 円

〔行財政改革推進課〕

◎ 行政改革推進

行財政改革推進に要した事務経費

・「羽曳野市行財政改革大綱」の具体化を図る計画について検討した。

・羽曳野市指定管理者選定等委員会において、令和２年３月31日で指定期間が満了する公の施設の指定管理者の選定等を行った。

委員会開催　２回　令和元年７月、10月

委員構成　　６名　学識経験者、公認会計士等、市職員

・令和元年度（平成30年度実施事業）事務事業評価結果の公表

〔観光課〕

◎ ふるさと羽曳野まちづくり基金積立金

ふるさと応援寄附金に係る積立金

〔秘書課〕

◎ ふるさと羽曳野まちづくり基金積立金

一般寄附金のふるさと羽曳野まちづくり基金への積立金

（目）５．企　　画　　費

〔政策推進課〕

◎ 企画管理

企画管理に要した事務経費

◎ まちづくり総合調査

まちづくり総合調査に係る事務経費

◎ 総合計画策定

「第６次羽曳野市総合基本計画　後期基本計画」策定にかかる基礎調査等業務委託費

第６次羽曳野市総合基本計画の後期基本計画(計画期間：令和３年度～令和７年度)策定にあたり、社会経済情勢の変化や最新の市民ニーズにも適応した計画づくりを目指すため、市民アンケート調査の実施をはじめ、その基礎となるデータの収集・分析を行った。

◎ 地方創生

「地方創生交流拠点整備」及び「羽曳野版DMO設立準備」に要した経費（仮称）はびきの観光・移住創造かんぱにー設立支援業務委託費等

白鳥陵古墳と竹内街道に隣接する浅野家住宅（旧オキナ酒造場）を取得。その歴史的な価値を活かしながら、観光・産業・交流の拠点施設としての整備に着手するとともに、運営主体となる羽曳野版DMO「（仮称）はびきの観光・移住創造かんぱにー」設立に向けて、観光・移住戦略の策定や地域食ブランドの創出等、必要となる事業を実施した。

◎ 竹内街道まち並み賑わい事業

「竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会」に要した経費

大阪・奈良の２府県にまたがる10市町村で組織する竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会に対する負担金。
竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会は、起源である難波から飛鳥に通じる日本最古の官道「大道」として平成25年に敷設1400年を迎え、次の1500年を目指すにあたり、街道とその周辺の魅力を再生・創造し、広く発信することにより、地域の活性化を推進し、地域に愛着や誇りを醸成するため、府県を越えた沿道自治体と産学民が連携し、一体となって取組を行うことを目的としたもの。

「竹内街道“はびきの”の夕べ」に要した経費

平成29年４月28日に日本遺産にストーリーが認定された、日本最古の官道「竹内街道・横大路（大道）」の風情あるたたずまいを保全・活用・継承していくため、駒ヶ谷駅西側公園及びその周辺において、本市及び竹内街道・横大路（大道）活性化実行委員会所属の自治体が保有している食文化等を通じて広くＰＲを行うとともに、夕暮れから夜へと移り変わる時間帯を利用し、昼間とは異なった趣きと楽しみのあるイベントを実施し、広域的なＰＲ及び地域の活性化と魅力の向上を図ることを目的としたもの。
開催日　　令和元年10月６日（日）
来場者数　約5,500人

◎ 公開収録事業

公開収録事業に要した経費…公開収録事業運営補助業務委託料、ＬＩＣはびきの使用料

≪実施概要≫
本市の魅力を広く発信することを目的に、ＮＨＫ大阪放送局との共催で公開収録を実施。

実施番組　「俳句王国がゆく」（ＮＨＫ　Ｅテレ）
実施日時　平成31年４月20日（土）　13時25分開演　15時30分終演
会場　　羽曳野市立生活文化情報センター（LICはびきの）
観覧者数　524人

◎ 地域交流等拠点整備事業

高鷲北幼稚園の再整備に係る設計業務

◎ 魅力発信・推進

「羽曳野の魅力を活かしたにぎわいのあるまち」の推進に向け、市の玄関口である古市駅の西駐車場内において、世界遺産や日本遺産等の普遍的な魅力を発信する看板の設置及び張替を行った。また、まちの魅力・交流スポットとしての価値の創造と賑わいの創出を図るため、市役所正面玄関前スペース等において、イルミネーションを施した。

◎ 地方創生関連事業（繰越明許分）

用地取得の遅延により当初予定していた平成30年度事業について、当該年度の実施が不可能となった施設整備に係る設計業務について、引き続き、地方創生推進交付金を活用し事業を実施した。

〔政策推進課（特命プロジェクトチーム）〕

◎ はびきの中学生スタディ・オ

「はびきの中学生study-O」実施に要した経費…非常勤職員賃金、サポートスタッフ謝礼等

≪事業概要≫
学校外における自習の場を提供し、市職員及び有償ボランティアスタッフのサポートによって、中学生の自学自習力を伸ばし、もって学力向上に資することを目的として実施。

実施期間（東教室）令和元年５月11日（土）～令和２年３月８日（日）
　　の土日に計36回実施（うち３回は中止）
　　（西教室）令和元年５月12日（日）～令和２年３月８日（日）
　　の土日に計30回実施（うち２回は中止）
参加延べ人数　　943人（東教室：636人　西教室：307人）
１回あたり平均参加人数　　16人（東教室：21人　西教室：11人）
サポートスタッフ登録者数　46人

◎ 留守家庭児童会学習支援事業

「留守家庭児童会学習支援事業」実施に要した経費…非常勤職員賃金、サポートスタッフ謝礼等

≪事業概要≫
児童に自発的な学習習慣を定着させることを目的として、留守家庭児童会各教室において、市職員が宿題の確認やテストで間違えた箇所等の解説を行うなど、児童に対する個別の学習支援を行う。学習でのつまずきを無くし、児童に学ぶ楽しさや達成感を経験させるとともに、学習への意欲を増進させ、学力向上を図る。

実施期間　平成31年４月22日（月）～令和２年３月30日（月）
※新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休校のため、３月は一部学習支援を見合わせ、留守家庭児童会の運営補助に従事。
実施回数　年1,051回

◎ 小・中学校スポーツクラブ活動事業

「小・中学校スポーツクラブ活動事業」実施に要した経費…コーチ謝礼、消耗品費等

≪事業概要≫
次代を担う児童・生徒の健康づくりの推進を図るため、女子サッカーと硬式テニスについてのスポーツクラブ活動をはびきの埴生学園グラウンド等にて実施。女子サッカーでは、外部のサッカースクールのコーチによる特別練習会（12月14日）等を開催した。

実施期間　令和元年５月11日（土）～令和２年３月14日（土）
女子サッカー21回、硬式テニス19回実施
※雨天等のため、女子サッカー６回中止、硬式テニス８回中止
参加延べ人数　（女子サッカー）337人　（硬式テニス）492人
１回あたり平均参加人数　（女子サッカー）16人　（硬式テニス）26人

◎ はびきの夏スタ！

「はびきの夏スタ！」実施に要した経費…講師謝礼、郵便料等

≪事業概要≫
夏休み期間中の小学校にて、４年生から６年生の児童を対象にした学習支援事業を実施。さらに、児童みんなで楽しめるようなレクリエーション等の時間を設けて、夏休みにおける児童の居場所作りと交流の促進を図る。

実施期間　（前半）令和元年８月１日（木）～２日（金）、５日（月）～９日（金）
（後半）令和元年８月19日（月）～23日（金）
実施回数　市内各小学校で各２日間・計28回実施
参加延べ人数　924人
参加実数　547人
参加サポートスタッフ数　29人

◎ はびきのＥ－Ｋｉｄｓ！

「はびきのＥ－Ｋｉｄｓ！」実施に要した経費…運営支援業務委託料、非常勤職員賃金等

≪事業概要≫
幼児期において、英語を楽しみながら体験することで、自然に無理なく英語を学びながら、ネイティブな発音や外国文化に触れられる機会を提供し、英語力やグローバルな視野の基礎づくりに寄与することを目的とし、市立幼稚園及び市立こども園において、市職員と外国人スタッフによる英会話教室を実施するもの。
実施期間　令和元年５月16日（木）～令和２年２月28日（金）
実施回数　年間５期に分けて開催
・市立認定こども園：１期につき２～３回
・市立幼稚園　：１期につき１回
原則として１・２期は５歳児のみ、３～５期は４・５歳児対象
実施コマ数　121コマ
参加延べ人数　1,952人（４歳児クラス667人、５歳児クラス1,285人）

〔観光課〕

◎ ふるさと納税

ふるさと納税に係る謝礼品返送事業に要した経費

羽曳野市に関心があり、ふるさと納税として寄附をいただいた方に、羽曳野市の特産品を謝礼品として返礼することを目的に実施。

〔世界文化遺産推進室〕

◎ 世界文化遺産登録推進

○ 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議における事業（主要なもの）

・第43回ユネスコ世界遺産委員会への参加

「百舌鳥・古市古墳群」の世界遺産登録の可否が決定されるため、府、堺市、藤井寺市とともに参加
開催場所：アゼルバイジャン共和国　首都バクー
開催日：令和元（2019）年６月30日～７月10日（参加は７月４～６日）

・百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録記念シンポジウムの開催

「百舌鳥・古市古墳群」の世界遺産登録を記念し、多くの方々に世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の価値や魅力を知っていただくため、シンポジウムを開催した。
開催日：令和元年９月15日

・価値、魅力の発信のための取り組み

関西国際空港におけるPRイベント
海外メディア向けプレスツアー
世界遺産委員会パブリックビューイングの開催（あべのハルカス）
マップ、リーフレット等の資料の作成　　など

・各種行政、他団体等との連携による情報発信

日本郵便（株）近畿支社、オリジナルフレーム切手の販売（７月26日～）
アサヒビール　アサヒスーパードライ「百舌鳥・古市古墳群」デザインラベルの販売、及び発売記念イベントの開催
造幣局　世界文化遺産貨幣セットの販売　　など

・専門部会での検討

資産専門部会、緩衝地帯専門部会、来訪者対策専門部会の３つの専門部会を運営し、今後の保存管理の在り方等について検討を行った。

○ 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産協議会における事業（主要なもの）

学術委員会の開催

世界遺産、考古学、都市計画等の専門家からなる委員会を開催し、学術的な見地から資産およびその周辺環境の保存管理と整備活用に関する助言、報告をいただいた。

○ 古市古墳群世界文化遺産登録推進連絡会議における事業（主要なもの）

・マップ、リーフレット等の資料の作成

古市古墳群を紹介するリーフレット、ウォーキングマップの更新を行った。

・もずふる応援隊の活動推進

羽曳野市、藤井寺市内で活動する団体の代表者が発起人となり設立した、もずふる応援隊において応援隊員の募集など、世界文化遺産登録に向けた地元の機運醸成のため活動を実施。

○ 市単独で行った事業（主要なもの）

・「百舌鳥・古市古墳群」世界遺産登録記念シンポジウム「世界文化遺産のあるまちへグローイングアップ―『百舌鳥・古市古墳群』の過去・現在・未来―」の開催

講演会（白石太一郎氏、禰冝田佳男氏、中井正幸氏）及びパネルディスカッション（講演会講師に加え、谷水みさ子氏）
フィールドミュージアムトーク史遊会、四十四の会、まち歩きガイドの会との共催

・世界遺産登録記念イベント第３回「古墳DEるるる～知る・見る・食べる」の開催

埴輪運搬体験、クイズラリー、四天王寺大学生などによるパフォーマンス、小学生などの古墳研究成果の展示、古代衣装体験、古墳関連グッズ・食品の販売　など
もずふる応援隊との共催

・第43回世界遺産委員会パブリックビューイングの開催

「百舌鳥・古市古墳群」の世界遺産登録の瞬間を、市民の皆さんと一緒に祝うため、古市駅東広場及びLICはびきのアトリウムにてパブリックビューイングを開催した。

・資産説明看板の多言語化（英語、中国語、韓国語）を実施
・史跡応神天皇陵古墳外濠外堤花畑管理
菜の花摘み取りの会（4/20）、コスモス摘み取りの会（10/19）を開催
・古市駅西駐車場ヤグラに、「世界遺産　百舌鳥・古市古墳群」の大横断幕を設置
・「百舌鳥・古市古墳群」の年賀状製作

（目）６．財　産　管　理　費

〔管財用地課〕

◎ 財産管理

市が所有、使用、管理する施設の瑕疵や市の行う業務遂行上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る損害についての賠償責任保険に加入する。また、市が所有、使用、管理する物件（建物、工作物、動産）の偶然の事故による損害に対して建物総合損害共済に加入する。

◎ 車輌管理

公用車が、常に良好な状態で機能し、適正に使用できるようにするため集中管理する。

令和元年度末車両保有台数

種　類	台　数	種　類	台　数	種　類	台　数
マイクロバス	11　台	普通乗用車	3　台	消　防　車	18　台
ライトバン	8　台	貨　物	2　台	単　車	28　台
ダ　ン　プ	7　台	特殊・特種車	16　台		
小型乗用車	7　台	軽自動車	53　台	合　計	153　台

公共施設循環福祉バス利用人数

	１号車	２号車	３号車	４号車	５号車	６号車	合計
４月	2,082	2,002	1,622	1,671	2,973	812	11,162
５月	1,953	1,624	1,585	1,610	2,617	799	10,188
６月	2,201	1,901	1,754	1,900	3,052	852	11,660
７月	2,328	1,925	1,833	2,020	3,218	895	12,219
８月	1,995	1,731	1,456	1,847	2,765	881	10,675
９月	1,955	1,809	1,537	1,755	2,853	863	10,772
10月	2,032	1,718	1,579	1,793	2,703	970	10,795
11月	2,092	1,738	1,559	1,707	2,769	876	10,741
12月	2,041	1,629	1,457	1,733	2,766	899	10,525
１月	1,760	1,518	1,374	1,483	2,282	693	9,110
２月	1,882	1,445	1,475	1,597	2,215	697	9,311
３月	1,037	1,414	1,038	994	1,713	552	6,748
合　計	23,358	20,454	18,269	20,110	31,926	9,789	123,906

◎ 庁舎等施設管理

庁舎等が常に良好な状態で機能し、適正に使用できるよう維持管理業務を実施した経費

施設管理業務委託料、電話交換業務委託料、その他委託業務22件

◎ 法定外公共物管理

法定外公共物樹木等処分手数料　　18件

◎ 庁舎等改修

庁舎等が常に良好な状態で機能し、適正に使用できるよう改修した経費

庁舎等維持補修に伴う工事請負費

◎ 庁舎等整備

庁舎等が常に良好な状態で機能し、適正に使用できるよう整備した経費

庁舎等整備に伴う工事請負費、原材料費等

◎ 市有地売却

市有地売却等に要した経費

市有地売却等に係る不動産鑑定手数料　　５件

市有地売却等に係る測量登記委託料　　１件

（目）７．支所及び出張所費

〔支所〕

◎ 戸籍事務

戸籍事務等支所一般事務に要した経費
・戸籍事務については、市民課の戸籍事務の説明を参照
・市税等の収納状況

種　類	件　数	収納額(円)
市府民税	1,755	54,158,176
固定資産税	3,434	101,578,492
軽自動車税	983	5,731,246
国保料	3,235	63,493,910
介護保険料	2,251	13,290,000
水道料	1,282	13,378,254
後期高齢保険料	922	11,878,285
集会所	937	599,440
その他	803	12,389,372
合　計	15,602	276,497,175

◎ 支所施設管理

支所の施設管理に要した経費

◎ 恵我之荘集会所管理

恵我之荘集会所の施設管理に要した経費

（目）８．公平委員会費

〔公平委員会事務局〕

◎ 公平委員会

・公平委員会会議の開催　（委員長１人　委員２人　計３人）
第１回：平成31年４月５日開催

・総会・研究会等の実施状況

内　容	実　施　日
大阪府公平委員会連合会通常総会	５月15日
全国公平委員会連合会近畿支部総会・事務研究会	８月２日
第168回大阪府公平委員会連合会事務研究会	８月29日
大阪府公平委員会連合会東部ブロック総会	10月１日
全国公平委員会連合会通常総会	10月25日
第169回大阪府公平委員会連合会事務研究会	２月５日

（目）９．職員福利厚生費

〔人事課〕

◎ 職員福利厚生

職員健康診断の実施状況

区　分	実　施　日	受診者数
一般健診	６月４日～10日	1,157人
頸肩腕腰痛健診（保育園勤務職員）	〃	195人
胸部Ｘ線２次検診	７月12日	5人
胃検診	８月22日,23日,9月17日,28日	175人
乳がん検診	９月４日,10月１日,11月11日,12月26日	371人
子宮がん検診	〃	294人
ＶＤＴ検診	12月13日	91人

（目）10. 職　員　研　修　費

〔人事課〕

◎ 職員研修　　職員の資質の向上のため各種の研修を実施した。

研　修　名	回数	対　象　者	延べ参加人員	内　容
階層別研修（庁内）	12回	課長補佐級職員、主幹級職員、主事級職員、新規採用職員、再任用職員等	224人	各階層における職員としての心得を身につけるもの
管理職員対象研修	２回	管理職員	18人	管理職員として必要な知識等を身につけることにより、スキルアップと組織の活性化を図るもの
保育園職員研修	３回	保育園に所属する職員	232人	専門的な知識を習得するもの
公用車等安全運転研修	７回	全職員	607人	公用車等による交通事故を未然に防止するもの
情報セキュリティ研修	２回	指名する職員	955人	eラーニング等により、情報セキュリティに対する意識を高めるもの
法律研修	３回	〃	163人	地方自治法、地方公務員法、行政法の理解を深めるもの
ハラスメント防止研修	１回	〃	18人	人権意識の高揚を図るとともに、ハラスメント防止のためにどう行動すれば良いかを学ぶもの
人権研修	５回	〃	47人	職員の人権意識の高揚と豊かな人権感覚を養い、あらゆる啓発活動をすべての事業に反映し、人権擁護のまちづくりを推進するもの
メンタルヘルス研修	３回	〃	95人	傾聴スキルの向上及びセルフケアの基本的な知識と措置法を身につけるもの
普通救命救急（ＡＥＤ）	１回	〃	19人	ＡＥＤ（自動体外式除細動器）を用いた応急手当法を学ぶもの
障害者差別解消法研修	１回	〃	15人	障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）の理解を深めるもの
認知症徘徊高齢者ＳＯＳ事業研修	２回	〃	46人	事業内容の把握及び認知症に対する知識と適切な対応方法を習得するもの
災害対策関係研修	２回	〃	56人	災害時にはすべての職員が災害現場の最前線で災害応急対策にあたる担当者であるという自覚を持ち、各自が自分のとるべき行動を実践できるよう、基礎的な知識等を習得するもの
専門（実務）研修	21回	〃	123人	各種専門知識を習得するもの
中部都市職員研修協議会派遣研修	14回	〃	67人	新任係長研修、新任課長研修、民法演習研修、行政法演習研修、面接官スキル向上研修等
マッセOSAKA派遣研修（eラーニング、マッセセミナー含む）	37回	〃	58人	各種能力向上研修、システム研修、専門実務研修等

（目）11．生活文化情報センター費

〔情報政策課〕

◎ 生活文化情報センター施設管理

ＬＩＣはびきの文化事業開催業務に要した経費
（13節）文化事業開催委託料　（14節）ＬＩＣはびきの利用料

【開催実績】

「りっくぷち寄席」
開催期間　令和元年６月30日　～　令和２年３月22日（第62回～65回の計４回）
（※第65回目の令和２年３月22日については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
内　　容　林家一門を中心に組んだ寄席
入場者数　延べ　380名
事業費（精算後）　969千円

「親子で楽しむ０歳からのクラシックコンサート」
開 催 日　令和２年３月22日（※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
内　　容　大阪交響楽団弦楽四重奏と歌のお兄さんお姉さんの演奏を加え、地元ＨＩＲＯ　ＤＡＮＣＥ　ＣＯＭＰＡＮＹを迎え、「えがおのまほう」等出演者と一緒になって歌い、楽しめるコンサート
事業費（精算後）　333千円

「シネマパラダイス」
開 催 日　①・②令和元年７月20日・21日/③令和元年11月10日/④令和２年３月15日
（※④の令和２年３月15日については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
内　　容　①・②　ＬＩＣはびきの夏祭りイベントと同日に開催する恒例事業。親子が一緒に鑑賞できる子ども向けのアニメを上映。
③　数少ない活動弁士による無声映画上映会。
④　懐かしい映画やテーマに設定し、年配の方をターゲットにした公演。今年は大阪芸術大学生の作品も同時に上映。
参 加 者　計　1,183名
事業費（精算後）　511千円

「オルガンに親しもうコンサート＆セミナー」
公 演 名　「ＬＩＣオルガンコンサート～オルガン、みて、きいて、ふれて、わたしの市のたからもの～」
開 催 日　令和元年６月15日　～　令和元年11月23日　計３回
演　　目　『「ドイツ三大Ｂ」のオルガン音楽』他
参 加 者　計　369人

公 演 名　「オルガンゼミ」
開 催 日　令和元年８月４日・令和２年１月18日　計２回
内　　容　・子供を対象とした楽しいオルガン体験勉強会
・オルガンに興味のある方への個人レッスン
参 加 者　計　102人

公 演 名　「ＬＩＣクリスマスファミリーコンサート～オルガン！ピアノ！バレエ！歌！さぁ、みんなでメリークリスマス～」
開 催 日　令和元年12月14日
公演内容　第１部はオルガンとバレエで綴るクリスマス（聖なる夜）
第２部はクリスマス曲（連弾）とココとララのクリスマス
第３部はクリスマスのオルガン曲
参 加 者　計　212名
合計人数　延べ　683名
事 業 費　2,484千円

「音楽の花束」
開 催 日　令和２年３月29日（※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
内　　容　大阪芸術大学大学院１年次生を中心としたコンサート
事業費(精算後)　73千円

「考えようエコ。学ぼう地域文化。Part２」
開 催 日　令和元年７月20日･21日
内　　容　・エコ絵画展・イベントステージ・エコ製作教室・エコカー展示
・エコロジー展示＆体験コーナー・世界遺産登録応援ブース
・健康チェックコーナー・子どもお仕事体験・献血
地域物産、飲食コーナー・移住旅行相談・各県PRブース
入場者数　延べ　6,240名
事 業 費　2,131千円

「クリスマスイベント2019」
開催期間　令和元年11月23日　～　令和元年12月25日
内　　容　内外ウィンターイルミネーション
ウィンターイルミネーションコンサート
市内中学校吹奏楽部クリスマスコンサート
市立幼稚園・保育園「クリスマスカード展」
クリスマスキャンドルナイト
入場者数　延べ　約2,050名
事 業 費　1,067千円

「四季折々の音楽と癒しの空間」
内　　容　①ぬり絵で鯉のぼり!!（春）平成31年４月６日 ～ 令和元年５月５日
②鯉のぼりがやってくる!!（春）平成31年４月20日 ～ 令和元年５月５日
③ＬＡＦミニコンサート（春）令和元年５月５日
④七夕に願いをこめよう!!（夏）令和元年６月15日 ～ 令和元年７月７日
⑤ＬＩＣにおきなわがやってくるメインステージ（夏）
令和元年７月20日・７月21日
⑥天体観望会　テーマ「木星」（夏）令和元年７月31日
⑦天体観望会　テーマ「中秋の名月」（秋）令和元年９月13日
⑧ハロウィンデコレーション　令和元年９月28日　～　令和元年10月31日
⑨ＬＡＦミニコンサート（秋）令和元年10月26日
⑩四天王寺大学学生によるクリスマスアート作品展示（冬）
令和元年12月８日 ～ 令和元年12月25日
⑪クリスマスマラソンコンサート（冬）　令和元年12月21日
入場者数　延べ　7,810名
事 業 費　437千円

「ＬＩＣはびきのウインドフェスティバル2019」
開 催 日　令和元年９月７日
内　　容　楽器別実技指導、管・打アンサンブルコンサート
入場者数　延べ　456名
事 業 費　105千円

「ＬＩＣに動物園がやってくる」
開 催 日　令和２年３月29日（※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
内　　容　移動動物園
事業費(精算後)　227千円

生活文化情報センターの施設管理に要した経費
委託料
　生活文化情報センター管理運営委託料
使用料及び賃借料
　電算機借上料
　　ＬＩＣはびきの自動火災報知設備受信機器　一式
　　ＬＩＣはびきの中央監視装置　一式
　　ＬＩＣはびきの地下駐車場機器　一式
需用費
　修繕費
　　ＬＩＣはびきの中央監視設備にかかる無停電電源装置のバッテリー交換作業　他14件
備品購入費
　庁用器具費
　　令和元年度生活文化情報センター備品　購入　計２件

（目）12. 市　民　会　館　費

〔市民協働ふれあい課〕

◎ 市民会館・古市集会所管理運営

市民会館の管理運営に要した経費
　施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社みのりの里）
利用状況
　年間利用件数：4,388件　年間利用人数：60,301人

古市集会所の管理運営に要した経費
　施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社みのりの里）
　人件費、事業費（光熱水費・消耗品費ほか）
利用状況
　年間利用件数：948件　年間利用人数：9,564人

（目）13. 交 通 安 全 対 策 費

〔道路公園課〕

◎ 交通安全対策

臨時運行許可件数　403 件
交通安全協会補助金　羽曳野・藤井寺交通安全協会補助金

◎ 放置自転車対策

シルバー人材センター委託料
　放置自転車の街頭指導　（日曜日、祝日、12月29日から翌年１月３日及び気象警報発令時は除く。火曜日については午前中のみ実施）
　放置自転車の撤去業務　（火・日曜日、祝日、12月29日から翌年１月３日及び気象警報発令時は除く）

◎ 撤去自転車置場施設管理運営

羽曳野市撤去自転車等置場
電気料金、水道料金、下水道料金、電話料

◎ 市営駐輪場施設管理運営

恵我之荘自転車置場
電気料金、水道料金、電話料
し尿汲取手数料
ごみ収集手数料
シルバー人材センター委託料　自転車置場運営管理業務
土地借上料

◎ 不法駐車対策

市営駐車場の管理運営　２ヶ所（学園前12台収容・高鷲15台収容）
電気料金　学園前・高鷲駐車場

（目）14. 防　犯　対　策　費

〔災害対策課〕

◎ 防犯対策
歳末夜警謝礼（132町会）
防犯灯維持管理補助金（211町会　@2,500円×9,840灯）
防犯カメラ電気料金(54台)　233,323円

◎ 防犯灯管理
市管理防犯灯電気料金（106灯）　249,793円

◎ 防犯対策費
防犯カメラ設置事業補助金(９自治会 16台)

◎ 防犯灯整備
防犯灯設置費補助金（延べ60町会　@8,000円×164灯・@10,000円×３灯）

（目）15. 情　報　推　進　費

〔情報政策課〕

◎ 情報管理

旅費
　出張に要した管内旅費

電算管理に要した経費

需用費
　消耗品費
　　庁内及び出先機関等に設置しているＯＡ機器に係る消耗品及び情報政策課に係る費用
　修繕費
　　機器の老朽化などで故障したＯＡ機器を修理する費用
　　修繕件数：５件
　図書購入費
　　情報セキュリティに関する書籍購入に係る費用
　ソフト購入費
　　情報セキュリティ対策に関するソフト購入に係る費用
　　統合ファイアウォールライセンス購入 他11件
役務費
　専用回線使用料
　　地域イントラネットとインターネットをつなぐ専用回線の使用料
　電話等架設料
　　支所ネットワーク回線ルート変更業務
　（長期継続契約分）専用回線使用料
　　総合行政ネットワーク府域ネットワーク回線提供委託業務　他２件
　ＩＣカード２次発行処理料
　　パソコンへログインするためのＩＣカードへのデータ書込・発行に係る費用
　　年３回　67枚発行
　ルータ使用期間特別延長手数料
　　ＬＧＷＡＮ接続ルータの保守期間を延長するための費用
　情報セキュリティ向上プラットフォーム利用料
　　ＬＧＷＡＮ環境での更新ファイルをダウンロードするためのサービス利用に係る費用
委託料
　システム開発委託料
　　第４次ＬＧＷＡＮ移行に伴う振分サーバー構築業務　他６件
　空調設備保守管理委託料
　　情報政策課サーバー室内の空調消火設備の保守点検業務
　　エアコン（２台）　年間６回
　　ハロゲン化物消火設備　年間２回
　オペレーター派遣委託料
　　基幹系システム及び総合福祉システムの運用管理業務及びオペレーション業務

ＯＡ機器保守委託料
庁内ネットワーク機器保守業務　他17件
オペレーター派遣委託料（出先機関）
出先機関等のコンピュータ環境運用支援業務
設定作業委託料
第４次ＬＧＷＡＮ機器更新に伴うＦＷ冗長環境導入業務　他１件
ＯＡ機器等処分委託料
使用不能機器等の廃棄・リサイクルに係る費用
データ処理等委託料
地方公共団体情報システム機構が提供している「全国町･字ファイル」の保守料
（長期継続契約分）ＯＡ機器保守委託料
自治体セキュリティ強靭化業務に係る保守業務
ソフトウェア、ハードウェア、SEサポート費
（長期継続契約分）ＬＧＷＡＮ運用保守委託料
総合行政ネットワーク府域ネットワークの更新及び運用･保守管理等委託業務
使用料及び賃借料
電算機器借上料
令和元年度事務用パソコン　一式　他２件
データサービス使用料
官庁速報サービス、行政向け情報サービス
大容量ファイル送受信システム使用料
容量制限で送受信できないファイルをやり取りするためのシステムに係る使用料
（債務負担分）基幹系システム機器借上料
基幹系情報システム稼動環境更新機器　一式
（長期継続契約分）電算機器借上料
庁内ネットワーク機器　一式　他11件
ライセンス使用料
Windows10 E3 ライセンス利用料　他２件
（長期継続契約分）システム利用料
大阪版自治体情報セキュリティクラウド提供業務
備品購入費
庁用器具費
情報セキュリティ対策に係る整備費
ＯＡ機器購入費
ＯＡ機器購入（庁内用プリンタ等）
負担金、補助及び交付金
電子自治体推進事業負担金
地方公共団体情報システム機構会費

◎ 番号制度

委託料
システム開発委託料
改版データ標準レイアウト対応のための改修業務委託
ＯＡ機器保守委託料
番号制度にかかる基幹系システム保守業務
負担金、補助及び交付金
番号制度事業負担金
中間サーバ・プラットフォームサービス利用にかかる交付金

〔市民課〕

◎ 情報管理

住民基本台帳ネットワークシステム統合端末を、Windows10として対応できるよう改修

〔選挙管理員会事務局〕〔学校教育課〕〔スポーツ振興課〕

◎ 情報管理

個人情報記載の文書保管のための書庫を購入

（目）16. 市　民　協　働　費

〔市民協働ふれあい課〕

◎ 市民協働

市民協働に係る一般事務に要した経費

はびきの生活学校助成金

新生活運動の趣旨にのっとり、地域でおこる様々な問題を調査研究し、その問題を解決するための事業に対する助成

伝統芸能保存育成助成金

羽曳野太鼓「翔」、羽曳野野々上河内音頭同好会の活動に対する助成

◎ 町会等振興

連合区長会 連合区長会総会　令和元年５月25日(土)　はびきのコロセアム　参加者200人 地区長会議　年５回開催
連合区長会助成金 連合区長会助成金　582,581円
地域振興助成金 均等割分（７地区）350,000円　世帯割分（７地区）760,000円 助成対象　７地区・全35,920世帯 （古市6,812世帯　高鷲10,932世帯　埴生6,385世帯　羽曳が丘3,883世帯 駒ヶ谷961世帯　西浦4,332世帯　丹比2,615世帯）
町会運営助成金 均等割　2,000円　世帯割　150円　35,791世帯　198町会　5,764,650円
区長活動報償費 均等割　2,000円　世帯割　150円　35,849世帯　197町会　5,764,094円
地区長活動報償費 ７地区　126,000円

◎ 市民フェスティバル開催

第44回はびきの市民フェスティバル

日時：令和元年５月５日（日・祝）　午前９時～午後４時

場所：峰塚公園・羽曳野市立生活文化情報センター

参加者：約35,000人

参加団体：93団体(市内団体等)

実行委員会助成金：2,980,000円

◎ 緑と市民の協働ふれあいプラザ管理運営

緑と市民の協働ふれあいプラザの管理運営に要した経費

利用状況

年間利用件数：1,392件 年間利用人数：6,766人

市民活動支援講座

ボランティア・市民活動わくわく講座

・バルーンアートボランティア養成講座	開催日：９月12日、９月19日
・折り紙ボランティア養成講座	開催日：11月８日、11月15日、11月22日
・書道クラブによる書道講座	開催日：11月18日、11月25日
・災害ボランティア養成講座	開催日：12月14日
・LGBTについて学ぶ(ボランティア向上)講座	開催日：12月20日
・傾聴ボランティア養成講座	開催日：１月24日、１月31日、２月４日

◎ ＯＡ経費

パソコン付属機器に要した経費

◎ 市民ギャラリー運営

ギャラリー開催のためのポスター・ポストカードの印刷、展示協力者への謝礼などの経費

展示内容　多保　正則　「古墳時代の埴輪展」

令和元年10月26日（土）～令和２年１月５日（日）

◎ はびきの市民大学

はびきの市民大学　単位認定講座
講座回数合計（定期講座・公開講座）127回
　受講生出席総数　　延べ　5,635　人
入学式・学位授与式・単位表彰式・特別講義
　日時：令和元年５月12日（日）13時00分～15時15分
　　第１部　学位授与式（学位授与者１名）
　　第２部　特別講義「元号と紀年法－古今東西の比較」
　　講師：中牧弘允
単位認定講座
　講座１：工芸（ものづくり）の力　参加人数　延べ138人（うち単位認定者数7人）
　講座２：『古事記』を読むⅣ～崇神・垂仁・景行の代～
　　参加人数　延べ432人（うち単位認定者数21人）
　講座３：－百舌鳥・古市古墳群をより深く知るための－世界遺産講座Ⅸ
　　参加人数　延べ864人（うち単位認定者数23人）
　講座４：よりよい健康的な生活のための、市民に向けた漢方講座
　　参加人数　延べ267人（うち単位認定者数８人）
　講座５：南河内と鉄道　参加人数　延べ298人（うち単位認定者数９人）
　講座６：万博と大阪・関西　参加人数　延べ160人（うち単位認定者数７人）
　講座７：『古事記』をよむⅤ　～神功皇后から応神・仁徳天皇へ～
　　参加人数　延べ384人（うち単位認定者数20人）
　講座８：古墳の見方　参加人数　延べ648人（うち単位認定者数９人）
　講座９：入門仏教講座［日本仏教の信仰と歴史－祖師と宗派］
　　参加人数　延べ355人（うち単位認定者数10人）
　講座10：まち遺産　～街の魅力の磨き方～　参加人数　延べ135人（うち単位認定者数４人）
　講座11：真の国際社会になるために、今、求められるものとは
　　参加人数　延べ232人（うち単位認定者数11人）
　講座12：素粒子の世界　参加人数　延べ334人（うち単位認定者数７人）
　講座13：西洋音楽と日本　～３つの風～　参加人数　延べ195人（うち単位認定者数４人）
　講座14：『平家物語』の人間像－〈義経〉のイメージ－
　　参加人数　延べ175人（うち単位認定者数４人）
　講座15：『古事記』を読むⅥ　～仁徳天皇とその皇子たち～
　　参加人数　延べ414人（うち単位認定者数13人）
　講座16：天文学概論　参加人数　延べ138人（うち単位認定者数０人）

公開講座
　①近藤一樹先生と基本の一汁三菜を学ぶ！
　　参加人数延べ　96人
　②村上春樹が描いたメニューを食べてみよう
　　参加人数延べ　20人
　③えれめんトランプを楽しもう！―カードゲームをしながら元素を知ろう―
　　参加人数　35人
　④ベンガラ染め
　　参加人数　20人
　⑤京都生まれの新感覚から―苔玉　もふもふ♪モスペットを作ろう！！―
　　参加人数　34人
　⑥赤ちゃんから小学校に通う子ども（児童期）の育ちについて考えましょう
　　参加人数延べ　112人
　⑦ＳＤＧｓ（エスディジーズ）を学ぼう！
　　参加人数延べ　55人
　⑧裁判員制度を知ろう　～10年の歩みとこれから～
　　参加人数　29人
　⑨世界文化遺産・百舌鳥古市古墳群を描いた歴史作品を鑑賞する
　　参加人数延べ　54人
　⑩2020年の教育改革について
　　参加人数　11人

第23回公開シンポジウム（羽曳野市・羽曳野市教委・四天王寺大学 主催）（中止）
百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録記念「世界から見た百舌鳥・古市古墳群」
令和２年２月23日（日・祝）13時00分～16時30分
場所：四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部　大講堂
講師・シンポジスト等：坂本三佳、松木武彦、森嶋俊行

◎ 羽曳が丘コミュニティセンター管理運営

羽曳が丘コミュニティセンターの管理運営に要した経費
施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社クリーン工房）
利用状況
年間利用件数：2,980件　年間利用人数：67,791人
はびきの庵円想の管理運営に要した経費
施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社クリーン工房）
利用状況
年間利用件数：149件　年間利用人数：885人

◎ 丹比コミュニティセンター管理運営

丹比コミュニティセンターの管理運営に要した経費
施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社クリーン工房）
利用状況
年間利用件数：2,571件　年間利用人数：35,233人
空調設備修繕費用

◎ 東部コミュニティセンター管理運営

東部コミュニティセンターの管理運営に要した経費
施設管理運営委託料（指定管理者：株式会社クリーン工房）
利用状況
年間利用件数：3,065件　年間利用人数：47,321人
非常電源切替装置設置工事

◎ 国際交流

ウィーン市13区ヒーツィング区長等に年賀状の送付

◎ 多文化共生推進

日本語教室への支援
国際交流セミナー（外国人住民の交流会）への支援

◎ 特定非営利活動(NPO)法人認証等

NPO法人設立認証等事務の権限移譲に係る研修および説明会への出張
NPO法の改正に係る書籍等の購入に要した経費

◎ 地区集会所建設助成

地区集会所整備助成金
改修工事：古市西町会、羽曳野桃山台自治会、さつき会
エアコン工事：古市東町町会、埴生野中地区町会、南宮西自治会

〔地域包括支援課〕〔健康増進課〕〔スポーツ振興課〕

◎ 災害補償給付金

全国市長会市民総合賠償補償保険
通院補償給付金　５件

〔人権推進課〕

◎ 平和推進

平和推進事業の実施に要した経費

負担金等
日本非核宣言自治体協議会分担金

羽曳野市平和展
開催日　令和元年５月５日
場　所　羽曳野市立生活文化情報センター（LICはびきの）（市民フェスティバル会場内）
内　容　平和パネル・ピースアピール展示他

平和ゲートボール大会
開催日　令和元年５月29日
場　所　陵南の森運動広場

樹木管理等手数料
市民の平和意識を醸成するため平和首長会議から譲り受けた、被爆樹木アオギリの植替え

（目）17. 文　書　管　理　費

〔総務課〕

◎ 文書管理

郵便に要した経費（後納郵便、切手・ハガキ購入他）

◎ 庁内印刷

庁内印刷に要した経費（再生紙、上質紙、カラー用紙、封筒購入他）
複合機・印刷機借上げに要した経費（複合機 年間使用枚数　3,750,621枚）
郵便料金計器の修繕に要した経費

〔情報政策課〕

◎ ＯＡ経費

委託料
総合文書管理システム保守委託料
総合文書管理システム保守業務

（目）18. 諸　　費

〔財政課〕

◎ 国庫支出金等還付金

項　　目	金　額　（円）
児童扶養手当給付費国庫負担金返還金	100,097
特別障害者手当等給付費国庫負担金返還金	516,112
母子家庭等対策総合支援事業費国庫補助金返還金	1,676,000
生活・医療・介護扶助費等国庫負担金及び生活困窮者自立支援事業費等国庫負担金返還金	96,904,049
生活困窮者就労準備支援事業費等補助金返還金	945,000
児童入所施設措置費等国庫負担金返還金	304,283
児童入所施設措置費等府費負担金返還金	152,142
子ども・子育て支援交付金返還金	12,308,000
子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費国庫補助金返還金	15,000
自立支援医療（更正医療）府費負担金返還金	679,804
未熟児養育医療費等国庫負担金返還金	167,341
子どものための教育・保育給付費府費負担金返還金	14,872,197
子どものための教育・保育給付費国庫負担金返還金	30,444,658
保育料返還金	885,450
合　　計	159,970,133

（項）２．徴　　税　　費

（目）１．税　務　総　務　費

〔税務課〕

◎ 賦課事務

納付書・課税資料等の印刷経費　等

税理士による税務署書類作成相談等委託料
開催日時：２月25日、２月26日、２月27日の計３回
相談件数：234件　１日当たり約78件
作成件数：162件　１日当たり約54件

◎ 賦課事務ＯＡ経費

エルタックスシステム利用料
エルタックス及び国税連携システムに関するサーバ、システム管理委託費用。
本市では、一般社団法人地方税電子化協議会の運営するeLTAX（エルタックス）による市税の電子申告のうち、個人住民税、法人市町村民税、固定資産税（償却資産）の受付を行っており、その利用料。
eLTAX ASPサービス（地方税共通納税システム）追加業務、法人市民税法改正対応業務。

●受付内容
・個人住民税（市・府民税）
　給与支払報告書、特別徴収に係る給与所得者異動届出書、普通徴収から特別徴収への切替申請書、特別徴収義務者の所在地・名称変更届出書など
※現在、個人の方からの申告には対応していない。
・法人市町村民税
　確定申告・予定申告・修正申告等、法人設立・開設・異動届
・固定資産税（償却資産）
　償却資産の申告
※電子納税は対応していない。

●eLTAX（エルタックス）の利用状況
・個人住民税（給与支払報告書（個人別明細書））

提出年度【翌年度課税】	(A) 全提出件数（件）	(B) うち電子申告による提出件数（件）	電子申告利用率	(C) うち光ディスク等の提出媒体による提出件数（件）	光ディスク等利用率
令和元年分	63,519	26,523	41.76%	1,223	1.93%
平成30年分	63,881	24,985	39.11%	1,174	1.84%
平成29年分	62,015	24,127	38.91%	1,168	1.88%
平成28年分	60,131	20,912	34.78%	1,393	2.32%
平成27年分	56,341	17,063	30.29%	1,331	2.36%

・個人住民税（公的年金等支払報告書（個人別明細書））

提出年度【翌年度課税】	(A) 全提出件数（件）	(B) うち経由機関を通じた提出件数（件）	利用率
令和元年分	47,571	47,244	99.31%
平成30年分	48,152	47,749	99.16%
平成29年分	48,188	47,876	99.35%
平成28年分	48,147	47,510	98.68%
平成27年分	48,214	47,831	99.21%

・法人市町村民税　※平成24年４月申告運用開始

課税年度	(A) 全申告件数 （件）	(B) うち電子 申告による 申告件数（件）	利用率
令和元年度	3,102	2,226	71.76%
平成30年度	3,044	2,073	68.10%
平成29年度	3,005	1,934	64.36%
平成28年度	2,874	1,781	61.97%
平成27年度	2,824	1,479	52.37%

・法人市町村民税　※法人設立・開設等の異動届

課税年度	(A) 全申告件数 （件）	(B) うち電子 申告による 申告件数（件）	利用率
令和元年度	107	53	49.53%
平成30年度	373	189	50.67%
平成29年度	371	202	54.45%
平成28年度	391	173	44.25%
平成27年度	217	67	30.88%

・固定資産税（償却資産）　※平成23年11月運用開始

課税年度	(A) 全申告件数 （件）	(B) うち電子 申告による 申告件数（件）	利用率
令和元年度	2,395	649	27.10%
平成30年度	2,066	558	27.01%
平成29年度	2,124	453	21.33%
平成28年度	2,242	383	17.08%
平成27年度	2,079	272	13.08%

家屋評価システム利用料

家屋調査による固定資産税の評価額を算出するため、平成25年度より導入したシステムの利用料。このシステムより、更なる適正な家屋評価を行い、公平性の確保並びに適切な説明を行うための詳細な評価資料を取得している。

平成30年１月２日から平成31年１月１日に新築・増築・改築などをされた家屋が令和元年度に新たに課税される。

平成29年１月２日以降に新築・増築・改築などをされた家屋の再建築費評点数については、その家屋に使用されている資材、施工量などに基づき、「固定資産評価基準」に定められている標準評点数により算出して求めている。平成29年１月１日以前に建築され、平成29年１月２日以降に増築・改築などのない家屋の再建築費評点数については、基準年度（平成30年度）の前年度における再建築費評点数に「固定資産評価基準」に定められている再建築費評点補正率（木造家屋1.05、非木造家屋1.06）を乗じて求めている。なお、この再建築費評点数をもとに算出した価格が平成29年度の価格を上回る場合は、平成29年度の価格に据え置かれる。

家屋評価棟数：54,059棟
（令和元年度）新築家屋：353棟　約47,834㎡　滅失家屋：286棟　約27,132㎡
（平成30年度）新築家屋：357棟　約45,845㎡　滅失家屋：334棟　約47,159㎡
（平成29年度）新築家屋：330棟　約60,205㎡　滅失家屋：242棟　約28,658㎡
（平成28年度）新築家屋：350棟　約56,600㎡　滅失家屋：247棟　約23,102㎡
（平成27年度）新築家屋：390棟　約51,361㎡　滅失家屋：296棟　約26,128㎡

個人市・府民税申告支援システム利用料
インターネットにつながったパソコンから、個人住民税の税額の試算や申告書の作成を行うためのシステムの利用料。

源泉徴収票などの資料からデータを入力することで、住民税の試算が可能となり、また、住民税の通知書の内容を確認することが可能となる。

・住民税の試算人数：2,205人　※平成31年４月から令和２年３月末まで
・申告書の作成人数：263人

◎ 固定資産税評価替事務

固定資産税の対象となる土地及び家屋については、３年に１度評価替えを行い、税額算定の基礎となる価格を見直している。令和元度の土地の価格は、平成30年１月１日時点の地価公示価格等の７割を目途に評価しているが、その後、地価の下落が認められる場合、平成30年１月１日から平成30年７月１日までの半年間の地価動向を把握のうえ修正率を求め、評価額に修正率を乗じて令和元年度の土地の価格を求めている。

土地評価筆数：63,798筆
標準地：276地点
路線価付設路線：5,501本

固定資産税評価用路線価付設業務委託料
標準宅地の不動産鑑定評価を踏まえ、市内全域の路線価付設に必要な作業を行う。

評価替えに係る鑑定評価等業務委託料
固定資産税（土地）の評価替えに係る標準宅地の不動産鑑定評価実施業務（令和元年度実施、次回は令和４年度）

固定資産評価要綱の見直し及び所用の補正に関する調査研究業務（平成29年度実施、次回は令和２年度）

※固定資産評価要綱とは、地方税法（昭和25年法律第226号）第388条第１項の規定により定められた固定資産評価基準（昭和38年12月25日自治省告示第158号）に基づき、固定資産の評価の基準並びに評価の実施方法及び手続きに関しその細目を定めたもの。

〔固定資産評価審査委員会事務局〕

◎ 固定資産評価審査委員会

・固定資産評価審査委員会の開催（委員長１人、委員２人、計３人）
　第１回：令和元年５月23日開催

・研修会への参加
　固定資産評価審査委員会運営研修会（７月19日）

・固定資産評価審査申出状況　　０件

（目）２．徴　　収　　費

〔税務課〕

◎ 徴収事務

納付書の印刷経費　等
市税催告コールセンター
　市税未納額（現年・滞納繰越）の縮減対策の一環として庁舎内に設置し、電話オペレーターによる納税呼びかけ業務を実施（平成29年度より３年計画）。
大阪府域地方税徴収機構
　地方税収入未済額のさらなる縮減を図るため、府と府内市町との間で設置された「大阪府域地方税徴収機構」による共同徴収業務への参加。

◎ 徴収事務ＯＡ経費

地方税共通納税システム導入に伴う基幹システムの改修。

（項）３．戸籍住民基本台帳費

（目）１．戸籍住民基本台帳費

〔市民課〕

◎ 戸籍事務

届出件数（本庁＋支所）

項　　目	件　　数
戸籍関係	5,274
住基関係	11,379
印鑑関係	5,086
外国人住民関係	435
住民票閲覧申請	28

証明書交付通数（本庁＋支所＋コンビニ）

項　　目	有料証明	無料証明
戸籍関係	22,956	11,539
住基関係	50,276	5,040
印鑑関係	29,175	16

人口動態人数（本庁＋支所）
（平成31年１月～令和元年12月の実績※住民基本台帳年報より）

出生	死亡	転入	転出	人口増減
648	1,283	3,357	3,655	▲913

※人口増減は職権記載・消除を含めた人数

◎ 住居表示

街区表示板・住宅地図の購入、住居表示システム保守委託料
住居番号付番通知件数　　312件
住居表示証明書交付件数　　78件

◎ 戸籍住基ＯＡ経費

住基ネット機器等各種電算機器の借上料・使用料、保守点検経費
証明書偽造防止用紙・インクリボン・カートリッジ等ＯＡ運用関連経費

◎ 証明書等コンビニ交付

証明書等コンビニ交付サービス関連機器保守料・ソフト使用料、コンビニ交付事務委託料
証明書交付センター運営負担金、システムセキュリティ構築業務委託料

コンビニ交付サービス事務委託料の内訳

コンビニ業者名	証明書交付数	単価（円）	委託料金額（円）
セブンイレブン	4,071	※	472,087
ローソン	2,788	※	323,408
ファミリーマート	3,521	※	408,303
ミニストップ	188	※	21,836

※単価
【平成31年４～９月】
115円
【令和元年10～３月】
117円

住民基本台帳カード有効枚数　　12,766枚（令和２年３月末時点）
コンビニ交付サービス利用登録者人数（住民基本台帳カード）12,006人（令和２年３月末時点）
利用者証明用電子証明書有効件数（個人番号カード）　16,581人（令和２年３月末時点）

◎ 旅券発給事務

旅券事務移譲市担当者会議等旅費、逓送便運休日郵送料、IC旅券交付端末機購入費
IC旅券交付端末機保守委託料
旅券発給処理件数　　3,100件

◎ 番号制度

通知カードの交付（本庁＋支所）　　受渡数：　67通（平成31年４月１日～令和２年３月31日）
個人番号カード交付（本庁＋支所）　　実施件数：17,393枚（令和２年３月末時点）

（項）４．選　　挙　　費

（目）１．選 挙 管 理 委 員 会 費

〔選挙管理委員会事務局〕

◎ 選挙管理委員会

羽曳野市選挙管理委員会開催数（定例及び臨時）　14回
総会・研修会等
- 全国市区選挙管理委員会連合会総会及び研修会
- 近畿都市選挙管理委員会連合会総会及び事務研究会
- 大阪府都市選挙管理委員会連合会総会及び事務研究会
- 大阪府都市選挙管理委員会連合会中部支部総会及び事務研究会

（目）２．選　挙　啓　発　費

〔選挙管理委員会事務局〕

◎ 選挙啓発

羽曳野市明るい選挙推進協議会委員（23人）
総会・研修会等
- 大阪府中部ブロック明るい選挙推進協議会連合会総会
- 羽曳野市明るい選挙推進協議会総会及び研修会

（目）３．大阪府議会議員一般選挙費

〔選挙管理委員会事務局〕

◎ 大阪府議会議員一般選挙

選挙公報配布数：49,500世帯
ポスター掲示場設置場所：250ヶ所
啓発：啓発物品配布・ポスター・懸垂幕・電光掲示板・広報車による
　　アナウンス
不在者投票郵便料
委託料：投開票所駐車場警備委託・人材派遣委託ほか

実施体制

選　挙　長	１人	選挙立会人	３人	投票管理者	37人
投票立会人	148人	投票事務従事者	272人	開票事務従事者	70人

	当日有権者数	投票者数	投票率	備考
男	43,800人	20,531人	46.87%	有効投票　42,137票
女	49,396人	23,143人	46.85%	無効投票　1,536票
計	93,196人	43,674人	46.86%	持帰り票１票　不受理０票

◎ 大阪府議会議員一般選挙（ＯＡ経費）

投票受付システム運用支援業務：２ヶ所

（目）４．参議院議員通常選挙費

〔選挙管理委員会事務局〕

◎ 参議院議員通常選挙

選挙公報配布数：49,035世帯
ポスター掲示場設置場所：250ヶ所
啓発：配布物品2,000個・ポスター・懸垂幕
不在者投票郵便料
委託料：投開票所駐車場警備委託・人材派遣委託ほか

実施体制
開票管理者　１人　開票立会人　15人　投票管理者　37人
投票立会人　148人　投票事務従事者　271人　開票事務従事者　201人

		当日有権者数	投票者数	投票率	備考	
大阪府選出	男	44,233人	21,921人	49.56%	有効投票	45,549票
	女	49,816人	24,704人	49.59%	無効投票	1,075票
	計	94,049人	46,625人	49.58%	持帰り票	１票
比例代表選出	男	44,233人	21,919人	49.55%	有効投票	45,171票
	女	49,816人	24,702人	49.59%	無効投票	1,449票
	計	94,049人	46,621人	49.57%	持帰り票	１票

◎ 参議院議員通常選挙（ＯＡ経費）　投票受付システム運用支援業務：２ヶ所

（目）５．大阪府知事選挙費

〔選挙管理委員会事務局〕

◎ 大阪府知事選挙

選挙公報配布数：49,500世帯
ポスター掲示場設置場所：250ヶ所
啓発：啓発物品配布・ポスター・懸垂幕・電光掲示板・広報車による
　　アナウンス
不在者投票郵便料
委託料：投開票所駐車場警備委託・人材派遣委託ほか

実施体制
開票管理者　１人　開票立会人　３人　投票管理者　37人
投票立会人　148人　投票事務従事者　272人　開票事務従事者　105人

	当日有権者数	投票者数	投票率	備考	
男	43,800人	20,698人	47.26%	有効投票	43,299票
女	49,396人	23,335人	47.24%	無効投票	732票
計	93,196人	44,033人	47.25%	持帰り票２票	不受理０票

（項）５．統　計　調　査　費

（目）１．統 計 調 査 総 務 費

〔総務課〕

◎ 統計事務

統計事務に要した経費
統計調査員の確保対策に要した経費

（目）２．基　幹　統　計　費

〔総務課〕

◎ 基幹統計

工業統計調査に要した経費
経済センサス調査区管理に要した経費
経済センサス基礎調査に要した経費
国勢調査調査区設定に要した経費
全国家計構造調査に要した経費
農林業センサス調査に要した経費

令和元年度実施調査名	調査期日（期間）	調査区域	指導員数	調査員数	調査件数
2019年工業統計調査	令和元年６月１日	市内全域	１名	11名	411件
2019年全国家計構造調査	令和元年10月･11月	抽出地域	１名	４名	48件
令和元年経済センサス基礎調査	令和元年６月１日	市内全域	―	10名	4,932件
2020年農林業センサス	令和２年２月１日	市内全域	３名	28名	1,058件

（項）６．監　査　委　員　費

（目）１．監　査　委　員　費

〔監査委員事務局〕

◎ 監査委員

監査委員会総会・研究会等の実施状況

内　　容	実　　施　　日
河内南都市監査委員会臨時総会	書面開催（５月13日承認）
大阪府都市監査委員会定期総会・研修会	５月17日
近畿地区都市監査委員会総会・研修会	５月30日
河内南都市監査委員会定期総会・第164回事務研究会	６月４日
第165回河内南都市監査委員会事務研究会	７月１日
第166回河内南都市監査委員会事務研究会	８月27日
全国都市監査委員会総会・研修会	８月29日～30日
第66回北陸・東海・近畿三地区共催都市監査事務研修会	10月17日～18日
第167回河内南都市監査委員会委員・職員事務研究会	11月１日
第168回河内南都市監査委員会事務研究会	12月３日
第169回河内南都市監査委員会事務研究会	１月31日

定期監査・決算審査等の実施状況

内　　容		実　　施　　日　　等
例月出納検査		毎月25日（基準日）
平成30年度水道事業会計決算審査		令和元年５月28日～７月25日
平成30年度下水道事業会計決算審査		令和元年５月28日～７月25日
平成30年度一般会計・各特別会計決算審査		令和元年６月25日～８月８日
令和元年度定期監査等		
	住民監査請求	０件
	定期監査	令和元年11月５日～令和２年３月25日 〔対象部課〕 教育委員会事務局 学校教育室 教育総務課、学校給食センター、学校教育課、教育研究所、誉田中学校、古市小学校 生涯学習室 社会教育課、青少年センター、青少年児童センター、白鳥児童館、陵南の森公民館、文化財保護課、図書館課、中央図書館、陵南の森図書館、古市図書館、羽曳が丘図書館、丹比図書館、東部図書館、スポーツ振興課 水道局 総務課、工務課
	工事監査	令和元年10月１日～令和元年12月20日 〔対象の工事〕 羽曳野市水道事業羽曳が丘１丁目配水管改良工事
監査結果に係る措置報告		令和元年９月26日（措置内容の公表日） 〔対象部課〕 保健福祉部 福祉総務課、福祉総務課（陵南の森総合センター）、福祉総務課（陵南の森老人福祉センター）、福祉総務課（向野老人いこいの家）、生活福祉課、障害福祉課 保健福祉部保険健康室 保険年金課、健康増進課、高年介護課、地域包括支援課 市長公室こども未来室 こども課、軽里保育園、はびきの保育園、子育て支援センターふるいち、白鳥幼稚園 教育委員会事務局学校教育室 学校教育課（幼稚園関係業務のみ）

（款）３．民　　生　　費

（項）１．社　会　福　祉　費

（目）１．社 会 福 祉 総 務 費

〔福祉総務課〕

◎ 福祉事務所

福祉事務所の事務に要した経費

◎ 民生委員

民生委員推薦会に要した経費
- 民生委員推薦委員　８人
- 推薦会開催　５回

（平成31年４月８日、令和元年６月６日、同年８月２日、同年12月19日、令和２年２月14日）

民生委員数　155人　主任児童委員数　13人　　合計　168名（令和２年３月31日現在）

校区別民生委員数　（単位：人）

地区名	委員数	地区名	委員数	地区名	委員数
古市校区	18	高鷲南校区	10	駒ヶ谷校区	9
古市南校区	10	恵我之荘校区	14	西浦校区	10
白鳥校区	5	埴生校区	13	西浦東校区	8
高鷲校区	12	埴生南校区	12	丹比校区	13
高鷲北校区	7	羽曳が丘校区	14	主任児童委員	13
				合計	168

◎ 地域福祉推進

羽曳野市地域福祉推進委員会（地域福祉計画策定委員会）（委員数30名）

第１回　委員会　　令和２年２月26日に市役所総合福祉センターにて開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、郵送での資料を送付した。

書面開催に要した経費：消耗品費（カラーLBP& コピー用ラベル　他）

〔指導監査室〕

◎ 法人指導

平成23年度の地方分権第２次一括法の公布に伴う社会福祉法の改正に基づき、平成25年４月に大阪府より本市に移譲された社会福祉法人(主たる事務所が本市域にあり、その行う事業も本市域を越えないもの)に係る指導監査及び認可等の事務を行った。（所管法人数：14法人）

・認可及び届出（受理）関係事務

申請や届出等のあったものについて、審査及び認可等を行った。

・社会福祉法人に対する指導監査

社会福祉法第56条第１項に基づき、４法人に対し指導監査を実施した。なお、指導監査にあたっては、公認会計士の資格を有する社会福祉法人等指導監査員も同行のうえ、実地検査を行った。実地検査において改善を指導した事項について、法人に対し改善状況の報告を求めた。

〔秘書課〕

◎ 羽曳野市ファイン推進基金積立金

一般寄附金の羽曳野市ファイン推進基金への積立

〔観光課〕

◎ 羽曳野市ファイン推進基金積立金

ふるさと応援寄附金に係る積立金

（目）２．社会福祉事業費

〔福祉総務課〕

◎ 社会福祉対策

民生委員・児童委員協議会助成金

民生委員・児童委員協議会総会（令和元年５月16日　市民会館）

民生委員・主任児童委員の活動状況　（単位：件）

区分 制度別相談・指導件数	民生委員	内主任児童委員	区分 制度別相談・指導件数	民生委員	内主任児童委員
在宅福祉	145	0	仕事	18	0
介護保険	85	0	家族関係	74	0
健康・保健医療	96	0	住居	32	0
子育て・母子保健	119	45	生活環境	103	2
子どもの地域生活	442	129	日常的な支援	492	32
子どもの教育・学校生活	65	1	その他	643	16
生活費	72	0			
年金・保険	21	0	合計	2,407	225

羽曳野市社会福祉協議会への助成

・社会福祉協議会運営事業　正規職員12名（内市派遣職員2名）・嘱託職員6名等の人件費助成

・福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

意思能力にハンディキャップを有する者が自立した地域生活を送れるように、福祉サービスの利用援助を行ったり日常的な金銭管理を行うことによりその者の権利擁護に努める。

令和２年３月31日現在　　契約実績10名

・ボランティアセンター活動事業

ボランティア活動の活性化とボランティア連絡会の組織強化を図る。

ボランティアセンター利用日数　278日

ボランティア保険の加入　延べ676団体　26,097名

ボランティア養成研修等の実施

戦没者追悼式　　日時　令和元年10月24日　会場　大阪護国神社（大阪市住之江区）

遺族参加者　150人

各種助成団体会員数

戦没者遺族会　526人　　保護司会　38人

更生保護女性会　250人　　（注　保護司会の人数は、羽曳野市分のみ）

献血推進協議会負担金

献血件数

受付人数　1,543人

採血人数　1,293人

◎ 地域福祉推進

・コミュニティソーシャルワーカー配置事業（委託事業）

地域にコミュニティソーシャルワーカーを配置することにより、要援護者を地域で支える体制の整備を促進する。

社会福祉協議会事務所、社会福祉協議会西部事務所、四天王寺悲田院に計３名配置

・地域福祉組織強化支援事業（羽曳野市社会福祉協議会への助成）

校区福祉委員会の運営助成等

心配ごと相談　　月２回　取扱件数　12件

・ふれあいネット雅び事業（羽曳野市社会福祉協議会への助成）

地域住民と行政、専門機関の協働により、要支援者や地域福祉の課題を検討し、地域福祉の推進を図る小学校区ごとの取り組み

◎ 生活困窮者自立支援

・生活困窮者自立相談支援事業
　様々な生活課題を抱えた方に対して社会福祉の専門性を有する支援員が相談に応じ、支援につなげていく制度。また、既存の制度を横断的に繋ぎ包括的な支援体制を構築する。
・住居確保給付金
　離職により住居を喪失又はその恐れのある方を対象として住宅費（生活保護の住宅扶助基準額が上限）を支給するとともに就労支援を実施し、住宅及び就労機会の確保を行う。
・一時生活支援事業
　住居喪失者に対し一定期間、衣食住等の日常生活に必要な支援を提供するとともに、相談支援員による自立支援を行う。
・就労支援準備事業
　直ちに一般就労に繋がらない生活困窮者に対し、就労準備セミナーの開催や一般企業への職業体験等を通じた自立支援を行う。

◎ 社会福祉対策

公益社団法人羽曳野市シルバー人材センター運営支援に関する経費
シルバー人材センター助成事業　　正規職員５名と市からの派遣職員１名の人件費一部助成

羽曳野市シルバー人材センターの状況(令和２年３月31日現在)
　会員数　　男　657人　　女　287人　　合計　944人
　就業状況　契約件数　3,103件　就労延べ時間　395,736時間　就労延べ人員　102,892人
　※年間を通じて契約がある場合、１年を１契約としてカウントしている。

◎ 羽曳野市ファイン推進基金助成

令和元年度中運用益等　58,000円
交付金額　1,198,000円
令和元年度末ファイン推進基金現在高　558,424,000円

ファイン推進基金助成金交付団体名　（単位：円）

団体名	事業の概要	交付金額
「福祉と人権」の街・向野をつくる会	配食サービス・入浴サービス・高齢者等見守り事業等	64,000
羽曳が丘ゆうゆうクラブ	地域リハビリテーション事業	762,000
NPO法人南河内こどもステーション	子育てと女性の生き方を支援する事業	246,000
羽曳野市登録手話通訳者グループ	手話通訳奉仕活動	16,000
羽曳野点訳サークルひまわり	点訳活動事業	110,000

〔生活福祉課〕

◎ 行旅病人等取扱

行旅病人及び行旅死亡人取扱いに要した費用

〔障害福祉課〕

◎ 障害者（児）自立支援

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス等の実施に関する経費

▽訪問系サービス

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用時間（日）数	支出額（円）
居宅介護	289	2,788	56,512	237,711,178
重度訪問介護	8	80	10,541	28,976,068
重度障害者等包括支援	0	0	0	0
行動援護	24	240	11,875	49,362,270
同行援護	36	332	9,159	31,073,128
短期入所	140	1,089	8,036（日）	83,419,626
計	497	4,529		430,542,270

▽日中活動系サービス

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額（円）
生活介護	324	3,733	71,600	881,562,620
療養介護	17	202	6,145	52,375,100
宿泊型自立訓練	3	33	885	2,979,876
自立訓練（機能訓練）	3	15	245	1,908,654
自立訓練（生活訓練）	10	65	1,207	9,383,695
就労移行支援	76	533	8,750	81,814,869
就労移行支援（養成施設）	1	1	3	15,217
就労継続支援Ａ型	75	676	12,124	94,323,794
就労継続支援Ｂ型	203	1,973	33,338	237,550,794
就労定着支援	14	85	－	2,478,897
計	726	7,316	134,297	1,364,393,516

▽居住系サービス

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額（円）
共同生活援助	161	1,669	45,649	380,319,549
施設入所支援	70	814	23,302	116,328,117
計	231	2,483	68,951	496,647,666

▽計画相談支援、地域移行支援、特定障害者特別給付費

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額（円）
計画相談支援	703	1,852	－	27,022,709
地域移行支援	3	17	47	460,250
地域定着支援	5	41	1,065	137,661
特定障害者特別給付費	214	2,353	25,410	22,801,853
計	925	4,263	26,522	50,422,473

▽障害児通所支援等給付費

サービス種別	利用者数	延べ利用者数	延べ利用日数	支出額（円）
障害児相談支援	363	659	－	11,291,925
医療型児童発達支援	0	0	0	0
児童発達支援	163	1,309	14,883	170,400,135
放課後等デイサービス	292	3,042	44,739	471,277,300
保育所等訪問支援	25	76	82	1,601,640
計	843	5,086	59,704	654,571,000

▽療養介護医療給付費

		件数	日数/回数	点数・基準額(点)	決定金額(円)
入院	医科	205	6,183	12,237,559	14,451,687
	歯科	0	0	0	0
	食事療養費等	0	0	0	0
	患者一部負担金(患者自己負担額)				653,573
入院外	医科	0	0	0	0
	歯科	0	0	0	0
	食事療養費等	0	0	0	0
	患者一部負担金(患者自己負担額)				0
公費負担額小計					14,451,687
市への直接請求分		12			326,520
公費負担額合計					14,778,207

▽補装具の給付等

		決定件数	総費用額(円)	公費負担額(円)	自己負担額(円)
交付	義肢・装具	33	7,990,432	7,853,751	136,681
	座位保持装置	6	2,506,168	2,431,768	74,400
	補聴器・義眼・眼鏡	43	2,568,031	2,452,681	115,350
	車椅子・電動車椅子	19	6,698,032	6,455,234	242,798
	その他	27	2,144,936	2,064,006	80,930
	小計	128	21,907,599	21,257,440	650,159
修理	義肢・装具	20	2,086,264	2,036,561	49,703
	座位保持装置	11	380,693	364,561	16,132
	補聴器・義眼・眼鏡	24	550,703	528,515	22,188
	車椅子・電動車椅子	83	5,076,078	5,008,993	67,085
	その他	4	89,291	89,291	0
	小計	142	8,183,029	8,027,921	155,108

▽自立支援医療（更生医療）

			支給決定人員	給付申請件数	給付決定件数	ﾚｾﾌﾟﾄ件数	更生医療負担額（円）
入院	視覚障害		0	0	0	0	0
	聴覚・平衡機能障害		0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害		0	0	0	0	0
	肢体不自由		45	64	62	66	6,476,942
	内臓障害	心臓	1	3	3	1	52,600
		腎臓	43	38	38	109	15,604,413
		小腸	0	0	0	0	0
		肝臓	1	0	0	0	-150
	免疫機能障害		1	12	12	0	-3,951
	小計		91	117	115	176	22,129,854
入院外	視覚障害		0	0	0	0	0
	聴覚・平衡機能障害		0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害		0	0	0	0	0
	肢体不自由		67	64	62	234	654,709
	内臓障害	心臓	1	2	2	2	5,099
		腎臓	109	94	94	1,484	151,034,548
		小腸	0	0	0	0	0
		肝臓	1	1	1	17	167,840
	免疫機能障害		18	16	16	164	10,287,793
	小計		196	177	175	1,901	162,149,989
合計			287	294	290	2,077	184,279,843

※請求額を返還額が上回る場合はマイナスの表記となります。

▽自立支援医療（育成医療）

			支給決定人員	給付申請件数	給付決定件数	ﾚｾﾌﾟﾄ件数	育成医療負担額（円）
入院	視覚障害		0	0	0	0	0
	聴覚・平衡機能障害		0	0	0	0	0
	音声・言語・そしゃく機能障害		0	0	0	0	0
	肢体不自由		2	2	2	3	226,756
	内臓障害	心臓	3	2	2	8	736,359
		腎臓	0	0	0	0	0
		小腸	0	0	0	0	0
		肝臓	0	0	0	0	0
		その他	2	2	2	2	148,772
	免疫機能障害		0	0	0	0	0
	小計		7	6	6	13	1,111,887
入院外	視覚障害		0	0	0	0	0
	聴覚・平衡機能障害		1	0	0	1	716
	音声・言語・そしゃく機能障害		16	11	11	73	296,583
	肢体不自由		2	2	2	4	5,489
	内臓障害	心臓	1	2	2	0	0
		腎臓	0	0	0	0	0
		小腸	0	0	0	0	0
		肝臓	0	0	0	0	0
		その他	1	2	2	2	478
	免疫機能障害		0	0	0	0	0
	小計		21	17	17	80	303,266
合計			28	23	23	93	1,415,153

◎ 地域生活支援

障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の実施に関する経費

▽意思疎通支援事業

	通訳登録者数	延べ派遣回数	派遣報償費の額(円)
手話通訳者の派遣	22名	471回	984,150
要約筆記奉仕員の派遣	25名	66回	209,950

▽意思疎通支援事業（講座の開催）

		開催回数/時間	受講者数	修了者数
手話教室	入門課程	18回/36時間	42名	30名
	基礎課程	22回/44時間		
要約筆記奉仕員養成講座		13回/33時間	５名	５名
点字教室	初級	15回/30時間	８名	７名
	中級	10回/20時間	９名	５名

▽地域生活支援事業

	利用者数	延べ利用者数	延べ利用回（時間）数	支出額（円）
生活支援事業	9	97	618回	3,095,380
移動支援事業	285	3,163	67,543時間	134,817,500
日中一時支援事業	8	35	64回	211,320
タイムケア事業	0	0	0回	0
更生訓練費	50	235	6,293回	2,134,920
計	352	3,530		140,259,120

▽日常生活用具給付事業

	障害者(児)		
	件数	公費負担額(円)	自己負担額(円)
介護・訓練支援用具	9	833,400	207,400
自立生活支援用具	27	1,016,225	92,345
在宅療養等支援用具	20	850,202	33,886
情報・意思疎通支援用具	30	2,161,590	135,960
排泄管理支援用具	3,048	29,019,665	1,174,895
居宅生活動作補助用具	6	312,690	6,510
計	3,140	34,193,772	1,650,996

▽訪問入浴サービス事業

派遣１回あたり12,500円

延べ利用者数	延べ利用回数	支出額
80名	503回	6,287,500円

▽相談支援事業

地域生活支援事業の相談支援事業として、市内４箇所に委託して実施

事業所名称	対象者	延べ相談件数
障害者相談支援事業所「はる」	主に障害者を対象	493件
障害者相談支援事業所「ばんびーの」	主に障害児を対象	97件
障害者相談支援事業所「フレンドハウス」	主に精神障害者を対象	329件
障害者相談支援事業所「ホープ」	主に精神障害者を対象	177件

※一部計画相談の件数を含みます。

▽地域活動支援センター

地域活動支援センターとして、市内３箇所に委託して地域生活支援事業を実施

地域活動支援センターⅠ型・・・・・（福）あっと萌夢「フレンドハウス」

地域活動支援センターⅢ型・・・・・（福）四天王寺福祉事業団「埴生苑」

地域活動支援センターⅢ型・・・・・（福）あっと萌夢「そよかぜ」

▽その他助成事業

重度障害者自動車改造助成事業　　助成件数：１件

◎ 障害者（児）福祉

障害者(児)福祉施策の実施に関する経費

▽主な事業

障害者相談員業務の実施	相談員数:５名
身体障害者生活訓練事業の実施	参加人数:131名
南河内身体障害者スポーツ大会の開催	参加人数:178名
障害者緊急一時保護業務の実施	周辺市との分担による緊急時一時保護施設を確保
身体障害者福祉協議会運営補助の実施	助成団体：羽曳野市身体障害者福祉協議会 文化活動等の振興を広め、障害者の社会参加の促進を図る取り組みの実施と啓発啓蒙活動等を主体的に実施。

▽その他の福祉施策

身体障害者手帳診断料助成事業	助成件数：144件
福祉理美容事業	利用者：２名
障害者スポーツ教室事業	フライングディスク教室等の実施 25回開催、延べ参加人数:287名（市内在住）
重度障害者住宅改造助成事業	助成件数：３件
緊急通報システム事業	利用者：４名

◎ 生きがい情報センター運営

陵南の森生きがい情報センターの運営に関する経費

＊利用状況:延べ利用者数:224人

・利用会員によるマンツーマンパソコン講習会の定期開催

◎ ＯＡ経費

障害福祉システム保守に関する委託料

障害福祉サービス請求内容適正化システムの借上料

令和元年度制度改正にかかるシステム開発委託料

◎ ＯＡ経費（生きがい情報）

陵南の森生きがい情報センターに関する経費

インターネット使用に係るデータ通信回線使用料等

◎ 障害支援区分認定

障害支援区分の認定に関する経費

▽障害支援区分認定審査会の開催状況

開催回数：20回

審査件数：248件

▽令和元年度障害支援区分認定状況

障害種別	区分１	区分２	区分３	区分４	区分５	区分６	計
身体	1	6	8	14	11	34	74
知的	3	15	17	30	28	47	140
精神	5	41	18	10	4	0	78
難病	0	0	0	0	1	1	2
計	9	62	43	54	44	82	294

*重複障害者（46人）については、それぞれの障害種別に計上しているため、審査件数とは一致しない。

▽主治医意見書作成の状況

区分	新規	継続	計
居宅生活者	82件	126件	208件
施設入所者	23件	30件	53件
計	105件	156件	261件

▽認定調査の実施

市内の指定相談支援事業所３箇所に委託により調査実施のほか、市職員により調査を実施。

＊事業者委託:200件

＊市職員が調査実施:48件

◎ 障害者施策推進審議会

障害者施策推進審議会の開催に係る経費
審議会開催に係る委員報酬　　委員数：総勢20人（内、報酬支払対象15人）
開催回数：１回（令和元年11月１日）

〔こども課〕

◎ 母子福祉

母子福祉会助成金
市内すべての母子・寡婦家庭が豊かに明るく健やかな生活を送り、その福祉を推進するために、会員相互の親睦と資質の向上を図り社会福祉の増進に貢献することを目的に設立されている母子福祉会（会員数172人）が行う事業に対し助成を行った。

母子父子寡婦相談員賃金　１人

母子自立支援教育訓練給付金
ひとり親家庭の母・父の主体的な能力開発の取り組みを支援するため、教育支援講座として指定された講座を受講した場合に支給　　支給者３人

高等職業訓練促進給付金
ひとり親家庭の母・父が就業に結びつきやすい資格を取得するため、１年以上養成機関で受講する場合に一定期間支給　　支給者11人

◎ 未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金

児童扶養手当受給者のうち、婚姻をしたことがない者（未婚のひとり親）に対し、臨時・特別給付金として受給者1人あたり17,500円を支給　　支給者77人
システム改修委託料
児童扶養手当システム未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金対応業務

（目）３．老　人　福　祉　費

〔福祉総務課〕

◎ 老人福祉援護

高年者敬老事業に関する経費
▽高年者敬老事業の実施状況

高年者敬老入浴事業	実施箇所数：市内１浴場 延べ利用者数：520名
交流・ふれあい推進事業	実施箇所：市立向野共同浴場、延べ利用者数：978名

◎ 老人福祉

高年者敬老祝福事業並びに高年者生きがいづくり事業の実施に関する経費
▽高年者敬老祝福事業

祝品の支給	最高齢者に記念品（カタログギフト）を支給 市内７箇所の施設敬老会に記念品（花束）を贈呈 百歳高齢者に記念品（花束）を贈呈 支給件数：最高齢者　１件、施設敬老会　７件 百歳高齢者　９件
金婚記念品の支給	結婚50年以上を迎えるご夫婦に記念品を支給 支給組数：95組
敬老祝金の支給	満77歳、満88歳、満100歳、満101歳以上の方に祝金を支給 ※満77歳及び満88歳はカタログギフトを支給 支給件数：満77歳　1,546件、満88歳　545件、満100歳　11件 満101歳以上　17件　　計：2,119件
金婚祝賀会の開催	結婚50年以上を迎えるご夫婦に祝賀会を開催 申請組数：95組（190名）、参加組数：87組（171名）
敬老会の開催	敬老を祝して敬老会を開催 実施箇所数：５箇所、延べ参加人員：546名

▽高年者生きがいづくり事業

老人クラブ助成	132単位老人クラブに対する運営助成
羽曳野市老人クラブ連合会助成	羽曳野市老人クラブ連合会の各種事業の実施及び運営に対する助成　　会員数：6,785名

〔障害福祉課〕

◎ 福祉有償運送協議会

大阪府中部ブロックの市町村で共同設置する協議会で、福祉有償運送を行うために必要となる事項について、地域の関係者が集まり協議する場であり、運送者に必要な指導・助言を行う。

〔地域包括支援課〕

◎ 老人福祉援護

養護老人ホーム入所判定委員会委員報酬　　年１回開催

役　務　費

福祉電話　使用台数　31台

委　託　料

・一般福祉サービス

緊急通報システム委託料 (機器レンタル費・管理費)	登録数 569台　通報件数 888件(テスト込)／出動 264回			
自立支援短期宿泊事業	実　人　員	3人	延べ利用日数	56日
移送サービス事業	登録者数	132人	延べ利用枚数	749枚
福祉理美容　（高齢者分）	延べ利用者数	31人		

負担金、補助及び交付金

街かどデイハウス支援事業補助金

実施団体　２ヶ所　延べ利用者数　4,754人

開所日数　303日

扶　助　費

老人保護措置費　養護老人ホーム入所者　11人

◎ ＯＡ経費

高齢者福祉システムに係る保守業務委託料

〔指導監査室〕

◎ 有料老人ホーム集団指導等

有料老人ホームに対しての集団指導に係る分担金

（目）５．老人福祉施設費

〔福祉総務課〕

◎ 埴生南老人いこいの家施設管理

埴生南老人いこいの家及びシルバーワークプラザの施設管理に必要な光熱水費及び保守管理に要した経費

＊利用状況（延べ人数）						
体操	680 人	短歌サークル	72 人	楽器練習	69 人
和裁	69 人	囲碁	1,300 人	その他会合	275 人
				合計	2,465 人

◎ 向野老人いこいの家施設管理

向野老人いこいの家の施設管理に必要な光熱水費及び保守管理等に要した経費

(利用状況、事業については介護保険特別会計参照)

◎ ＯＡ経費（向野老人いこいの家）

向野老人いこいの家でのパソコン教室及びパソコン自主体験教室で使用するデータ通信回線使用料

〔地域包括支援課〕

◎ 高年生きがいサロン施設管理運営

高年生きがいサロン管理運営体制
各館２名配置　週６日開設し、勤務体制週５日の為全４館を10名で運用
利用状況

（単位：人）

	カラオケ	囲碁･将棋	バンパー	卓球	自主グループ活動	団体利用	合計
２号館		139	41		2,065	2,432	4,677
３号館					3,951	1,163	5,114
５号館	1,699		998	842	2,149	2,143	7,831
６号館	2,098	1,524		673	4,407	4,284	12,986

高年生きがいサロン５号館に係る施設整備工事費
（コンクリートブロック塀の撤去回収に要する費用）

◎ 介護予防拠点施設管理運営

ＬＩＣウェルネスゾーン及びはびきのウェルネス事業等に要した経費
（主な支出として、消耗品費・電話料・修繕費・医薬材料費・運動機器保守委託料）

はびきのウェルネス中部教室及び高年生きがいサロン６号館に要した備品購入費

〔陵南の森総合センター・老人福祉センター〕

◎ 陵南の森老人福祉センター運営

開館日数　356 日
総入館者　52,391 人
┌ ヘルストロン等利用者　16,480 人
└ 団体利用（サークル活動等）　30,386 人　1,708 件
足湯施設　利用人数　5,515人

健康相談業務　実施日数　125 日　毎週　火・水・金
生活相談　1,300 人
（血圧測定含む）
クラブ・サークル　20 団体　423 人

陵南ふれあいフェスタ
入場者数　3,500 人
期　間　令和元年９月26日（木）～９月29日（日）
内　容　老人福祉センタークラブ作品展示、市民カラオケ大会、社交ダンスパーティー
紙絵作り体験、鍼灸マッサージ無料体験等

その他事業

生きがい講座	歌謡教室	生きがいと健康づくりを目的に開催 受講者数　78人　受講料　3,000円/人
	民踊入門講座	老後を楽しく過ごそうと題し、こころも身体もかろやかになど様々なテーマで開催した。 １コース全２回　受講者数　22人　受講料　700円/人
	そろばんを使った脳トレ入門講座	ゲームとそろばんで脳の活性化 １コース全８回　受講者数　24人　受講料　800円/人

（目）６．社会福祉施設費

〔人権文化センター〕

◎ 人権文化センター施設管理

人権文化センターの施設管理に要した経費
警備清掃委託料他

◎ 人権文化センター運営

１．人権文化センター管理委託料

２．総合相談事業委託料　　年間相談件数　1,001件

３．研修会参加　　近畿ブロック研修会

◎ 地域交流促進

内　　容	回 数	参加人員
講　習　講　座　（筆ペン教室他）	30回	327人

◎ 人権文化センター施設管理

庁用器具費（人権文化センター２Ｆ空調機器購入）

（目）７．人　権　施　策　費

〔人権推進課〕

◎ 人権施策企画調整事務

人権施策の企画調整に要した経費

負担金等
研修会等参加負担金　　人権啓発・人材養成事業市町村分担金
啓発教育研究事業助成金　　人権教育啓発推進センター年会費

旅費、参加資料代等
出張先　　大阪府庁、大阪法務局、研修施設、集会会場他
内　容　　所管課（課長・担当者）会議、各種研修会、啓発集会他

◎ 人権擁護推進

人権擁護事業及び人権啓発事業の実施に要した経費

負担金等
富田林人権擁護委員協議会負担金
富田林人権擁護委員協議会羽曳野市地区委員会助成金
羽曳野市人権啓発推進協議会助成金

市主催イベント時の啓発活動 市民フェスティバル、成人式等における啓発
羽曳野市人権展 開催日　令和元年５月５日　　場　所　羽曳野市立生活文化情報センター（LICはびきの）（市民フェスティバル会場内） 内　容　啓発パネル・人権ポスター展示、啓発物品配布他
市民セミナー・人権啓発推進協議会研修会 開催日　令和２年１月31日　　内　容　「高齢者とのかかわりについて」 講　師　江草 仁貴氏(株式会社キアン代表取締役、元プロ野球選手)
人権啓発物品 内　容　卓上カレンダー（人権啓発標語、相談窓口を記載）　2,000部作成 新成人、講演会の参加者、市役所来庁者へ配布
人権擁護委員研修 開催日　令和元年10月31日　　場　所　兵庫県神戸市 内　容　神戸ムスリムモスク、海外移住と文化の交流センター
人権相談 月１回（第３金曜日）、年３回特設相談　人権擁護委員による相談

◎ 男女共同参画

男女共同参画事業の実施に要した経費

旅費
出張先　大阪府庁、ドーンセンター、研修施設他
内　容　所管課（課長・担当者）会議、各種研修会他

男女共生セミナー
①　「１日５分で５歳若返る！簡単な東洋医学講座とセルフケア」
開催日　令和元年６月29日　受講者　18人
場　所　市役所別館　研修室　対　象　市内在住、在勤、在学の方

②　「ＩＲＩＳサイエンス・キャンパス」
開催日　令和元年９月７日　受講者　７組14人
場　所　陵南の森公民館　第１～３研修室　対　象　市内在住の小学生(1～3年生)とその保護者

男女共同参画啓発冊子
「きらりＨＡＢＩＫＩＮＯ Vol.27（どうすれば守れる？ 若年層のこころとからだ）」
2,000部発行
主に新成人、講演会・講座の参加者へ配布

女性相談
〔定例〕月３回（第１水曜日・第２金曜日・第４水曜日）　女性専門相談員による相談
〔特設〕①６月14日　②６月26日　③11月８日　④11月27日　女性専門相談員による相談

◎ 人権・男女共同参画フォーラム

人権・男女共同参画フォーラムの実施に要した経費

きらりはびきの～男女共同参画フォーラム&人権を考える市民の集い～
開催日　令和元年12月７日　参加者 307人
場　所　生活文化情報センター（ＬＩＣはびきの）　ホールＭ
内　容　講演会
講師：笑福亭　鶴笑氏（落語家）

（目）９．福　祉　手　当　費

〔障害福祉課〕

◎ 福祉手当

福祉手当支給延べ人員・支給額

	延べ人数	月単位支給額	備考
経過的福祉手当	９人	H31年3月まで 14,650円	昭和61年３月31日現在において20歳以上の従来の福祉手当受給資格者で特別障害者手当又は障害基礎年金を受給できない者
		H31年4月から 14,790円	
障害児福祉手当	626人	H31年3月まで 14,650円	20歳未満であって重度の障害の状態のため日常生活において常時介護を必要とする在宅の障害者
		H31年4月から 14,790円	
特別障害者手当	1,776人	H31年3月まで 26,940円	20歳以上であって著しく重度の障害の状態のため日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の障害者
		H31年4月から 27,200円	

（目）11. 陵南の森総合センター運営費

〔陵南の森総合センター・老人福祉センター〕

◎ 陵南の森総合センター施設管理

施設修繕費　受水槽ゲートバルブ取替修理（２台）、足湯ろ過機電動三方弁、流量調整弁取替工事、自動火災報知設備等取替修理

工事請負費　受電用キュービクル内非常用変圧器取替工事・空調用ファンコイルユニット取替工事・給水ユニット取替工事

◎ 陵南の森総合センター運営

開館日数　356 日

利用者数　陵南の森老人福祉センター、陵南の森公民館、陵南の森図書館の利用者数等については、各施設の説明を参照

陵南の森運動広場　835件　27,640人

（目）13. 介 護 保 険 事 業 費

〔高年介護課〕

◎ 介護保険

介護保険法の施行に伴い実施した事業

介護保険における低所得者の利用者負担額の軽減を図り、介護保険制度の円滑な実施に資するために実施した事業

- 介護保険制度のホームヘルプサービス適用を受けることになった障害者ホームヘルプサービス利用者に対する利用者負担額の軽減に要した経費
  〔制度移行措置対象者境界層分　10％を０％に軽減〕
- 社会福祉法人による生計困難者に対する利用者負担額軽減に対して助成を行った経費
- 介護保険制度のホームヘルプサービス適用を受けることになった障害者ホームヘルプサービス利用者に対する利用者負担額の軽減事業の審査支払いに要した経費

羽曳野市地域介護・福祉空間整備等補助金交付要綱に基づき補助金を交付

◎ 介護保険特別会計繰出金

介護保険特別会計への繰出金　1,571,315,106円（→介護保険特別会計の欄参照）

〔地域包括支援課〕

◎ 予防給付ケアプラン作成事業

介護認定要支援者への予防給付ケアプラン作成に要した経費
（介護予防支援の年間実施件数：18,112件　月平均実施件数：1,509件）

（目）14. 高 年 施 策 企 画 費

〔高年介護課〕

◎ 介護保険等推進協議会

介護保険等推進協議会委員報酬

会議名	出席委員数	会議開催日
介護保険等推進協議会	20名	令和元年８月29日
地域包括ケア推進委員会	13名	令和元年８月29日
地域密着基盤整備推進委員会	5名	平成31年４月22日
	6名	令和元年８月29日

◎ 高年者いきいき計画

第８期羽曳野市高年者いきいき計画策定業務委託料

（目）16. 養 育 医 療 費

〔保険年金課〕

◎ 養育医療費

（国・大阪府制度）
入院治療を必要とする未熟児に対して、医療費の一部を助成する。

医療費助成額
対象者数　13 人
一人当たり助成額　約164,777 円

助成件数(件)	助成額　(円)
32	2,142,098

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
3	47.0	141

委託先：社会保険診療報酬支払基金

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
28	38.7	1,059

入院時食事療養費助成額
一人当たり助成額　約20,777 円

助成件数(件)	助成額(円)
30	623,300

（目）17. 公　費　医　療　費

〔保険年金課〕

◎ 公費医療費

公費医療事務に要した経費
医療助成事務支援システム改修に要した経費

◎ 重度障害者医療費

（大阪府制度）
身体障害者手帳１・２級保持者、重度の知的障害者等に対し医療費の一部を助成する。（※所得制限あり）

医療費助成額
対象者数　2,062 人　(月末平均)
一人当たり助成額　約117,127 円

	助成件数(件)	助成額　(円)
現物	62,692	216,094,961
現金	3,221	25,420,162
合計	65,913	241,515,123

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
42,154	82.5	3,445,661

委託先：社会保険診療報酬支払基金
医科・歯科・訪問看護分単価：75.5円　調剤分単価：38.4円

委託件数(件)	金　額　(円)
10,180	644,172

（市単独制度）
入院時食事療養費助成額
一人当たり助成額　　約26,124 円

助成件数(件)	助成額　(円)
373	9,744,130

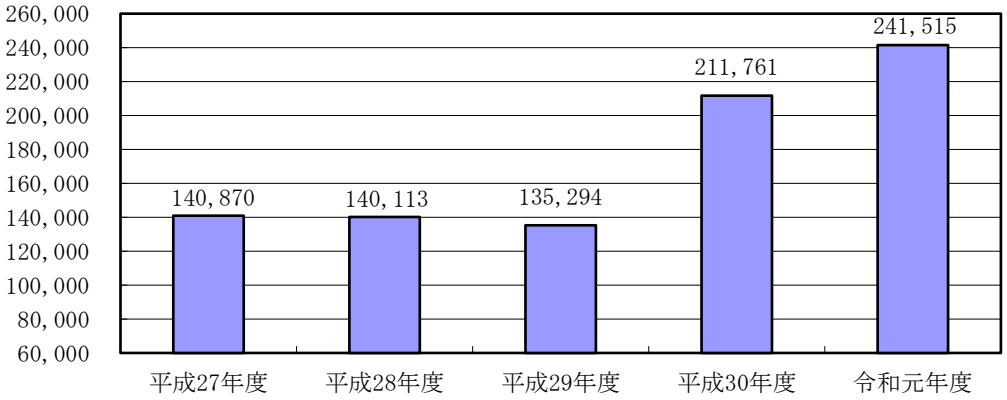
審査支払手数料（柔道整復師施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委　託　件　数　(件)	単　価　　(円)	金　額　　(円)
563	82.5	45,989

審査支払手数料（あはき施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
365	169.0	61,685

重度障害者医療費助成決算額の推移（単位：千円）



※平成29年度以前は、身体障害者・知的障害者医療費

◎ ひとり親家庭医療費

（大阪府制度）
18歳までの子を持つひとり親(養育者含む。)と子に対し医療費の一部を助成する。
（※所得制限あり）

医療費助成額
対象者数　　2,457 人　（月末平均）
対象世帯数　　982 世帯（月末平均）
一人当たり助成額　　約30,858 円

	助成件数(件)	助成額(円)
現物	27,460	71,649,608
現金	1,930	4,168,892
合計	29,390	75,818,500

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
11,940	82.5	975,962

委託先：社会保険診療報酬支払基金
医科・歯科・訪問看護分単価：75.5円　調剤分単価：38.4円

委託件数(件)	金　額　(円)
15,068	976,146

（市単独制度）
入院時食事療養費助成額
一人当たり助成額　　約7,407 円

助成件数(件)	助成額(円)
157	1,162,870

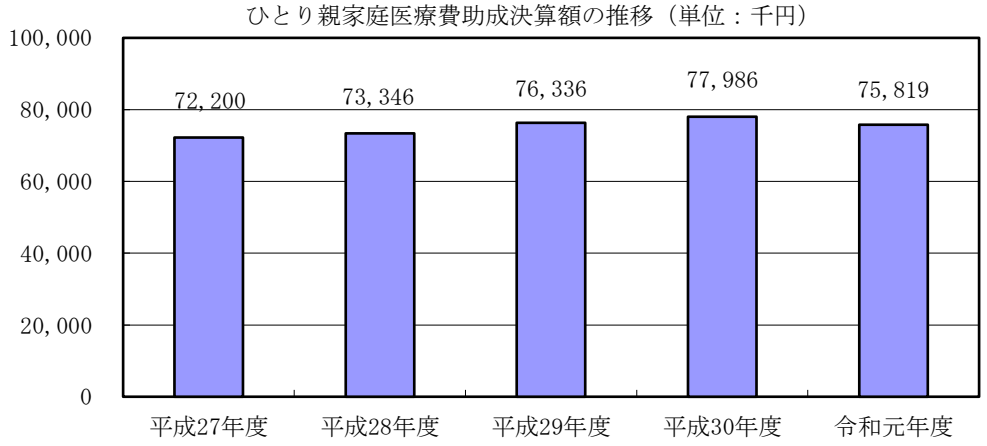
審査支払手数料（柔道整復師施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
1,481	82.5	121,016

審査支払手数料（あはき施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
20	169.0	3,380

ひとり親家庭医療費助成決算額の推移（単位：千円）



◎ 子ども医療費

（大阪府制度）
０歳から６歳の小学校就学前までの子に対し医療費の一部を助成する。
（※保護者の所得制限あり）

医療費助成額
対象者数　2,416 人　（月末平均）
一人当たり助成額　約25,758 円

	助成件数(件)	助成額　(円)
現物	37,164	61,428,999
現金	238	802,418
合計	37,402	62,231,417

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
7,856	82.5	641,977

委託先：社会保険診療報酬支払基金
医科・歯科・訪問看護分単価：75.5円
調剤分単価：38.4円

委託件数(件)	金額(円)
28,768	1,827,727

（市単独制度）
０歳から15歳の中学校３年生までの子に対し医療費の一部を助成する。
＊大阪府制度の所得制限の対象となった者や対象年齢を超えた者が対象

医療費助成額
対象者数　9,677 人　（月末平均）
一人当たり助成額　約23,141 円

	助成件数(件)	助成額　(円)
現物	110,443	218,038,848
現金	2,525	5,900,612
合計	112,968	223,939,460

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
10,753	82.5	1,024,567

審査支払手数料（柔道整復師施術分）（月毎に１円未満切捨て）
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単価(円)	金額(円)
1,786	82.5	145,990

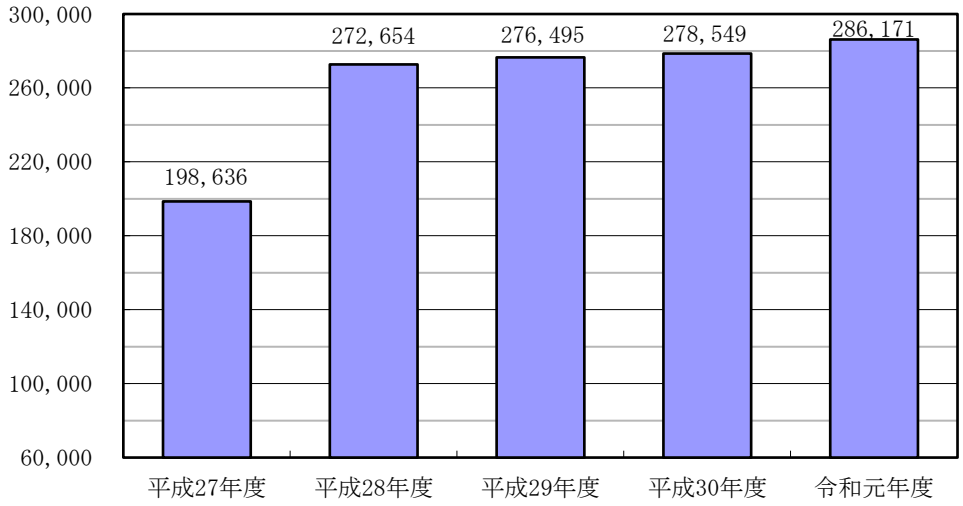
委託先：社会保険診療報酬支払基金
医科・歯科・訪問看護分単価：75.5円
調剤分単価：38.4円

委託件数(件)	金額(円)
97,408	6,325,497

入院時食事療養費助成額
一人当たり助成額　約4,890 円

助成件数(件)	助成額(円)
1,095	5,354,655

子ども医療費決算額の推移（単位：千円）



◎ 老人医療費

（大阪府制度）

平成30年３月31日時点で老人医療の資格のあった方で、特定疾患受給者証、自立支援医療（精神通院）受給者証保持者等に対して医療費の一部を助成する。（※所得制限あり。令和３年３月31日までの経過措置）

医療費助成額

対象者数　399 人　（月末平均）

一人当たり助成額　約67,344 円

	助成件数(件)	助成額　(円)
現物	14,756	23,733,747
現金	722	3,136,594
合計	15,478	26,870,341

審査支払手数料(月毎に１円未満切捨て)

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
10,047	82.5	821,243

委託先：社会保険診療報酬支払基金

医科・歯科・訪問看護分単価：75.5円　調剤分単価：38.4円

委託件数(件)	金　額　(円)
829	49,969

（市単独制度）

審査支払手数料（柔道整復師施術分）（月毎に１円未満切捨て）

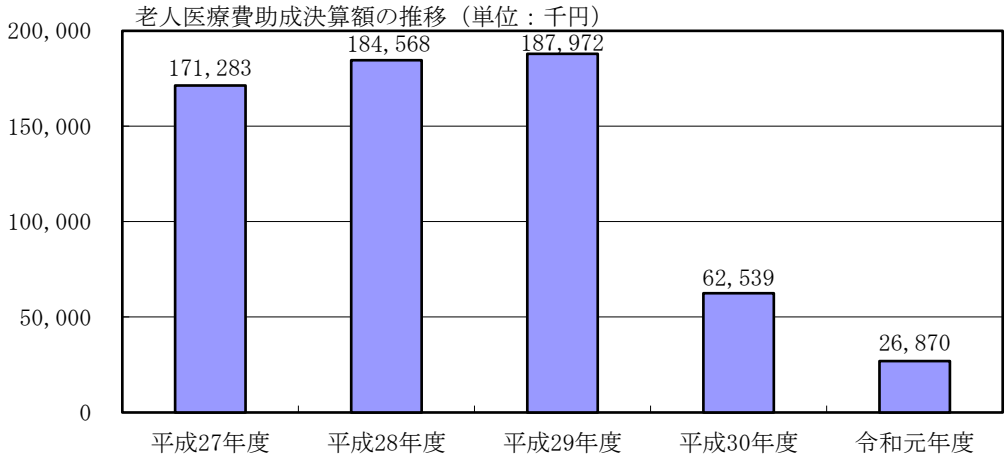
委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
87	82.5	7,104

審査支払手数料（あはき施術分）（月毎に１円未満切捨て）

委託先：国民健康保険団体連合会

委託件数(件)	単　価　(円)	金　額　(円)
112	169.0	18,928


老人医療費助成決算額の推移（単位：千円）
200,000
150,000
100,000
50,000
0
171,283
184,568
187,972
62,539
26,870
平成27年度
平成28年度
平成29年度
平成30年度
令和元年度

（項）２．児　童　福　祉　費

（目）１．児 童 福 祉 総 務 費

〔こども課〕

◎ 児童福祉事務

こども課における嘱託員賃金・非常勤職員賃金、消耗品費、
保育料口座振替等にかかる費用
（嘱託員賃金　　家庭児童相談事務　２人）
（非常勤職員賃金　保育・企画・児童支援担当事務　６人）
保育子育て人権研修会負担金

◎ 家庭児童相談

家庭児童相談事務における講師謝礼・旅費・電話料等

講演会
令和元年５月30日「今求められている要保護児童対策地域協議会（ネットワーク）の役割」　講師　才村 純 氏
令和元年７月23日「特定妊婦への気づきと支援」　講師　佐藤 拓代 氏
令和元年11月14日「発達障害のある学齢期児童への関わりと虐待防止」　講師　髙畑 芳美 氏
令和元年12月３日「思春期からの子ども虐待予防教育～適切な養育～」　講師　森岡 満恵 氏

子育て短期支援事業委託料
社会福祉法人（羽曳野荘、高鷲学園、太子乃園、南河学園）へ委託
延べ日数 ４日
（保護者が社会的事由で療育が一時的に困難になった場合に児童を預かる事業委託）

◎ ＯＡ経費

システム保守委託料
児童手当システムソフトウエア保守業務委託料
児童扶養手当システムソフトウエア保守業務委託料
子ども・子育て支援業務システム保守委託料
給与管理・給食管理保守委託料
システム改修委託料
児童扶養手当システム番号制度対応業務
児童手当・児童扶養手当システム個人住民税変更対応業務
幼児教育保育無償化に伴う子ども子育て支援システム改修業務

◎ こども夢プラン推進

子育て支援施策を総合的・計画的に推進するため、計画案を審議
学識経験者や保健・福祉・教育等の関係団体や市民代表者で構成　委員数　19名
こども夢プラン推進委員会開催に係る委員報酬　開催回数　４回

◎ 児童福祉審議会

児童の福祉に関する事項の調査、審議、意見聴取　委員数　７名
児童福祉審議会開催に係る委員報酬　開催回数　１回

◎ 子ども子育て支援事業計画策定

子育て支援法に基づき子ども・子育て支援事業計画の策定
教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと提供体制の確保の内容
次世代育成支援対策推進法に基づき、「次世代育成支援行動計画」・「母子保健計画」の策定
子育て支援法に記載していない本市の子育て支援に必要な施策や事業の内容

◎ ダルビッシュ有子ども福祉基金事業

積立金　601,000円　消耗品費　199,800円　図書購入費　69,607円
児童養護施設の子どもたちをぶどう狩りに招待　52,200円
児童養護施設退所児童進学応援奨学金　1,800,000円

◎ 幼児教育・保育無償化実施円滑化

幼児教育・保育無償化を実施するにあたり要した経費
消耗品費　245,565円　印刷製本費　801,130円　郵便料　369,418円
備品購入費　338,500円

〔観光課〕

◎ ダルビッシュ有子ども福祉基金積立金

ふるさと応援寄附金に係る積立金

（目）２．民　間　保　育　所　費

〔こども課〕

◎ 保育所運営　　児童福祉施設委託料・民間保育施設等運営費補助金・延べ児童数

（単位：円・人）

保育園又は認定こども園名	施設委託料	運営費補助金	延べ児童数						
			０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	合計
高鷲保育園	195,255,930	16,828,500	212	384	410	396	384	372	2,158
さかとがはらこども園	159,891,360	15,417,250	168	337	408	468	472	444	2,297
明の守ようきこども園	138,032,694	8,769,718	234	353	350	299	275	240	1,751
誉田保育園	172,117,620	12,976,128	148	281	347	380	432	372	1,960
郡戸保育園	155,530,860	14,685,062	156	288	278	313	336	336	1,707
高屋保育学園	122,292,510	10,231,600	143	325	328	276	296	300	1,668
四天王寺悲田院保育園	198,427,910	16,213,250	212	385	408	420	413	380	2,218
あおぞら保育園	163,252,030	11,878,400	153	264	303	341	348	374	1,783
ﾍﾞﾋﾞｰﾊｳｽ社協	135,175,550	7,347,200	153	216	295	285	252	277	1,478
くるみ共同保育所	15,921,650	0	9	20	15	28	20	16	108
他市保育園	31,962,090	0	12	41	73	63	94	57	340
合計	1,487,860,204	114,347,108	1,600	2,894	3,215	3,269	3,322	3,168	17,468

※羽曳野市民が広域入所により入園した他市保育施設の数は、公立１園、民間12園

※児童福祉施設委託料　　子ども・子育て支援法の規定に基づく給付費（児童福祉施設への入所に伴い支払われる経費）を委託料として、措置権者から主として施設に対して支払われる額

※民間保育施設等運営費補助金
民間保育施設等が実施する保育に対し、児童処遇改善や職員処遇改善にかかる費用のほか乳児保育促進や障害児保育など、独自の取り組みに対する補助金として支払われる額

一時預かり事業補助金

（単位：円・人）

区分	保育園名	補助金額	延べ利用児童数
一般型	高鷲保育園	3,291,000	1,122
	四天王寺悲田院保育園	4,583,000	2,093
	ﾍﾞﾋﾞｰﾊｳｽ社協	4,765,400	1,648
幼稚園Ⅰ型	松原ひかり幼稚園	255,000	550
	合計	12,894,400	5,413

※一時的就労や病気、育児疲れの解消等に利用できる一時預かり事業実施保育園に対する補助金

補助基準　　子ども・子育て支援交付金交付要綱による
（生活保護対象者の利用は、他の利用者との料金差額分を加算）

家庭支援推進保育所事業費補助金
入所児童に対して家庭環境に配慮したきめ細やかな保育の実施と、支援が行き届きにくい在宅子育て家庭への支援を実施する保育園への補助金

◎ 保育料収納促進事業　　民間保育所と私人委託契約を結び、保護者に直接働きかけていただくことで、保育料の収納率向上と長期滞納を未然に防ぐことを目的とした事業

◎ 民間保育所施設整備　　保育所等整備補助金を活用し、待機児童解消等のため民間保育園施設の増改築を実施した。
（補助率は国２/３、市町村１/12、事業者１/４）
令和元年度は、郡戸保育園で増改築工事を実施した。

（目）４．児童扶養手当費

〔こども課〕

◎ 児童扶養手当

児童扶養手当

		延べ月人数（人）	児童扶養手当額（円）
全部支給者		12,166	520,617,830
一部支給者		5,131	147,436,040
加算	第２子加算	7,224	69,685,240
	第３子以降加算	2,628	15,605,250
その他（支給制限等）		346	8,700,700
合計		―――	762,045,060

※ 児童扶養手当は、離婚などにより父または母と生計を同じくしていない18歳に達する日以後の最初の３月31日までの児童（児童に政令で定める障害のある場合は20歳未満）を監護している母、父または養育者に支給(所得制限あり）。

手当月額

	全部支給者	一部支給者(※)
１人目	42,910円	42,900円～10,120円
２人目	10,140円	10,130円～5,070円
３人目以降（１人につき）	6,080円	6,070円～3,040円

(※)所得により支給額が異なります。

（目）５．入所施設措置費

〔こども課〕

◎ 母子福祉

助産施設入所状況　19人
母子生活支援施設利用状況（３施設）　　１年間延べ３世帯14人が利用する。

（目）６．保育所費

〔こども課〕

◎ 保育施設管理・保育所運営

管理運営経費・児童数　（単位：円・人）

保育園名	人件費	その他経費	合計	延べ児童数						
				０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	合計
下開	115,401,675	14,727,284	130,128,959	71	120	204	200	219	206	1,020
軽里	129,226,165	20,392,680	149,618,845	62	211	216	240	240	308	1,277
島泉	107,417,735	16,013,956	123,431,691	0	0	204	230	180	204	818
はびきの	122,608,154	16,060,071	138,668,225	67	154	216	240	276	264	1,217
向野	220,836,777	34,106,606	254,943,383	107	357	420	576	654	576	2,690
合計	695,490,506	101,300,597	796,791,103	307	842	1,260	1,486	1,569	1,558	7,022

人件費の内訳　（単位：円・人）

保育園名	正規職員		再任用職員		嘱託員		非常勤職員		合計	
	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数
下開	63,292,874	10	3,062,400	1	26,125,068	9	22,921,333	23	115,401,675	43
軽里	68,408,736	10	0	0	33,864,695	13	26,952,734	25	129,226,165	48
島泉	66,155,205	11	0	0	22,890,032	9	18,372,498	17	107,417,735	37
はびきの	64,756,771	11	0	0	28,524,982	11	29,326,401	29	122,608,154	51
向野	106,575,220	21	1,549,440	1	61,611,278	23	51,100,839	43	220,836,777	88
合計	369,188,806	63	4,611,840	2	173,016,055	65	148,673,805	137	695,490,506	267

※人数は令和２年３月31日現在

その他経費の内訳　（単位：円）

保育園名	需用費	役務費	委託料	備品購入費	その他	合　計
下　開	13,198,567	345,742	577,753	142,401	462,821	14,727,284
軽　里	14,742,996	510,306	558,057	113,800	4,467,521	20,392,680
島　泉	13,881,173	423,171	513,018	152,098	1,044,496	16,013,956
はびきの	14,281,176	322,839	657,626	135,564	662,866	16,060,071
向　野	31,014,443	738,949	1,438,754	320,514	593,946	34,106,606
合　計	87,118,355	2,341,007	3,745,208	864,377	7,231,650	101,300,597

◎ 市立保育園リフレッシュ

大阪府地域福祉・子育て支援交付金を活用し、老朽化した公立保育園のリフレッシュ工事及び備品購入による老朽化した設備の更新を実施した。

公立保育園食器購入　619,432円 、公立保育園厨房機器・空調機購入　978,120円（補助率10/10）

（目）７．障害児通所支援費

〔こども課〕

◎ 障害児通所支援

四天王寺悲田院児童発達支援センターへの補助金
羽曳野市・藤井寺市・松原市の３市で、均等割25％、定数割25％、実績児童数割50％の割合で補助金を確定する。

（目）８．子育て支援費

〔健康増進課〕

◎ パンダ・きりん教室

集団での遊びを通じて子どもの主体性を引き出し、人と豊かな関係を築いていく機会を提供する教室。保育士・発達相談員・保健師などが関わり、子どもの発達に応じた保育を行うとともに保護者の育児力の向上・育児不安の軽減と幼児の心身の健全な発達を支援する。

場　所　保健センター
対象者　１歳６ヵ月児健康診査において、継続的な支援が必要とされた幼児
　　３歳６ヵ月児健康診査において、継続的な支援が必要とされた幼児

区　分	クラス数	開催日数	出席児延べ人数
パンダ教室（１歳半健診フォロー）	４クラス	105日	839人
きりん教室（３歳半健診フォロー）	１クラス	31日	162人

〔こども課〕

◎ 地域支援

すこやか広場　地域の未就園児と親に対し園庭開放や園行事の開放、遊び・子育ての援助
地域子育て支援拠点（一般型）事業　四天王寺悲田院地域子育て支援センターへの事業委託
地域子育て支援拠点（旧ひろば型）事業　主に3歳までの子どもを育てている保護者が育児相談や交流を気軽にできる場の提供　３ヶ所で実施
病後児保育事業の実施　延べ489人利用
養育支援訪問事業　18歳までの児童を抱える保護者の育児支援　21世帯が利用

子育てのための施設等利用給付費負担金　6,715,590円
・認可外保育施設等　延べ利用者数　161人
・預かり保育事業　延べ利用者数　473人

◎ 子育て支援センター施設管理運営

（１）みんなの広場事業　園庭や遊戯室の開放による親子の自由なふれあい事業
・年間延べ開催回数：　「ふるいち」203回　「むかいの」119回
・年間延べ参加者数：　「ふるいち」大人2,808人、子ども3,204人
「むかいの」大人2,182人、子ども2,771人

（２）サークル支援事業　　サークル・グループ等の子育て支援活動のための物的・人的支援
・施設貸し出し：　「ふるいち」123件、利用人数1,313人
「むかいの」136件、利用人数1,236人

（３）子育てサロンへの支援
14小学校区で開催　　年間延べ出動回数：110件、参加者延べ3,118人

（４）育児・子育て・児童相談事業　18歳未満を対象に相談を受ける。
・相談延べ件数：「ふるいち」333件　「むかいの」229件

（５）親子教室　　年齢別教室等子育てについて学び友達の輪を広げる。
①年齢別親子教室
「ふるいち」

こもも教室	（２×３回）２か月～５か月児対象	参加者延べ 132人
１歳児教室	（全３回）１歳児対象	参加者延べ 65人
２歳児教室	（全３回）２歳児対象	参加者延べ 58人
２・３歳教室	（全４回）２・３歳児対象	参加者延べ 62人
３歳児教室	（全５回）３歳児対象	参加者延べ 56人

「むかいの」

こもも教室	（２×３回）２か月～５か月児対象	参加者延べ 119人
よっといで３歳児	（全10回）満３歳を迎えた２歳児・３歳児対象	参加者延べ 288人
ひつじ教室	（全６回）２歳児対象	参加者延べ 127人
ぺんぎん教室	（全８回）１歳児対象	参加者延べ 219人
ももんちゃん教室	（全８回）０歳児対象	参加者延べ 272人
きんぎょ教室	（全１回）０歳児対象	参加者延べ ３人

②あそびの広場　　「ふるいち」参加者延べ495人　「むかいの」参加者延べ591人

（６）子育て講座　　子育て中の親、子育てを支援する支援者に向けての学習会

令和元年７月８日「乳幼児のケガの処置と心肺蘇生法」（市役所）	柏原羽曳野藤井寺消防組合	参加者48人
令和元年７月17日「赤ちゃんの栄養と食事」（ふるいち）	管理栄養士　山脇　ほのか氏	参加者27人
令和元年９月18日「いやいや期のお話」（ふるいち）	心理相談員　山本　典子氏	参加者32人
令和元年９月25日「楽しめる子育てへ」（むかいの）	発達相談員　山本　典子氏	参加者27人
令和元年10月11日「赤ちゃんのための離乳食」（むかいの）	管理栄養士　山脇　ほのか氏	参加者30人
令和元年10月16日「ママヨガ」（ふるいち）	ヨガインストラクター　不死川　麻子氏	参加者32人
令和元年11月７日「ママの安心は子どもの安心」（ふるいち）	大阪府立大学准教授・助産師　古山　美穂氏	参加者45人
令和元年11月21日「あかちゃんの歯のはなし」（むかいの）	歯科衛生士　山形　幸代氏	参加者27人
令和元年11月27日「イキイキ子育て」　（むかいの）	柔道整復師　安富　一平氏	参加者24人
令和元年11月27日「歯っぴーキッズ」（ふるいち）	歯科衛生士　尾川　雅代氏	参加者34人
令和元年12月25日「ハーバリウムを作ろう」（ふるいち）	日本コットンパール協会ハーバリウム認定講師　山本　みき氏	参加者27人
令和２年１月29日「足育のすすめ」（ふるいち）	健康運動指導士　澤田　淑子氏	参加者29人
令和２年２月12日「音楽を楽しもう♪」（ふるいち）	うた・リトミック：植村 裕美氏/ピアニスト：青木 七津子氏	参加者39人

（７）３センター協働事業
（子育て支援センターふるいち・むかいの、四天王寺悲田院地域子育て支援センターぼのぼ）
・サロン見学会　令和元年10月～11月（東エリア）　・サロン交流会　令和元年７月16日

◎ ファミリーサポートセンター

会員向け講習会の開催
スキルアップ講座　（１日間開催）
依頼件数（年間延べ：453件）
依頼会員72人、協力会員73人、両方会員29人

◎ 古市複合館施設管理

複合館運営にかかる光熱水費、電話料金、ゴミ収集手数料、防災設備点検委託料
緊急通報設備保守管理委託料、機械警備委託料、館内清掃業務委託料

◎ 子どもの貧困対策

切れ目のない相談支援サービスを提供できる体制を整備し、子どもの将来がその生まれ育った環境に左右されることがないよう、いわゆる貧困の連鎖の防止を図るため、日常生活支援事業（訪問による支援事業・相談連携による支援事業）、子どもの居場所づくり事業、学習支援事業を実施。

（目）９．児　童　措　置　費

〔こども課〕

◎ 児童手当

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために、子ども一人につき月額０歳～３歳まで一律15,000円、３歳～小学校修了前（第１子、第２子）10,000円、３歳～小学校修了前（第３子以降）15,000円、中学生（※１）一律10,000円を養育者に支給。
ただし、所得制限限度額以上の場合は、法律の附則に基づく特例給付として児童１人あたり一律5,000円の支給となる。
（※１）15歳に達する日以後の最初の３月31日までにあるもの。

月額（円）	延べ月児童数（人）	手当額計（円）
15,000	34,519	517,785,000
10,000	106,590	1,065,900,000
5,000	7,658	38,290,000
合　計	148,767	1,621,975,000

（目）10．こ　ど　も　園　費

〔こども課〕※（仮称）西部こども未来館設立準備室分含む

◎ こども園整備

（仮称）羽曳野市立西部こども未来館の整備に要した費用
工事請負費　34,481,700円
委託料　13,582,800円
公有財産購入費　430,800,525円

◎ 認定こども園施設管理

その他経費の内訳　（単位：円）

こども園名	需用費	役務費	委託料	合　計
こども未来館たかわし	2,882,933	184,655	736,932	3,804,520

◎ 認定こども園運営

人件費の内訳　（単位：円・人）

こども園名	正規職員		再任用職員		嘱託員		非常勤職員		合　計	
	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数	人件費	人数
こども未来館たかわし	103,242,841	14	0	0	7,625,540	4	11,590,080	6	122,458,461	24

その他経費の内訳　（単位：円）

こども園名	需用費	役務費	委託料	備品購入費	その他	合　計
こども未来館たかわし	3,297,989	181,252	4,801,840	672,648	1,914,264	10,867,993

◎ ＯＡ経費

こども未来館たかわしにおける給食管理システム保守委託料、消耗品費

◎ 認定こども園保健衛生

園医手当（内科医、歯科医、薬剤師）、委託料（学校保健業務委託料（出務費、手数料）、検尿委託料、検診器具滅菌等委託料）、役務費（水質検査手数料、空気検査手数料）

◎ 認定こども園教育活性化

報償費（トライタイム等報償費）、需用費（消耗品費、賄材料費）、役務費（郵便料、運搬費、交通費）、委託料（書き方・算数教室業務委託料）

◎ 認定こども園 維持補修	需用費（消耗品費）、原材料費

（目）11. 民　間　こ　ど　も　園　費

〔こども課〕

◎ こども園運営	保育所等整備補助金を活用し、待機児童解消等のため民間保育施設の増改築を実施した。 （補助率は国２／３、市町村１/12、事業者１／４） 令和元年度は、明の守ようきこども園、高屋保育学園で増改築工事を実施した。

（項）３．生　活　保　護　費

（目）１．生 活 保 護 総 務 費

〔生活福祉課〕

◎ 生活保護事務

嘱 託 医 報 酬
一 般 嘱 託 医　毎月３回　医療扶助に関する各申請書及び各給付要否意見書等の審査
精神科嘱託医　毎月１回
郵　便　料　返信用切手その他生活保護に係る郵便料
生活保護医療券審査手数料　審査枚数　70,293 枚
レセプト点検業務委託料　点検枚数　70,832 枚　（内過誤調整枚数 1,334枚）

◎ ＯＡ経費

システム機器保守料・各種消耗品費等

◎ 生活保護システムＯＡ経費

生活保護法改正に伴うマイナンバー情報連携に係る改修及び生活保護経理事務に係る改修

（目）２．扶　　助　　費

〔生活福祉課〕

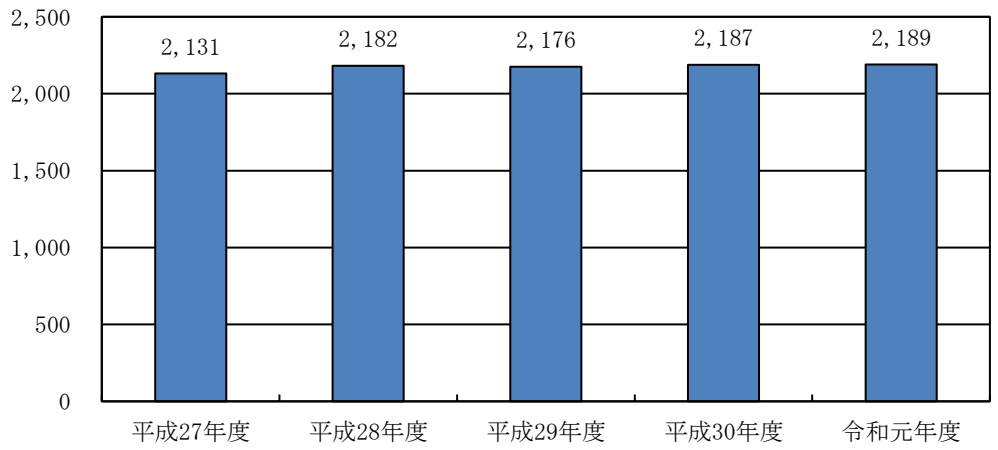
◎ 生活保護

生活保護世帯数・被保護人員・保護率　〔単位：世帯・人・‰（千分率）〕

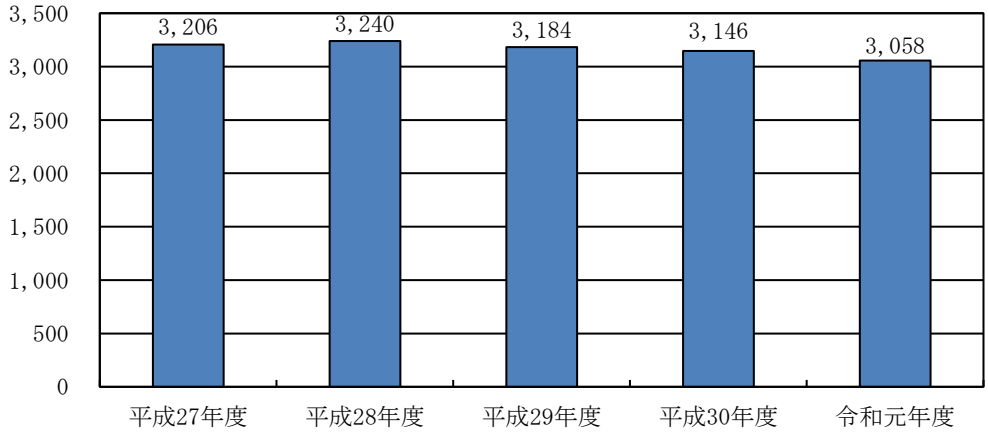
区分	世帯数	保護人員	保護率	区分	世帯数	保護人員	保護率	区分	世帯数	保護人員	保護率
４月	2,194	3,150	28.23	９月	2,174	3,075	27.67	２月	2,169	3,043	27.45
５月	2,179	3,101	27.83	10月	2,187	3,090	27.82	３月	2,189	3,058	27.61
６月	2,169	3,085	27.71	11月	2,173	3,052	27.48				
７月	2,175	3,084	27.71	12月	2,164	3,032	27.30	合計	26,110	36,891	―
８月	2,172	3,079	27.67	１月	2,165	3,042	27.42	平均	2,176	3,074	27.66

相談件数　478 件　　申請件数　299 件　　開始件数　287 件　　廃止件数　286 件

生活保護受給世帯数の推移（単位：世帯）　（各年度末日実績）



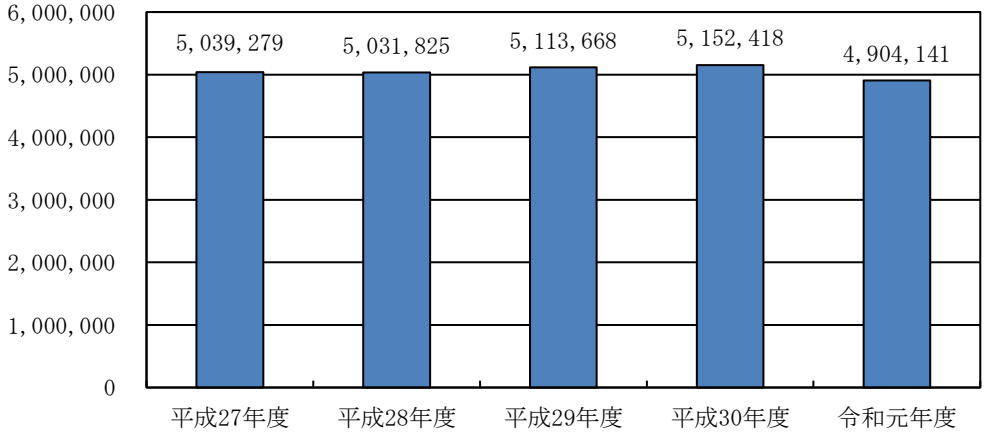
生活保護人員の推移（単位：人）　（各年度末日実績）



区　　分	延べ受給者(人)	金　額　(円)	比　率
生活扶助費	34,148	1,538,740,182	31.38%
住宅扶助費	32,873	845,249,048	17.24%
教育扶助費	3,582	26,050,317	0.53%
介護扶助費	6,595	108,277,584	2.21%
医療扶助費	34,043	2,324,374,461	47.40%
出産扶助費	0	0	0.00%
生業扶助費	1,084	16,128,253	0.33%
葬祭扶助費	69	14,607,693	0.30%
施設事務費	96	27,158,413	0.55%
就労自立給付金	23	1,155,234	0.02%
進学準備給付金	16	2,400,000	0.05%
合　　計	112,529	4,904,141,185	100.00%

※比率については、端数処理の関係上、単純合計が100%にならない場合があります。

生活保護費決算額の推移（単位：千円）



（項）４．国　民　年　金　費

（目）１．国 民 年 金 総 務 費

〔保険年金課〕

◎ 国民年金取扱事務	被保険者数　　第１号被保険者　15,144人
◎ ＯＡ経費	ねんきんネット用レーザープリンタートナー等　　10,976　円
◎ ＯＡ事業	産前産後期間の保険料の免除に係るシステム改修業務委託　501,600　円

（項）５．災　害　救　助　費

（目）１．災　害　救　助　費

〔環境衛生課〕

◎ 被災家庭し尿汲取	大雨による災害時の臨時汲取り 4,000円×19件＝76,000円

（項）６．国 民 健 康 保 険 費

（目）１．国 民 健 康 保 険 費

〔保険年金課〕

◎ 保険基盤安定繰出金

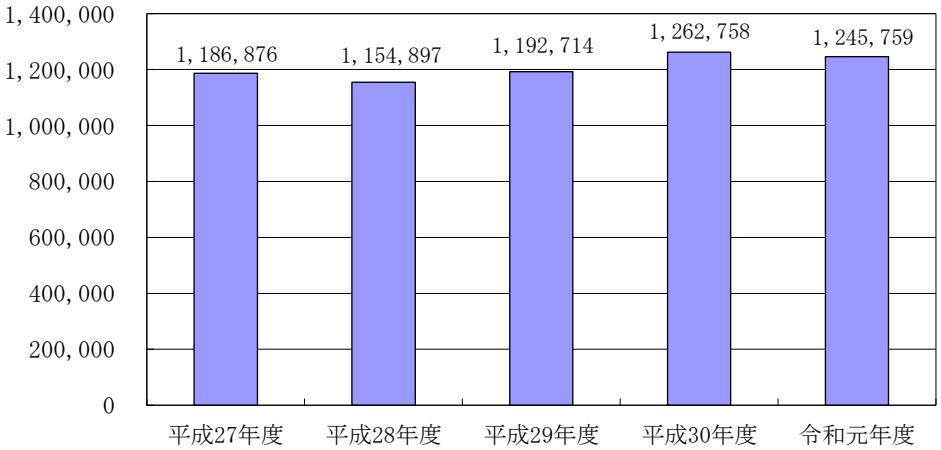
国民健康保険法第72条の３第２項の規定に基づき保険料軽減相当額等を基礎に算定した額を、一般会計から国民健康保険特別会計へ繰り出したもの。

825,793,917　円

◎ 国民健康保険特別会計繰出金

419,964,905　円

国民健康保険特別会計繰出金の推移（単位：千円）



（→国民健康保険特別会計の欄参照）

（項）７．後期高齢者医療費

（目）１．後期高齢者医療費

〔保険年金課〕

◎ 後期高齢者医療費

大阪府後期高齢者医療広域連合市町村負担金　36,574,630　円
療養給付費負担金　1,228,270,340　円

◎ 保険基盤安定繰出金

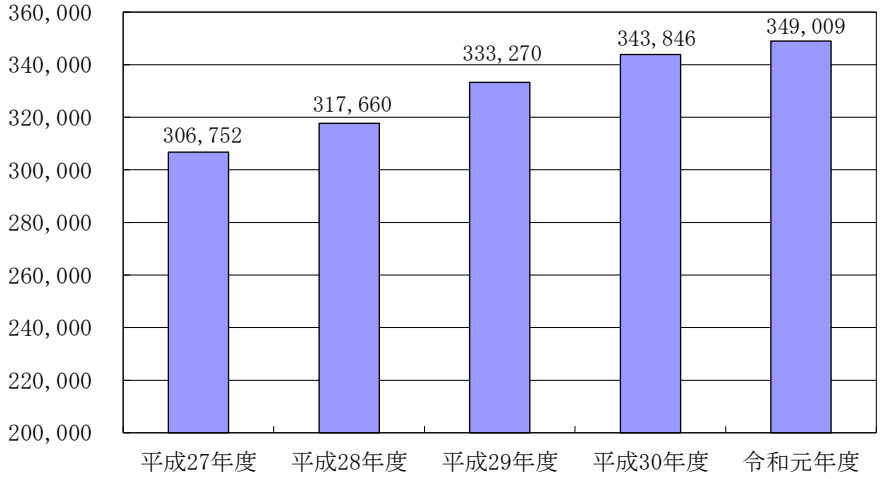
高齢者の医療の確保に関する法律第99条の規定に基づき保険料軽減相当額等を基礎に算定した額を、一般会計から後期高齢者医療特別会計へ繰り出したもの。

309,566,267　円

◎ 後期高齢者医療特別会計繰出金

39,442,965　円

後期高齢者医療特別会計繰出金の推移（単位：千円）



（→後期高齢者医療特別会計の欄参照）

（款）４．衛　　生　　費

（項）１．保　健　衛　生　費

（目）１．保 健 衛 生 総 務 費

〔健康増進課〕

◎ 保健衛生管理

衛生管理事務に要した経費
・健康だより印刷
・ＡＥＤ機器購入
・保健事業に従事する臨時医療専門職員賃金
・２次救急医療体制整備事業分担金、南河内圏域障害児者歯科診療所事業負担金他

◎ 予防接種事故補償

予防接種による健康被害の救済に係る経費
DPT(百日咳･ジフテリア･破傷風)1人　医療手当 420,400円　医療費 209,960円

（目）２．予　　防　　費

〔健康増進課〕

◎ 予防接種

予防接種区分			実施期間	実施会場	接種者数
集団	ＢＣＧ		平成31年４月12日～令和２年２月28日	保健センター	593人
個別接種	ＢＣＧ		平成31年４月１日～令和２年３月31日	全国の医療機関	１人
	４種混合（１期・追加）		平成31年４月１日～令和２年３月31日	羽曳野市内医療機関 ※一部全国の医療機関	2,694人
	ＤＰＴ（１期・追加）				０人
	ＤＴ（２期）				815人
	１期	ＭＲ			660人
		麻しん			０人
		風しん			０人
	２期	ＭＲ			770人
		麻しん			０人
		風しん			０人
	水痘				1,347人
	子宮頸がん				47人
	ヒブ				2,602人
	小児用肺炎球菌				2,663人
	日本脳炎（１期・追加）				2,225人
	日本脳炎（１期特例）				300人
	日本脳炎（２期）				761人
	日本脳炎（２期特例）				267人
	不活化ポリオ（１期・追加）				０人
	Ｂ型肝炎				1,945人
	高齢者肺炎球菌				991人
	インフルエンザ（高齢者）		令和元年10月20日～令和２年１月31日	羽曳野市・藤井寺市 松原市・富田林市 太子町内医療機関　他	17,503人
	風しんの第5期（ＭＲ）		令和元年５月23日～令和２年３月31日	全国の医療機関	222人
	※ＭＲ		平成31年４月１日～令和２年３月31日	羽曳野市内医療機関	125人
	造血細胞移植後定期予防接種ワクチン再接種		平成31年４月１日～令和２年３月31日	全国の医療機関	０人

４種混合：ジフテリア　百日咳　破傷風　ポリオ
ＤＰＴ　：百日咳　ジフテリア　破傷風混合
ＤＴ　　：ジフテリア　破傷風混合
ＭＲ　　：麻しん　風しん混合
※風しんワクチン等接種費用助成事業（任意予防接種）

◎ 保健事業ＯＡ経費

健康管理システムに係る電算機器借上料、システム及び機器保守委託料
予防接種及び各種健康診査結果データ入力委託料他
　母子保健情報の利活用に係る情報システム改修
　緊急風しん抗体検査等システム改修

◎ がん検診

区　　分	実　施　時　期	受診者数
乳がん検診	平成31年４月～令和２年３月	3,909 人
胃がん検診	平成31年４月～令和２年３月	2,174 人
子宮がん検診	平成31年４月～令和２年３月	5,424 人
肺がん・結核検診	平成31年４月～令和２年３月	2,873 人
大腸がん検診	平成31年４月～令和２年３月	3,415 人

◎ 保健事業

健康づくり推進協議会開催（委員21人）
　日時）令和元年７月17日　内容）平成30年度事業実績報告、令和元年度の実施事業内容について等
　日時）令和元年11月20日　内容）令和元年度事業実施状況、次年度の事業計画について等

健康教育・健康相談

区　　分			回　数	延べ参加者数
健康教育	学ぶで～健康	医師	4 回	169 人
		運動	6 回	140 人
		栄養	2 回	33 人
		歯科	1 回	17 人
	夏休みおやこ健康教室		1 回	20 人
	きらり☆わたしの美活		1 回	19 人
	非肥満対象教室（糖尿病・高血圧）		4 回	83 人
健康相談	地域出向健康・栄養相談		72 回	998 人
	健康・栄養相談		29 回	29 人
	教育併設健康・栄養相談		15 回	456 人

各種健診

区　　分	実　施　時　期	受診者数
骨粗しょう症健診	令和元年５月～令和２年３月	488 人
健康サポート健診	令和元年５月～令和２年３月	73 人
肝炎ウィルス検査	令和元年５月～令和２年３月	39 人
市民健診	令和元年５月～令和２年３月	5,374 人

検診費用助成事業

検査及び検診項目	申請数
胃内視鏡検査（胃カメラ）	9 件
脳MRI検査または脳MRA検査	19 件
PSA検査（前立腺がん検査）	7 件
ピロリ菌検査またはABC検診	6 件
マンモグラフィ	2 件
乳房エコー	6 件
合計	49 件

◎ 親子すこやか

母子健康手帳交付数　706件

４か月児健康診査
　会　場　保健センター
　対象者　４か月に達する乳児

実施回数	対象者数	受診者数
22回	586人	584人

１歳６か月児健康診査
　会　場　保健センター
　対象者　１歳７か月に達する幼児

実施回数	対象者数	受診者数
22回	684人	670人

２歳６か月児歯科健康診査
　会　場　保健センター
　対象者　２歳６か月に達する幼児

実施回数	対象者数	受診者数
22回	680人	630人

３歳６か月児健康診査

会　　場　　保健センター
対 象 者　　３歳６か月に達する幼児

実施回数	対象者数	受診者数
22回	731人	698人

経過観察健診（すくすく健診・相談）

会　　場　　保健センター
対 象 者　　一次健診の結果、要経過観察と判断された乳幼児

区　分	実施回数	受診者実数	受診者延べ数
健診	22回	146人	180人
発達相談	134回	369人	437人
ことばの相談	11回	34人	41人

歯科疾患予防事業

1次健診　2歳6か月児歯科健診と併せて、1歳6か月児健康診査及び3歳6か月児健康診査においても歯科健診を実施する。

虫歯予防教室

会　　場　　保健センター
対 象 者　　１歳６か月児健康診査・２歳６か月児歯科健診においてカリオスタットを実施した結果、要注意と判定された幼児

区　　分	実施回数	対象者数	受診者数
１歳８か月児	11回	302人	214人
２歳７か月児	11回	274人	175人

妊婦健康診査

実施期間　　通年
場　　所　　大阪府内の医療機関
対 象 者　　羽曳野市に居住する妊婦

妊娠届出者数	受診者延べ人数
706人	8,457人

乳児一般・後期　健康診査

実施期間　　通年
場　　所　　大阪府内の医療機関
対 象 者　　乳児一般　１歳未満の乳児
　　乳児後期　９か月～１歳未満の乳児

区　分	受診者数	異常なし
乳児一般	654人	573人
乳児後期	620人	405人

訪問指導

従事者	妊　婦	産　婦	新生児		乳児※	幼　児	その他
区　分	延べ人数	延べ人数	延べ人数	うち未熟児	延べ人数	延べ人数	延べ人数
保 健 師	16人	114人	42人	21人	89人	114人	73人
助産師等	0人	422人	83人	51人	342人	7人	0人
合　計	16人	536人	125人	72人	431人	121人	73人

（助産師等の内訳は、助産師・栄養士・保育士・発達相談員によるもの）
※新生児は除く

マタニティスクール

妊婦及び夫が、妊娠・出産・育児への理解を深め、妊婦が健康的な生活を送るとともに、父親の育児参加をすすめるための支援を行なう教室を開催する。

会　　場　　保健センター
対 象 者　　妊婦（特に初妊婦）とその配偶者

クール・開催数	受講者実人数	受講者延べ人数
6クール・21回	207人	380人
	うち妊婦113人	うち妊婦286人

マタニティスクール(助産師)

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	10回	158人

両親教室（マタニティスクール）歯科教育

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	６回	80人

食生活改善事業（マタニティスクール試食）

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	５回	64人

１歳６か月児健康診査（発達相談）

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	22回	88人

２歳６か月児歯科健康診査（発達相談）

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	22回	95人

３歳６か月児健康診査（発達相談）

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	22回	87人

離乳食講習会

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	11回	128人

キッズクッキング

会　　場	実施回数	受講者実人数
保健センター	２回	36人

◎ 健康まつり

第37回羽曳野市ふれあい健康まつり

日　時　令和元年10月20日（日）午前10時～午後３時
会　場　羽曳野市立総合スポーツセンター（はびきのコロセアム）
参加者　2,910人

◎ 感染症対策

新型コロナウイルス感染症対策
手指消毒の購入　240,972円
空間除菌脱臭機購入　229,570円

◎ 健康フォーラム

はびきの健康フォーラム（中止）

消耗品費　22,560円
印刷製本費　184,690円
広告料　658,900円

◎ 成人歯科健診

区　　分	実　施　時　期	受診者数
成 人 歯 科 健 診	平成31年４月～令和２年３月	1,335 人

◎ 食生活改善地区組織育成

食生活を通じて地域の健康づくりのリーダーとなるボランティアを「食生活改善推進員」として養成した。養成講座を受講された方は、講座修了後は羽曳野市食生活改善推進協議会に入会し、保健センターでの事業（マタニティスクールでの試食づくり・１歳６か月児健診や２歳６か月児歯科健診時におやつの試食づくり・キッズクッキング・親子クッキング等）や地域での食育推進に活躍した。
（養成人数７人、うち４人入会）

（目）３．環　境　衛　生　費

〔環境衛生課〕

◎ 環境衛生

防疫用薬品及び機材修繕

◎ 狂犬病予防

飼　犬　の　登　録	平成７年度より永久登録 令和元年度末登録数5,214頭（内新規登録数 321頭） （４月９日から20日にかけて、市内40ヶ所において狂犬病の予防注射と飼犬登録の出張受付を実施）
犬の登録及び狂犬病の予防に関する事務の権限移譲に伴う物品購入	犬鑑札　500枚　・予防注射済票　3,500枚　・通知用封筒　5,000枚

狂犬病予防注射に関する獣医師会議賄い

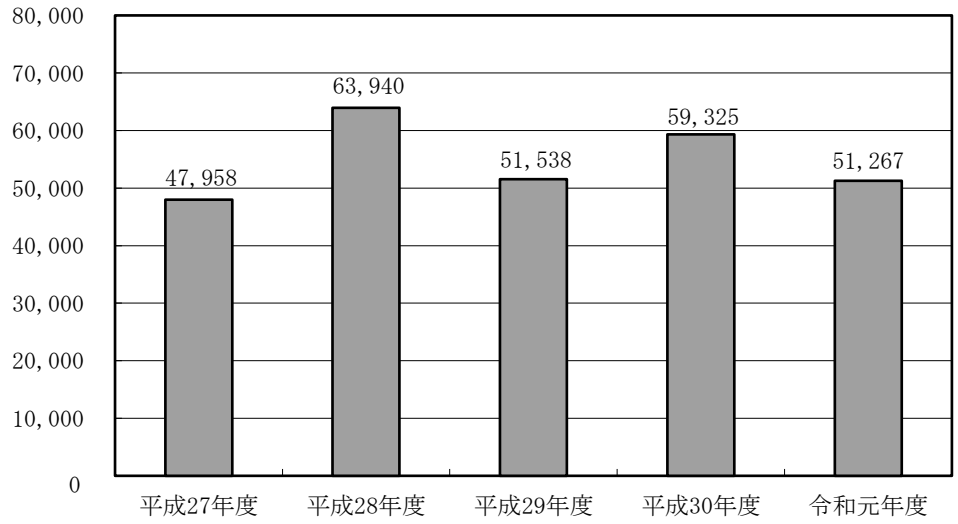
狂犬病予防集合注射通知書発送郵便料　　4,459通

市内８獣医に登録・注射済票手数料徴収事務の委託　　鑑札発行件数　175 件
済票発行件数　2,611 件

◎ と畜場特別会計繰出金

と畜場特別会計への繰出金（→と畜場特別会計の欄参照）

と畜場特別会計繰出金の推移（単位：千円）



（目）４．共 同 浴 場 管 理 費

〔環境衛生課〕

◎ 共同浴場施設管理

点検・検査等の実施
　貯水槽清掃消毒及び残留塩素測定、簡易専用水道定期検査
　機械設備点検
　ガスコージェネレーションシステム保守点検
　ボイラー保守点検、共同浴場運営委託

利用状況
開　場　日　数　　312日（通常営業日数　309日、供養湯日数　３日）
年間有料入浴者数　　大人（中学生以上）20,961人　　中人（小学生）147人
　　小人（小学生未満）66人

◎ 共同浴場維持補修

修理・補修の実施
塩素供給設備修繕

（目）５．休日急病診療所運営費

〔健康増進課〕

◎ 休日急病診療所運営

休日急病診療所運営に係る安全衛生の確保及び維持管理の経費

休日急病診療所運営委員会開催（委員16人）
日　時　令和元年８月21日(水)午後１時45分から
案　件　平成30年度運営状況報告、平成30年度決算報告について

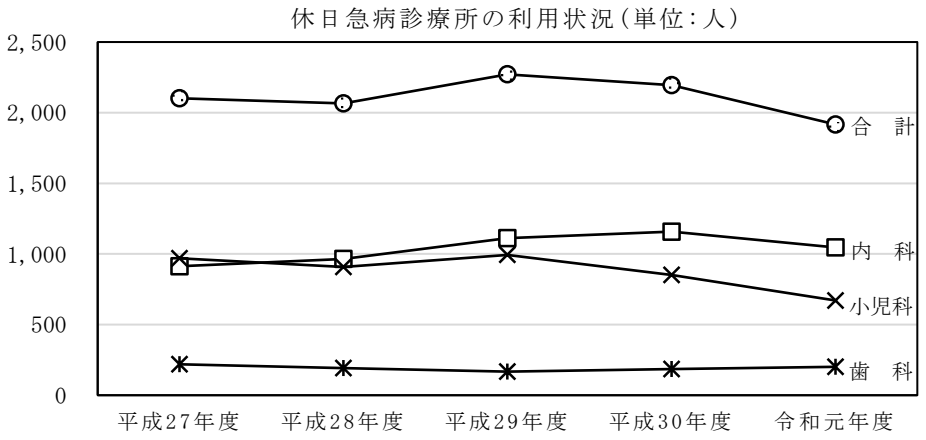
診療日数　76日（うち年末２日・年始３日）

区　分	患者延べ人数
内　科	1,045人
小児科	671人
歯　科	201人
合　計	1,917人

従事者区分	従事者延べ人数	従事者区分	従事者延べ人数
医　師	83人	歯科衛生士	76人
歯科医師	76人	受付事務	158人
薬剤師	157人		
看護師	168人	合　計	718人

休日急病診療所の利用状況の推移　（単位：人）

	内　科	小児科	歯　科	合　計
平成27年度	913	969	219	2,101
平成28年度	965	909	191	2,065
平成29年度	1,111	993	167	2,271
平成30年度	1,158	851	186	2,195
令和元年度	1,045	671	201	1,917



◎ ＯＡ経費

休日急病診療所レセプトコンピュータ及びシステム保守委託料他

（目）６．保健センター管理費

〔健康増進課〕

◎ 保健センター施設管理

施設設備の安全衛生の確保及び維持管理の効率化に係る経費

（目）７．環 境 美 化 対 策 費

〔環境衛生課〕

◎ 環境美化対策

旅　　費　　会議・研修会等に参加した際の出張旅費

消 耗 品　　屋外違反広告物撤去登録員の活動に伴う物品

◎ クリーン作戦開催

石川クリーン作戦
令和２年３月１日(日)に実施予定だったが、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止

消 耗 品　　石川クリーン作戦に伴う軍手・リュックサック等の物品購入費

（目）10．南河内北部広域小児急病診療事業運営費

〔健康増進課〕

◎ 南河内北部広域小児急病診療事業運営費

実施主体　　南河内北部広域小児急病診療事業運営委員会（松原市、藤井寺市、羽曳野市）

診療開始　　平成20年10月11日診療開始

診療日時　　土曜、日曜、祝日、年末年始の午後６時から午後10時まで

診療体制　　（通常時）　医師１名、薬剤師２名、看護師２名
（５月３日～５月５日、年末年始）　医師２名、薬剤師２名、看護師４名

診療日数と医療職の延べ従事者数

診療日数	医師	薬剤師	看護師
125日	133人	250人	266人

延べ受診者数

計	羽曳野市	松原市	藤井寺市	他大阪府内	大阪府外
1,690人	789人	321人	303人	226人	51人

1日あたり受診者数

計	羽曳野市	松原市	藤井寺市	他大阪府内	大阪府外
13.5人	6.3人	2.6人	2.4人	1.8人	0.4人

◎ 南河内北部広域小児急病診療事業ＯＡ経費

レセプトコンピュータ及び薬剤管理システムに係る経費

（項）２．清　　掃　　費

（目）１．清　掃　総　務　費

〔環境衛生課〕

◎ 清掃事務

旅　　費　　大阪府庁 他

消 耗 品　　事務用品等購入

印刷製本　　ゴミ収集日程表（53,000部）

図書購入　　参考図書購入

委 託 料　　ごみ収集日程表配布委託料、大阪湾広域整備事業委託料

◎ し尿処理

し尿処理量

汲　み　取　り	8,135t
浄　化　槽	15,598t
合　計	23,733t

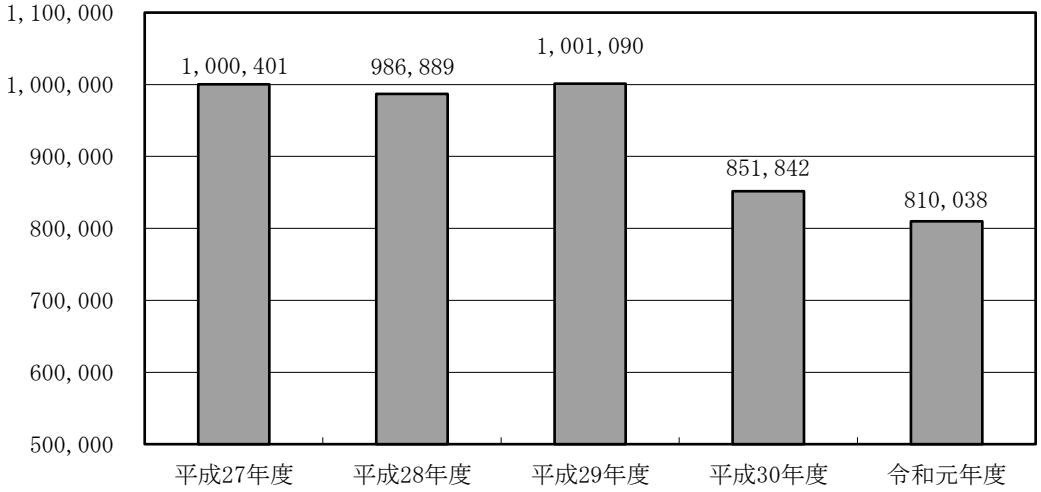
し尿汲取り業者助成金

通　常　分	56,280人×310円＝17,446,800円
年末年始分	4,652人×100円＝465,200円
特別助成金（向野地区及び駒ヶ谷・飛鳥狭道部分）	314,400円

◎ 柏羽藤環境事業組合負担金

柏羽藤環境事業組合への負担金

負担金の推移（単位：千円）



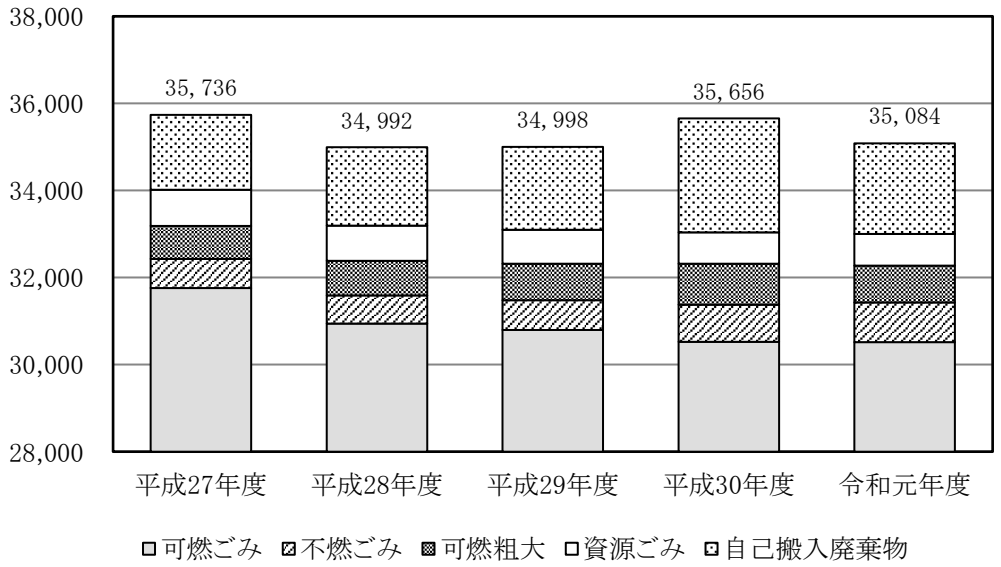
（目）２．塵　芥　処　理　費

〔環境衛生課〕

◎ 塵芥処理

消 耗 品　　不法投棄禁止の看板

ゴミ回収量　　（単位：t）



水銀使用廃製品等回収（平成30年６月～）
廃蛍光灯　3,107kg　　廃乾電池　5,628kg

死獣処理状況

	犬	猫	鳥	ウサギ	その他	合計(件)
引 き 取 り	19	26	1	1	1	48
持 ち 込 み	24	45	0	8	5	82
野　　良	0	355	119	4	59	537
合 計（件）	43	426	120	13	65	667

（目）３．ごみ減量・リサイクル事業費

〔環境衛生課〕

◎ ごみ減量・リサイクル

負担金・補助金等
古紙集団回収助成金
前期分（３月～８月）　148 件　2,149,650円
後期分（９月～２月）　150 件　2,035,280円
生ゴミ処理機購入助成金　３ 件　60,000円

（項）３．公　害　対　策　費

（目）１．公　害　対　策　費

〔環境衛生課〕

◎ 公害対策

項　　目	内　　容
専用水道水質検査	２施設
河川水質調査	５地点 年４回
ダイオキシン類調査	大気 ２地点年２回、水質 １地点年１回
大気観測	２地点年２回
騒音及び振動測定	環境騒音 22地点、自動車騒音 ４地点
苦情件数	公害相談38件、その他相談44件
特定施設に関する届出状況	経由事務 20件（大気8件、水質12件） 委任事務 騒音９件
環境保全対策	工場立入及び法令遵守義務指導 屋外燃焼行為（野焼き等） 22件

旅　費　　会議・研修会等に参加した際の出張旅費

需用費　・消耗品費　　メスシリンダー等の公害対策用品

　　・電気料金　　大気観測施設２地点の電気料金

役務費　・測定機器調整検査料　　精密騒音計２台の点検料及び１台の検定

　　・専用水道水質検査手数料　　市内の専用水道施設に対する外部機関による水質検査

委託料　　（上表参照）河川水質常時監視調査業務、ダイオキシン類モニタリング業務、大気環境測定業務、自動車騒音面的評価業務

◎ 水質モニタリング

需用費　・消耗品費　　水辺の観察会　令和元年７月20日（土）　石川河川敷にて開催
バケツ、網

（項）４．上　水　道　整　備　費

（目）１．上　水　道　整　備　費

〔財政課〕

◎ 上水道整備事業

児童手当に係る一般会計負担分　　1,880,000　円

〔人事課〕

◎ 上水道整備事業

退職手当に係る一般会計負担分　　23,020,000　円
兼務職員人件費に係る一般会計負担分　　1,673,586　円

（款）５．労　　働　　費

（項）１．労　働　諸　費

（目）１．労　働　諸　費

〔産業振興課〕

◎ 労働諸費

勤労者互助会に対する補助金　　1,800,000円
会員数　694人

勤労者互助会の主な活動事業内容

給付事業　　（単位：件・円）

給付の種類	給付件数	給付実績
結婚祝金	8	240,000
結婚記念祝金	17	170,000
出産祝金	9	144,000
入学祝金	31	310,000
死亡弔慰金	19	574,000
傷病見舞金	26	815,000
退会餞別金	18	355,000
永年在会慰労金	31	560,000
住宅災害見舞金	2	6,000
合計	161	3,174,000

福利厚生事業

行事名	参加者･利用者
バスツアー	（１回）59人
斡旋補助事業	3,852枚
宿泊補助事業	363名
健康管理事業	81件

◎ ＯＡ経費

プリンター・ＦＡＸトナー代

◎ 地域就労支援事業

（１）地域就労相談
地域就労支援コーディネーターによる就職困難者等に対する相談活動に要した経費

（２）地域就労支援障害者雇用相談
障害のある就職困難者およびその関係者に対する相談活動に要した経費

（３）羽曳野市地域就労支援センター求人情報提供事業
最新の求人情報等の情報提供に要した経費

◎ 地域就労支援

若者や、出産・子育て・介護等により離職したが、再び働きたいと考える女性の就労の実現のため、資格取得など就職に有利になる講座と就労支援を併せて開催。
●医療事務・調剤事務講座　18名受講
●Ｐ検３級取得対策講座　11名受講

（款）６．農　林　水　産　業　費

（項）１．農　　業　　費

（目）１．農　業　委　員　会　費

〔農業委員会事務局〕

◎ 農業委員会

農業委員会　会長 １人　委員 13人　農地利用最適化推進委員 ５人

農業委員会開催数　12回

農地法規定による許可等の状況

農地法第３条の規定による許可件数	22件	24,522㎡
農地法第４条の規定による許可件数	７件	4,489㎡
農地法第５条の規定による許可件数	13件	16,219㎡
農地法第４条第１項第８号の規定による受理件数	28件	12,593㎡
農地法第５条第１項第７号の規定による受理件数	35件	25,855㎡
農地法第18条第６項の規定による通知件数	７件	9,182㎡
許可・受理通知証明願	23件	－
相続税納税猶予の適格者証明願	５件	－
生産緑地に係る農業の主たる従事者証明願	１件	－
その他の証明	55件	－

◎ ＯＡ経費

農家台帳システム保守点検業務に要した経費
農家台帳システム改修業務（元号対応）に要した経費

（目）３．農　業　振　興　費

〔産業振興課〕

◎ 農業振興

農産物展示品評会（農研クラブ主催）
春期５月（年１回実施）　出品数：48点（入賞点数17点）

①野菜・果樹・品評会

（イ）農産物展示品評会

〈春野菜など　48点〉

いちご……１点	たまねぎ……12点
うすいえんどう…６点	にんにく……１点
そらまめ……11点	コールラビ……１点
えんどう……１点	だいこん……１点
こまつな……２点	にんじん……１点
レタス……１点	ばれいしょ……９点
リーフレタス……１点	

（ロ）品評会入賞点数及び内訳

品　目	果菜類	豆類	葉茎菜類	根菜類
総入賞点数　17　点	1　点	6　点	9　点	1　点

②農産物等の即売会

市内で生産された農産物を広く市民に紹介するとともに、生産者と消費者との数少ないふれあいの場として、農研クラブ・各農業団体により、出展品・農産物の即売会を開催した。

貸農園（農研クラブが管理運営）
箇所数：11ヶ所　　使用期間:23ヶ月　　区画数:542区画（1区画　15～20㎡）
使用料：5,000～10,000円（１区画）

西浦農園	60 区画	野々上農園	63 区画	南恵我之荘区画Ｂ	13 区画
伊賀１・３	89 区画	高鷲農園	65 区画	島泉農園	61 区画
誉田農園	61 区画	古市農園	51 区画		
南古市農園	34 区画	南恵我之荘区画Ａ	45 区画		
				合計	542 区画

農業振興
　本市の農業生産の特徴として、米作及び果樹（ぶどう、いちじく）が主体で、野菜も府内有数の生産量を有する。しかし、近年の急激な都市化の進展により、農地の減少や農業労働力の他産業への流出により、担い手農家・後継者不足等が問題となっている。これに対処すべく農業経営基盤強化促進法に基づく本市の基本構想により、農業経営改善計画を提出された認定農業者数は令和元年度末迄 62名であり、今後、農業経営改善計画の達成に向けて経営体の育成・支援推進を図る。
　また、地域の特徴を踏まえて、都市近郊の有利性を生かし、農産物の消費地への供給並びに地域（消費者）との交流を行い、都市近郊農業としての発展を図るために、農業推進・新規作物導入により、経営意欲の向上を目的とした助成補助金を農業団体等に交付した。

①農研クラブ助成金　100,000円　　③農業共済組合助成金　1,253,000円
②市共同防除助成金　500,000円　　④果樹振興会助成金　200,000円

行政指導協力者　実行組合長（転作推進他）54人　防除委員（病害虫防除）12人＋ＪＡ　１人

有害鳥捕獲
有害鳥捕獲（ぶどうの喰い荒らしのため）を大阪府猟友会羽曳野支部(12人)に委託
捕獲期間：令和元年６月１日　～　７月27日
各週土曜日（６月29日を除く）捕獲日数：８日
捕獲数：ムクドリ 121羽　カラス 127羽

農薬等配付　農協を通じて各実行組合長より全農家に配付（水稲用）
テクリードCフロアブル(種子消毒剤)
スミチオン乳剤(水稲害虫防除剤)

◎ 農業振興（繰越明許分）
市内被災農業者を対象とした被災者給付事業に対する平成30年度補助事業繰越分

（目）５．農　地　費

〔産業振興課〕

◎ 土地改良
農業用施設の維持及び改良に要する経費
修繕費(11件)、樹木等処分手数料(７件)、浚渫手数料(１件)等

市単独土地改良事業補助金　15件

◎ 水利施設管理
太陽光発電システム定期点検委託　月例点検

〔下水道総務課〕

◎ 排水機場管理
排水機場施設管理業務委託
委託期間　平成31年４月１日～令和２年３月31日
古市排水機場・川向排水機場・壷井排水機場の機械設備・電気設備等の維持管理

（目）６．経営所得安定対策等推進事業費

〔産業振興課〕

◎ 経営所得安定対策等

経営所得安定対策等

水稲は、わが国の農業の基幹作物として永年の歴史を積み重ね、生産技術の向上と基盤整備の促進に伴い年々生産量が増大してきている。その反面、食生活の多様化や若年層の米離れなどから、米の消費量は年々減少を続けている。このような、米をとりまく実態と国際化の中で、米及びその他の農産物の輸入自由化とも相まって水稲作・転作を組み合わせた望ましい経営体の育成を図りつつ、生産性の高い水田営農の確立を期すものである。

地区名	計画書提出者（人）	水稲作付面積（㎡）	経営所得安定対策交付金対象者（人）	転作面積（㎡）
古　　市	177	140,560	2	2,620
駒ヶ谷	184	162,640	0	0
西　　浦	240	240,680	5	7,730
丹　　比	134	179,745	2	2,120
埴　　生	86	75,240	1	1,440
高　　鷲	148	101,650	1	2,560
そ の 他	18	16,740	0	0
合　　計	987	917,255	11	16,470

◎ ＯＡ経費

経営所得安定対策等にて使用する地域農業再生支援システムのプログラム及びヘルプデスクサポート

（項）２．林　　業　　費

（目）１．林　業　振　興　費

〔産業振興課〕

◎ 森林環境譲与税基金積立金

市町村において、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等のため、森林整備及びその促進に関する費用として基金に積み立てる。

（款）７．商　　工　　費

（項）１．商　　工　　費

（目）２．商　工　振　興　費

〔産業振興課〕

◎ 商工振興	羽曳野市商工会補助事業 地域商業振興補助事業　催事（地域密着型の夜間イベント）事業 活性化（販売促進ポイントカード）事業　　全２件（恵我之荘） 商店街街路灯電気料金補助事業　　市内４商店街（古市中央・白鳥・高鷲中央・恵我之荘）
◎ 生業用駐車場管理	生業用駐車場管理事務委託料
◎ プレミアム付商品券	羽曳野市プレミアム付商品券事業費 非課税世帯及び子育て世帯に対し、最大25,000円分（販売額20,000円、プレミアム分5,000円）の商品券を販売。 ①非課税世帯対象者数　18,820人のうち購入者数　6,925人 ②子育て世帯対象者数　2,474人のうち購入者数　1,400人 羽曳野市プレミアム付商品券事務費 非常勤職員賃金や交通費、消耗品費、印刷製本費、郵便料、事業事務委託業務、ポスター掲示業務、機器借上料
◎ プレミアム付商品券（繰越明許分）	羽曳野市プレミアム付商品券事務費 事業実施に必要な鍵付きロッカー等機器借上料や消耗品費、印刷製本費として使用。

〔観光課〕

◎ 収穫祭	羽曳野の農特産品を通じて、地場産業のPR及び地域の活性化を図るとともに、駒ヶ谷地区の豊かな自然環境の中で人と人との交流を育むことを目的とした「収穫祭」の開催運営に要した経費 ・開催日時、場所　令和元年７月28日（日）　午前９時～午後１時　　駒ヶ谷駅西側公園

（目）３．観　　光　　費

〔観光課〕

◎ 観　光	市内の観光資源を活用し、本市の魅力を内外に知ってもらい交流人口の増加と地域の活性化に取り組む。 ○華やいで大阪・南河内観光キャンペーン協議会事業 ①宣伝事業　　南河内観光ＰＲキャラバンの実施 ②イベント事業　　みなみかわち歴史ウォーク実施

◎ 観光農園等管理

羽曳野市駒ヶ谷地区観光促進施設等管理運営業務委託

駒ヶ谷駅西側公園・観光農園・育苗施設・駒ヶ谷駅駐車場等について、四季を通じて花や果樹を楽しみ、人々が集う魅力ある公園となるよう、また、安心、安全に利用できるよう管理運営を行う。

・ミカン、モモ、ナシ、カキ、イチジク、ブドウ等果樹苗の育成管理
（かん水・除草・病害虫防除・施肥・整枝・防鳥防虫ネット等）
・施設内修景づくり及び維持管理（マリーゴールド、パンジー、スイセン、キンギョソウ等）
・広瀬地区ナシ園管理、上ノ太子圃場管理
・ガーデン倶楽部活動協力
・軽トラ市・ぶどう狩り等イベント協力
・ホームページの更新等運営管理
・モモ・ミカン・レモン収穫（観光協会へ提供）
・市立幼稚園ミカン収穫体験
・井戸水水質検査
・土壌検査

◎ 育苗施設等管理

・公共施設配布用花苗育成(パンジー、マリーゴールド)
・施設内修景づくり及び維持管理（マリーゴールド、ホオズキ、パンジー、ストック、キンギョソウ、ネモフィラ等）
・ホオズキ育成
・グリーンフェスタ、市立幼稚園・保育園へ花苗提供（マリーゴールド）
・ガーデン倶楽部活動及び謝礼
・古市地区花いっぱい活動の会運営補助
・井戸水の水質検査
・植物管理に伴う電気代・水道代　　一式

◎ 軽トラ市

羽曳野市内において、軽トラックの荷台などに市域の枠を超えた地域特産品（野菜や果物、加工品や工芸品等、自慢の一品）や飲食物を、通常よりも手頃な価格で宣伝・販売等を行う。消費者、生産者、商工業者が一体となって参画・交流を深めることにより、地域の賑わいを図ることを目的とし、駒ヶ谷駅西側公園及び市内各所で計９回開催した。

◎ テレビ番組開催事業

「開運！なんでも鑑定団in羽曳野」に関する業務
羽曳野市立生活文化情報センター（LICはびきの）を会場として使用
本市の魅力を掘り起こし、市内外へ広くPR、また市民が参加できるテレビ番組への協賛

（目）４．道の駅しらとりの郷・羽曳野管理費

〔観光課〕

◎ 道の駅しらとりの郷・羽曳野管理

事務、照明、植栽、除草、清掃等施設管理に係る消耗品費
芝刈機及び草刈機部品取替、案内板改修、便座暖房ユニット取替、ブラインド部品取替等修繕費
簡易パーキング、総合棟、外灯等施設管理に係る電気代　一式
簡易パーキング（24Hトイレ）、野外活動広場、植栽散水等に係る水道代　一式
アジサイの剪定、施肥等樹木管理手数料　一式
除草に係る手数料　一式
トイレ・情報案内休憩施設等の清掃、駐車場誘導等施設管理業務委託　一式
管理棟・情報案内休憩施設の機械警備委託　一式
観光事業等補助業務委託　一式
道の駅周辺道路警備業務委託　一式
サイン看板、ガードフェンス、トランシーバー購入
近畿「道の駅」連絡会会費、全国「道の駅」連絡会会費
照明設備整備業務委託　一式
土地明渡し請求に伴う事務委託、報酬等（放置車両撤去に伴う弁護士費用）

（目）５．消　費　者　対　策

〔産業振興課〕

◎ 消費者対策

消費生活センター
　相談件数　相談　426件　　専門相談員　４名
　内　　容　①面談または電話
　　毎週月・水・木・金曜日　午前10時～正午　午後１時～午後４時
　　市役所２階　消費生活相談室
　　②上記以外は市職員で相談受付
　研　　修　相談員研修参加　３回

令和元年度　商品量目調査
　日　　時　令和元年11月11日（月）　場所　市役所別館３階会議室
　調査員数　36名

令和元年度　歳末期商品量目等立入検査
　日　　時　令和元年12月３日（火）
　大阪府計量検定所職員　２名　市職員　２名
　対象場所　市域内スーパーマーケット、市場、商店等

◎ ＯＡ経費

消費者相談室　複合機のトナーカートリッジ購入費

◎ 消費者行政推進

消費生活センターの機能強化など消費者行政を活性化するための事業に要した経費

①消費生活相談体制整備事業　　消費生活相談日を100日間開設
　　相談体制拡充事業

②地域社会における消費者問題・解決力の強化に関する事業　　消費啓発出前講座　７回
　　啓発資料作成　消費生活センターＰＲのための付箋
　　1,000部

（款）８．土　　木　　費

（項）１．土　木　管　理　費

（目）１．土　木　総　務　費

〔建築住宅課〕

◎ 建築管理

旅費	大阪府庁
消耗品費	安全帯、安全靴、軍手　外
図書購入費	建設物価版、積算資料　外
委託料	南古市地内雨水管設計業務

（目）２．維　持　管　理　費

〔道路公園課〕

◎ 維持管理

委託料	しなづせせらぎの道植栽管理業務 市内都市公園樹木剪定業務
植栽管理工事費	市内街路樹管理工事

〔維持管理課〕

◎ 維持管理

委　託　業　務	令和元年度汚水槽内汚泥処理業務
修　　繕	市道向野13号線舗装修繕　外12件
役　　務	産業廃棄物処理手数料
維持補修に要した原材料 (道路・公園の補修 保育園・幼稚園 小・中学校等施設の補修)	塩化カルシウム・マサ土・川砂・砕石・レンガ・セメント・生コン・木材用防腐材・コンパネ・米松・杉・ホワイトウッド・常温アスファルト合材･常温合材用プライマー・蝶板・ポストコーン・アスファルトアンカー・U字溝・マンホール・ポリカ波板・フェンス・ブランコ座板・縞鋼板・フラットバー・塗料・サビ止めペンキ・シンナー等
借　　上	重機（車両系建設機械等）借上 残土処分地借上

（項）２．道　路　橋　梁　費

（目）１．道 路 橋 梁 総 務 費

〔道路公園課〕

◎ 道路管理	修繕費	であいのみち（トイレ修繕）	
	電気料金	向野緑道、であいのみち、しなづせせらぎの道　外13箇所	
	水道料金	向野緑道、であいのみち、しなづせせらぎの道　外９箇所	
	保険料	市道認定道路賠償責任保険料	
	浄化槽法定検査手数料	であいのみち（64人槽）	
	浄化槽維持管理委託料	であいのみち　公衆便所保守点検	
	道路清掃委託料	川向駒ヶ谷１号線外８線道路清掃等委託業務 便所清掃、芝刈り、除草、樹木剪定 郡戸古市線外15線道路清掃委託業務	
	道路管理委託料	郡戸古市線外５線空洞調査業務委託	
◎ 道路台帳	道路台帳補正委託業務	令和元年度市道認定道路延長	301,228　m
		令和元年度市道認定路線数	2,092　路線
◎ ＯＡ経費	消耗品費	ＯＡ消耗品	
	複写機保守等サービス料	大型コピー代、ＥＰＳＯＮ保守パック	
	システム保守委託料	道路維持管理システム・土木工事積算システム	
	電算機借上料	土木工事積算システム電算機器	
	ソフト購入費	ＣＡＤソフト	
◎ 土木管理	修繕費	測量器具点検業務	
	日本道路協会負担金	日本道路協会	
	府道路協会負担金	大阪府道路協会	
	府国道連絡会会費	大阪府国道連絡会	

〔下水道総務課〕

◎ 南阪奈道路ポンプ施設管理	南阪奈道路ポンプ場施設管理業務委託 委託期間　平成31年４月１日～令和２年３月31日

（目）２．道路舗装改良事業費

〔道路公園課〕

◎ 道路維持補修

修繕費	向野伊賀線舗装修繕　外139ヶ所
維持補修費	はびきの128号線外２線街路樹補植工事

◎ 道路舗装

舗装調査委託料	路面性状調査外　１式

道路舗装改良費（５件）

路　線　名	工　事　内　容
西浦大黒１号線外１線	延長 L=312.3m　舗装工 A=1,759.0㎡
西浦60号線	延長 L=82.5m　舗装工 A=263.0㎡
誉田碓井線	延長 L=233.6m　舗装工 A=1,383.6㎡
野々上伊賀線	延長 L=92.2m　舗装工 A=560.1㎡
郡戸古市線	延長 L=233.1m　舗装工 A=2,277.0㎡

私道舗装助成金	１件

◎ 道路改良

測量登記委託料	西浦130号線分筆登記委託業務　外６件
土地借上料	１件

道路舗装改良費（１件）

路　線　名	工　事　内　容
大黒駒ヶ谷１号線	延長 L=22.4m　水路工　L=6.6m　舗装工　A=119.8㎡

道路用地管理工事費	除草工事他　５件

◎ 道路舗装改良事務

印刷製本費	建設工事積算基準関係資料

◎ 府道郡戸大堀線整備

測量登記委託料	用地測量業務委託料

◎ アドプトロード推進

消耗品費	花苗、肥料、土　外
食糧費	アドプトロード推進事業実施に伴う食糧費（飲料代）
水道料金	高鷲駅前

◎ 恵我ノ荘駅前南側広場整備

旅費	協議に係る旅費
修繕費	事業用地の境界ブロック修繕
不動産鑑定手数料	南恵我之荘８丁目166番40　外６件
物件補償鑑定調査手数料	南恵我之荘８丁目166番地37
測量登記委託料	南恵我之荘８丁目166番40　外７件
原材料費	事業用地管理のためのバリケード代

（目）３．橋　梁　維　持　費

〔道路公園課〕

◎ 橋梁改修	橋梁点検調査委託料	12橋点検	
	橋梁修繕設計委託料	４橋	はびきの６号線（第302号橋） 野中城山線（第509号橋） 恵我之荘15号線（高鷲歩道橋） 河原城13号線（こんにゃく橋）
	橋梁補修工事	４橋	尺度東阪田１号線(第613号橋) 古市80号線(水道橋) 誉田６号線（第507号橋） 古市広瀬１号線（第520号橋）

（目）４．交通安全施設整備事業費

〔道路公園課〕

◎ 交通安全対策 第２種施設管理	消耗品費	クラフト封筒、保存ファイル　外
	修繕費	白鳥７号線道路施設修繕外
	電気料金	藤井寺羽曳山線　外
	機器借上料	羽曳野市ＬＥＤ道路照明灯　一式
	原材料費	ラウンドポスト、看板
◎ 交通安全対策 第１種施設整備	図書購入費	交通安全施設に関する図書購入費
◎ 交通安全対策 第２種施設整備	交通安全施設整備費 道路標示設置工事（３件）	
	原材料費 カーブミラー	

（項）３．河　川　費

（目）１．河　川　総　務　費

〔下水道建設課〕

◎ 河川管理	河川関係事務費 浚渫手数料（王水川、飛鳥里川等）

（項）４．都　市　計　画　費

（目）１．都 市 計 画 総 務 費

〔都市計画課〕

◎ 都市計画事務

羽曳野市都市計画審議会委員報酬
　第１回　令和元年11月27日（水）開催
　（案件）議案第１号　南部大阪都市計画生産緑地地区の変更（羽曳野市決定）

　第２回　令和２年２月７日（金）開催
　（案件）議案第１号　南部大阪都市計画景観地区・高度地区の変更（羽曳野市決定）
　　議案第２号　南部大阪都市計画地区計画（西浦北地区）(案)の決定（羽曳野市決定）
　　議案第３号　南部大阪都市計画地区計画（埴生野西地区）(案)の決定（羽曳野市決定）
　　議案第４号　南部大阪都市計画地区計画（駒ヶ谷地区）(案)の決定（羽曳野市決定）

協議会等負担金
　大阪府都市計画協会会費

（目）２．街　路　事　業　費

〔道路公園課〕

◎ 街路管理

府都市計画街路事業促進協議会会費

◎ 街路事業推進

旅費　　市町村道路・街路担当者会議　外
図書購入費　　都市計画街路整備事業に関する図書購入費

（目）３．公　　園　　費

〔観光課〕

◎ 駒ヶ谷駅西側公園管理

遊具階段事故防止改良、交流スペースカーテン取替等修繕費　　一式
公園及び管理棟管理に伴う電気代・水道代　　一式
浄化槽管理委託・点検　　一式
管理棟の機械警備委託　　一式
施設内修景づくり及び維持管理（アガパンサス・パンジー・マリーゴールド）
ハンギングポットによる園路修景
草刈機購入

〔道路公園課〕

◎ 緑化推進

誕生記念植樹　　申請者数　156件　　植樹場所：峰塚公園　カラタネオガタマ１本

緑化推進助成事業　　市の木タチバナ保存助成事業１件

みどりの講習会
　身近なみどりづくりのテーマで陵南の森総合センター、石川プラザ及び時とみどりの交流館において年１回開催　　参加総数106名

グリーンボックス貸出事業
　新規貸出は休止。既存の貸出団体への花苗配付(年１回）105団体

公共施設緑化
　幼稚園、保育園、小学校、中学校、公共施設
　（１）植替用花苗・用土等を配布（夏、冬２回）
　（２）市民の楽しむ花「チューリップ」配布事業　チューリップ（赤・黄）6,200球

都市緑化月間ＰＲ活動
　緑化ＰＲとして、羽曳野市みどりの推進協議会、羽曳野市緑の少年団とともにチューリップの球根3,000セットを無料配布（第37回ふれあい健康まつりにて）

羽曳野市みどりの推進協議会活動
　定　例　会　　５回　（市役所会議室）
　都市緑化視察研修会　琵琶湖水生公園みずの森
　都市緑化月間ＰＲ活動　第37回ふれあい健康まつりにてチューリップの球根1,500セットを無料配布（はびきのコロセアムで開催）
　緑化啓発活動　第11回グリーンフェスタはびきのIN峰塚公園
　　会場内にてオリーブ苗300鉢･メランポジュームの種500袋を無料配布
　緑化事業　古市小学校　ソメイヨシノ１本　植樹

大阪菊花会活動
　ぼんてん菊講習会　第11回グリーンフェスタはびきのIN峰塚公園
　　菊苗の植替えの無料講習を実施700名参加（ぼんてん苗無料配布）
　第25回菊花大会　令和元年10月21日～11月15日（羽曳野市立陵南の森総合センター）
　ぼんてん菊100鉢無料配布　（令和元年11月３日菊花大会会場にて）
　菊づくり講習会　４回 陵南の森総合センター　延べ105名参加
　菊苗の販売　２回 陵南の森総合センター　585本販売

羽曳野市緑の少年団活動
　緑　化　活　動　５回 第11回グリーンフェスタはびきのIN峰塚公園
　　第44回はびきの市民フェスティバル
　　第37回ふれあい健康まつり等で花苗、種の無料配布、募金活動
　　市内駅前花いっぱい活動（夏、冬２回）
　学　習　活　動　６回 緑化ＰＲ活動発表練習、 大阪府緑の少年団連盟交流集会
　　ミゾコウジュの保全活動、水辺の観察会
　　緑の少年団グリーンジャンボリー、菊花大会見学
　ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ 活 動　１回 大阪府緑の少年団連盟交流集会
　式　典　参　加　５回 入団式
　　第11回グリーンフェスタはびきのIN峰塚公園
　　第44回はびきの市民フェスティバルにて緑化アピール
　　緑の少年団グリーンジャンボリー(鹿深夢の森)、緑の少年団顕彰式
　定 例 会 開 催　10回 役員会

◎ 公園管理

シルバー人材センター委託業務
　日常清掃管理業務(毎日)　峰塚公園(トイレ含む)、石川桜づつみ、西浦ポケットパーク
　　ふれあいスポット竹之内(トイレ含む)
　公園施設破損箇所巡回業務　市内公園 197箇所　延べ2,364回/年
　公衆トイレ管理業務(１回/２日) 羽曳が丘西北公園、羽曳が丘北公園、羽曳が丘中公園
　　羽曳が丘９丁目公園
その他管理業務
　公園遊具修繕、施設修繕

　都市公園等清掃謝礼　20件

植栽管理工事
　峰塚公園・新池さくら公園・石川桜づつみ・羽曳が丘西北公園　外
　除草、剪定、芝刈等

◎ 緑化推進（グリーンフェスタ）	緑化啓発活動 平成31年４月29日　羽曳野の春…平成から新しい時代へ 第11回グリーンフェスタはびきのIN峰塚公園 ［みどりの推進協議会・地元区長・協賛団体と共に オリーブ苗300鉢無料配布 市民ウインドオーケストラと峰塚中学校吹奏楽部の演奏 西浦幼稚園児演技　ぼんてん菊無料講習会700人（大阪菊花会） 自然工作教室（シニア自然大学）　スーパーボールすくい　フワフワドーム 軽トラ市28台］
◎ ＯＡ経費	消耗品費　　プリンターのカートリッジ、保存用媒体　等

（目）４．都市整備推進費

〔観光課〕

◎ 駒ヶ谷駅駐車場管理	駐車場及び植栽管理に伴う電気代・水道代　一式 駐車場機器及び管理業務　一式 施設内修景づくり及び維持管理（マツバギク等）

〔都市計画課〕

◎ 土地利用規制等対策費・都市計画基礎調査	羽曳野市全域航空写真撮影委託料 羽曳野市全域航空写真撮影委託業務
◎ 古市駅西駐車場管理	（長期継続契約）機器借上料（平成31年４月～令和２年３月） 古市駅西駐車場機器及び管理（機器の点検及び修理、売上金の回収等）に関する業務 シルバー人材センター委託料 古市駅西駐車場日常清掃管理に関する業務 聖火リレーのイベントに伴う、古市駅西駐車場内の花壇整備
◎ 古市駅東駐車場管理	古市駅東駐車場機器及び管理（機器の点検及び修理、売上金の回収等）に関する業務
◎ 古市駅東広場管理	古市駅東広場管理に関する業務 樹木等管理手数料 古市駅東広場内の樹木等の伐採に関する業務
◎ 恵我ノ荘駅前南側施設管理	恵我ノ荘駅前南側シェルター管理に関する業務
◎ 古市駅前西地区再開発促進	古市駅西歩行者専用通路管理に関する業務
◎ 都市景観形成等検討業務	羽曳野市景観審議会委員報酬 第１回　令和２年１月15日（水）開催 （案件）議案第１号　南部大阪都市計画景観地区の変更（羽曳野市決定）
◎ 都市景観形成等推進	羽曳野市屋外広告物適正化促進事業補助金交付要綱に基づき補助金を交付

〔建築指導課〕

◎ 一般事務
建築基準法･都市計画法等に基づく審査検査･許可･管理等に係る事務並びに委託料及び負担金
建築基準法に基づく違反建築物の指導･取締り･摘発等４件、通報処理38件
パトロール80回
建設リサイクル法に基づく受付（民間届出191件、公共通知69件）

◎ 建築審査会運営
７人の学識経験者及び有識者から構成される羽曳野市建築審査会において、建築物に関する許可等を総合的に審議　令和元年度開催回数０回（大阪府内会長会議１回）

◎ ＯＡ経費
建築確認申請の受付・管理等を行う建築行政共用データベースシステム利用料

〔建築住宅課〕

◎ 空家対策
羽曳野市空家等対策事業に伴う業務
「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空家等対策計画の作成及び変更並びに実施に関する協議を行うもの。

◎ 一般事務
耐震診断補助金（木造住宅23件）、耐震改修設計補助金（木造住宅２件）、
耐震改修補助金（木造住宅２件）、耐震改修（パッケージ）補助金（木造住宅１件）、
除却補助金（木造住宅21件（33戸））、撤去補助金（ブロック塀等19件）

〔スポーツ振興課〕

◎ 茶山駐車場管理
茶山駐車場（茶山テニスコート隣接）の管理に要した経費
駐車場管理委託料（パーキングシステム保守管理・使用料回収・清掃業務）

（目）５．排　水　路　費

〔下水道建設課〕

◎ 排水路管理
排水路関係事務費
駒ヶ谷マンホールポンプ管理費
水路浚渫手数料

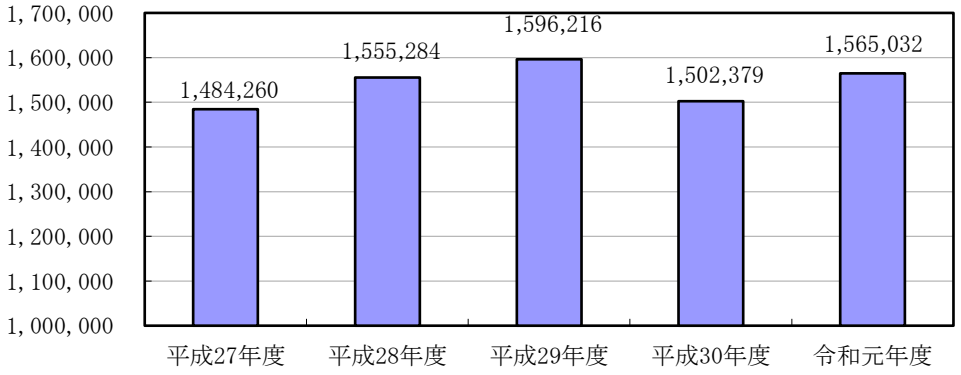
◎ 排水路改修
令和元年度広瀬地内水路補修工事
工事面積　A=17.1㎡
・水路壁面補修工 A=17.1㎡

（目）６．公　共　下　水　道　費

〔下水道総務課・建設課〕

◎ 下水道事業会計繰出金
下水道事業会計への繰出金

公共下水道事業への繰出金の推移（単位:千円）



（項）５．住　　宅　　費

（目）１．住　宅　管　理　費

〔建築住宅課〕

◎ 住宅管理

委託料
- 市営向野各住宅浄化槽清掃委託業務
- 市営住宅草刈剪定委託業務
- 市営向野各住宅家賃等納入指導及び管理協力事務委託業務
- 市営向野各住宅共同施設管理事務委託業務
- 市営向野各住宅入居適正化等管理事務委託業務
- 市営住宅使用料等口座振替分割統合処理委託業務
- 市営住宅明渡し請求に伴う事務委託業務
- 市営向野各住宅浄化槽維持管理委託業務
- 市営住宅揚水ポンプ管理・清掃委託業務
- 市営住宅防災設備保守管理委託業務
- 市営車地住宅設備遠隔監視保守管理委託業務

◎ 住宅維持補修

修繕費

維持補修費
- 市営向野北住宅浄化槽放流層電極取替修理
- 市営向野中住宅ベランダ手摺塗装
- 市営車地住宅水道検針用ケーブル補修
- 市営車地住宅ポンプ廻りバルブ取替え、配管改修修理　他

◎ ＯＡ経費

需用費
- 市営住宅使用料等納入通知書兼領収書
- 市営住宅使用料等納付書
- AutoCAD　更新料

◎ ストック総合改善

委託料
- 向野まちづくり協議会専門家派遣業務
- 市営古市木造住宅跡地道路整備設計委託業務
- 市営向野東住宅２・３号棟解体工事実施設計委託業務
- 市営向野住宅集約建替工事基本・実施設計委託業務

工事費
- 市営古市木造住宅解体工事
- 市営向野東住宅２・３号棟解体工事

◎ 住宅改修

工事費
- 市営向野西住宅水道メーター取替工事

（款）９．消　　防　　費

（項）１．消　　防　　費

（目）１．常　備　消　防　費

〔災害対策課〕

◎ 消防組合負担金

柏原羽曳野藤井寺消防組合負担金

消防組合負担金決算額の推移（単位：千円）

（目）２．非　常　備　消　防　費

〔災害対策課〕

◎ 消防団

消防団員（条例定数）　230名

消防団員出動状況

火災・訓練・その他出動	延べ3,328人
初任団員・機関員・幹部科教養訓練（大阪府消防学校）	延べ14人
初任団員・機関員・救命講習（柏羽藤消防組合）	31人
大阪府消防協会南河内地区支部総合訓練	52人
大阪府消防大会	60人

（目）３．消　防　施　設　費

〔災害対策課〕

◎ 消防施設管理

消防団ポンプ車車庫の維持管理費（公共料金、修繕費等）

◎ 消防施設

消火栓羽曳野市内設置数		1,619ヶ所
防災行政無線設置状況	移動系ＭＣＡ無線指令局	1局
	移動系ＭＣＡ無線携帯局	52局
	同報系基地局	1局
	同報系屋外子局	55局

◎ 消防施設整備

石油貯蔵施設立地対策等補助金（自立式LED投光器）
消火栓更新取替件数　　１件（白鳥２丁目消火栓取替）

（目）４．水　　防　　費

〔災害対策課〕

◎ 水　防	災害警戒配備職員 延べ 198名　　大雨洪水警報・台風19号接近　他 大雨洪水警報等発令による消防団員出動(水防団を兼ねる)　延べ 95人 災害警戒配備における待機・出動に係る飲料等及びブルーシート、土のう袋、真砂土等

（目）５．災　害　対　策　費

〔災害対策課〕

◎ 災害対策	災害対策食糧 　アルファ化米、高齢者食、粉ミルク 災害対策物資 　毛布、生理用品、簡易トイレ排便処理セット、カセットガスボンベ 災害対策用備品 　ガスボンベ式発電機、マンホールトイレ、拡声器、LED投光器 防災情報充実強化事業負担金 　府民に災害情報を提供するポータルサイト・メール配信事業「おおさか防災ネット」の運営に係る負担金
◎ 危機管理対策事業	危機管理対応力の向上を図るための災害対策専門研修への参加
◎ 防災情報通信整備事業	避難所との電話・FAX等の通常の通信手段が途絶えた場合に備えるため、指定避難所である小中学校等に、携帯型無線機を配備。 防災行政無線（同報系）の新設、更新

〔防災企画課〕

◎ 災害対策	防災講演会　令和元年10月26日　会場　高鷲南中学校 防災会議（委員数27名）　令和元年11月20日　出席者23名 　　令和２年２月19日　出席者24名
◎ 危機管理対策事業	こども防災教室　古市小学校　　４年生　令和元年10月４日 　　白鳥小学校　　４年生　令和２年２月４日

（款）10. 教　　育　　費

（項）１. 教　育　総　務　費

（目）１. 教 育 委 員 会 費

〔教育総務課〕

◎ 教育委員会

教育委員　　４人

教育委員会開催状況　　定例会12回　・　臨時会２回

表彰記念品　　学校教育活動功労者　　１名
社会体育活動功労者　　１団体
クラブ活動優良者　　７名

教育委員会表彰

誉田中学校水泳部１名	女子水泳200m背泳ぎ	近畿大会出場
峰塚中学校水泳部１名	男子水泳200m個人メドレー	近畿大会出場
峰塚中学校陸上部１名	陸上女子1500m	近畿大会出場
高鷲南中学校陸上部２名	陸上男子100m	近畿・全国大会出場
	陸上男子円盤投げ	近畿大会出場
河原城中学校体操部１名	新体操の部	近畿大会出場
はびきの埴生学園陸上部１名	陸上女子100m	全国大会出場

（目）２. 事　務　局　費

〔教育総務課〕

◎ 一般事務

非常勤職員賃金、旅費、消耗品費等教育委員会事務局の運営に要した経費
市立小学校、市立中学校の施設維持修繕に係る原材料費

◎ 評価点検委員会

教育委員会が行う教育行政事務の管理及び執行状況についての点検・評価に対して、
評価委員（３名）の意見を聴取した。

〔学校教育課〕

◎ 不登校児童・生徒適応指導

教育研究所内に不登校児童・生徒適応指導教室を開設し、学校・家庭・関係機関の援助ネットワークづくりを進め解決に取組んでいる。学校復帰に向け一人ひとりに対する指導・援助を行うとともに、学校・家庭における指導のあり方について専門家と連携、臨床心理士のアドバイスを受けるなど、不登校ゼロをめざして下記の事業を実施した。

不登校児童･生徒事例検討及び相談窓口の開設　週1回　年間27回程度
不登校児童･生徒適応指導助成金（野外活動8月に実施 マリンプログラム(岬町)･その他体験活動）
適応指導教室指導用教材費

◎ 一般事務

車両借上料　　学校事故等による緊急時車両借上げ及び各種検診における児童・生徒の送迎

◎ 教育指導

教育指導に要した経費　　就学時健康診断郵送料等

◎ 教育研究所

指導員３名・専任教員(府)　１名を配置し、生徒指導上の重点課題であるいじめ・不登校の問題をはじめ、保護者や児童生徒の悩みに対して相談活動を行った。

◎ ＯＡ経費

委任状等の作成や府ヒアリング等における資料等

◎ ＯＡ経費（学校図書館支援）	学校図書館業務において発生するソフトウェア活用時のサポート 原簿・新刊マークの一括登録、蔵書点検時の作業サポート、廃棄情報・除籍情報処理に関するサポート、学校図書館サーバ保守、バーコードタッチリーダ保守、学校図書館システム保守等を行う。
◎ 保健衛生	労働安全衛生法第13条に基づき、産業医を選任し、教職員等の健康相談などを実施する。
◎ 海外帰国児童生徒適応学級	中国語・ネパール語・パシュトゥー語・ポルトガル語通訳 授業の補助・保護者への連絡文やお知らせの翻訳業務。日本語指導等の学校教育の補助を行う。 実施校：高鷲南中・峰塚中・高鷲南小・古市小・西浦小・高鷲小
◎ 羽曳野市支援教育基盤整備	専門家（心理士、作業療法士等）による学校園への巡回訪問を実施。リーディングスタッフ会議や就学相談委員会の開催。委員の謝礼金。
◎ 教育相談充実	教育研究所に週１回臨床心理士を配置し、相談活動を実施　年40回
◎ 私たちのまちの学校園育み事業	地域住民及び保護者が、市立幼稚園・小学校・中学校における教育活動の振興を支援し、学校園と地域住民及び保護者が協働関係をもって学校園及び園児・児童・生徒を育むため、中学校区に存在する地域教育協議会へ私たちのまちの学校園育み事業補助金を交付した。
◎ 教員研修	教職員の資質向上および指導力向上のための研修会の実施。 実施研修：管理職研修、教職員全体研修、教職員課題別研修、初任者研修等
◎ 進路選択支援事業	教育研究所に相談員を週１日半配置し、進学の意欲を有しながら経済的な理由などで就学が困難な生徒並びにその保護者に対して、奨学金制度などを中心に相談活動を実施した。
◎ 学校園活性化推進	学校園におけるＯＪＴによる教職員研修講師謝金 その道のプロの方々の直接児童生徒への指導を通して、教職員が指導方法の改善を図るプログラム
◎ 学校図書館支援	中央図書館と小中学校の連携促進。夏休み・冬休みを除く年間80回の書籍配送支援を行う。
◎ ほっとスクール支援員派遣	不登校対応、いじめ防止、学力向上、支援教育補助等、多様化する子どもの課題に対応するために学生ボランティア等の外部人材を派遣し、教職員のサポーターとして支援を行う。
◎ 教育振興基金積立金	一般寄附金の教育振興基金への積立
◎ 教科書採択	公正な手続きのもと、市内の子どもたちにとって最も適した教科書を採択し、学習基盤を整える。
◎ 人権教育総合推進地域	児童・生徒の豊かな人権感覚の涵養と人権意識の高揚のための効果的な指導方法等に関する調査研究を行い、その成果を域内各学校に普及する研究推進事業。
◎ 学校いじめ問題対策審議会	弁護士、大学教授、人権擁護委員、社会福祉士を委員に委嘱し、いじめの防止等のための適切な措置に係る調査及び審議を行った。
◎ スクールソーシャルワーカー配置	問題行動・不登校等の諸問題について早い段階で関係諸機関と連携することにより、児童・生徒への効果的な支援を行う。

〔観光課〕

◎ 教育振興基金積立金	ふるさと応援寄附金に係る積立金

（項）２. 小　学　校　費

（目）1. 学 校 管 理 費

〔教育総務課〕

◎ 小学校施設管理	市立小学校の施設管理に要した経費 光熱水費・電話料金 ・ 簡易専用水道検査手数料・浄化槽法定検査手数料・ 自家用電気設備試験点検委託料・機械警備委託料・プール濾過器維持管理委託料・ 建築物環境衛生管理委託料・産業廃棄物処理委託料・防災設備保守管理委託料・ 浄化槽維持管理委託料・給食リフト保守点検委託料・エアコン･冷機器点検委託料・ 学校施設長寿命化計画策定委託料
◎ 小学校運営	市立小学校の運営に要した経費 入学卒業記念品代・消耗品費・印刷製本費・食糧費・修繕費・燃料費・被服費・医薬材料費 児童用図書購入費・校具設備備品購入費（モニター、冷蔵庫、プリンタ他） ピアノ調律料・ごみ収集手数料・家電製品等リサイクル手数料・児童用机等廃棄手数料 児童用机等購入費・郵便料・テレビ受信料・運搬料 オージオメーター検査手数料・薬品代（プール薬品他）・コピー機及び印刷機に要する経費 車椅子用階段昇降機定期点検料
◎ 小学校教材	市立小学校の義務教育教材備品（生物顕微鏡・マット他）の購入
◎ 小学校支援学級	市立小学校の支援学級備品（タブレット型端末・ブロック玩具他）の購入
◎ 小学校安全対策	市立小学校の安全管理員配置の経費（シルバー人材センター委託料）
◎ 小学校維持補修	市立小学校の施設に係る修繕（ガラス割替・トイレ修繕・給水管水漏れ修繕・教室建具修繕・ 校舎内天井梁下修繕・照明器具修繕・校庭フェンス修繕他）
◎ 小学校校務員費	市立小学校の校務員配置の経費（シルバー人材センター委託料・嘱託員賃金）
◎ 小学校体育館 整備事業	市立小学校非構造部材耐震化工事実施設計委託業務（古市小学校・西浦東小学校）
◎ ブロック塀対策	市立小学校コンクリートブロック塀撤去改修工事実施設計委託業務（西浦小学校・白鳥小学校）
◎ 小学校体育館 整備事業 （繰越明許分）	市立小学校非構造部材耐震化工事・同工事監理委託業務（高鷲小学校・埴生南小学校）
◎ 小学校空調設備 整備 （繰越明許分）	市立小学校エアコン設置工事・同工事監理委託業務 （西浦小学校・丹比小学校・恵我之荘小学校・高鷲北小学校・白鳥小学校・古市南小学校）
◎ ブロック塀対策 （繰越明許分）	市立小学校コンクリートブロック塀撤去改修工事（高鷲北小学校）

〔学校教育課〕

◎ 小学校運営	日本スポーツ振興センター負担金及び全国市長会学校災害賠償補償保険料 人権教育推進事業　　人権教育図書購入

◎ 小学校保健衛生

（単位：円）

内科検診（耳鼻科・眼科検診含む）	2,764,860	教職員健康診断	1,070,356
歯科検診	1,876,155	胃検診	94,500
心臓検診	1,863,432	子宮がん検診	129,600
結核検診	(直接)902,250	乳がん検診	129,600
尿検査	1,747,939	脊柱側わん検診	894,516

◎ 肢体不自由児療育センター

訓練士、訓練助手が週１回ずつ児童にあった機能訓練を行い、機能回復に取組んだ。
肢体不自由学級センター校（西浦小学校）に介助員を配置し､ケアを進めた。
また、医療的ケアが必要な児童に対し、同校に看護師を配置し、ケアを進めた。

◎ ＯＡ経費

小学校情報教育アドバイザー（株式会社みのりの里）派遣事業
　小学校現場でのコンピュータ管理業務やパソコン指導に係る援助

◎ 小学校運営費［学校教育課］

教科書採択用の教科書・教師用指導書等の購入
新型コロナウイルス感染症対策に伴う補填、補償費（校外学習活動用バス借上げキャンセル料）

◎ 地域ぐるみの学校安全体制整備推進

学校や通学路における子どもの安全確保を図るため、スクールガード・リーダーを配置し、
学校への巡回指導、評価及びスクールガードに対する指導を行った。
市内小学校　巡回指導　100回　（@5,400円×100回＝540,000円）

（目）２. 教育振興費

〔教育総務課〕

◎ 小学校教育振興

市立小学校の学校運営費助成金

◎ 教育用コンピュータ設置

市立小学校のパソコン教室におけるコンピュータ機器等に要する経費
（消耗品費・修繕費・保守委託料・機器賃借料・ソフト購入費・環境整備委託料）

〔学校教育課〕

◎ 小学校教育振興

助成金・負担金　　校長会負担金、教頭会負担金、南河内地区生活指導研究協議会負担金、教育研究会負担金、クラブ活動助成金、府教科別教育研究会負担金
支援教育研究会補助金、学校保健会負担金、生徒指導連絡協議会助成金、教育研究会補助金
人権・教育推進事業　　人権教育研修会　　人権教育研究会活動助成

◎ 小学校教育助成

姉妹校交流助成金（白鳥小学校）
　令和元年７月27日～７月28日　島根県安来市立赤江小学校を訪問。交流会を実施した。
　令和元年10月18日～10月19日　島根県安来市立赤江小学校が白鳥小学校を訪問。交流会を実施した。豊かな自然に接するとともに、体験活動を通して人と人とのふれあいの大切さを学ぶ。
　市指定研究学校補助金（はびきの埴生学園、高鷲南小学校、古市南小学校、埴生南小学校）

◎ 小学校就学援助

要保護及び準要保護就学援助費
　要保護児童数　35人　　準要保護児童数　742人
　支給品目（学用品費、新入学用品費、校外活動費、学校給食費、林間学習費、修学旅行費
　　医療費、通学用品費）

◎ 学校図書館情報化活性化推進事業

嘱託員賃金（学校図書館司書14名分）
学校図書館情報化活性化推進事業助成金
　学校図書館へ専任の学校司書を配置し、読書活動や調べ学習の充実を図る。学校図書館の情報化活性化のための消耗品費等を補助
　学校図書館が「学習情報センター」「読書センター」となるために蔵書の充実、施設・設備等の環境整備に努めた。
学校図書館サーバ等保守料　　学校図書館システム等保守料

◎ 道徳教育推進事業

道徳教育推進事業に係る道徳科の評価方法について更なる実践研究の実施（古市小学校）

（項）３. 中　学　校　費

（目）１. 学 校 管 理 費

〔教育総務課〕

◎ 中学校施設管理
市立中学校の施設管理に要した経費
光熱水費・電話料金・簡易専用水道検査手数料・浄化槽法定検査手数料・
自家用電気設備試験点検委託料・機械警備委託料・プール濾過器維持管理委託料・
建築物環境衛生管理委託料・産業廃棄物処理委託料・防災設備保守管理委託料・
浄化槽維持管理委託料・エレベーター保守点検委託料・土地借上料・
エアコン･冷機器点検委託料・学校施設長寿命化計画策定委託料

◎ 中学校運営
市立中学校の運営に要した経費
入学卒業記念品代･消耗品費･印刷製本費･食糧費･修繕費･燃料費･被服費･医薬材料費
生徒用図書購入費・校具設備備品購入費（製氷機･階段昇降機･エアコン他）
ピアノ調律料・ごみ収集手数料・家電製品等リサイクル手数料・生徒用机等廃棄手数料
生徒用机等購入費・郵便料・テレビ受信料・コピー機及び印刷機に要する経費
オージオメーター検査手数料・薬品代（プール薬品他）

◎ 中学校教材
市立中学校の義務教育教材備品（大三角定規・プール用コースロープ）の購入

◎ 中学校支援学級
市立中学校の支援学級備品（タブレット型端末他）の購入

◎ 中学校維持補修
市立中学校の施設に係る修繕（ガラス割替・トイレ修繕・漏水修繕・校門修繕・電気設備修繕・鉄扉修繕・プール修繕・校舎内天井梁下修繕・バックネット修繕・照明器具修繕他）

◎ 中学校校務員費
市立中学校の校務員配置の経費（シルバー人材センター委託料・嘱託員賃金）

◎ 中学校体育館整備事業
市立中学校非構造部材耐震化工事実施設計委託業務（高鷲南中学校・はびきの埴生学園第１体育館）

◎ 中学校安全対策
市立中学校の防犯カメラの購入

◎ ブロック塀対策（繰越明許分）
市立中学校コンクリートブロック塀撤去改修工事（高鷲中学校）

〔学校教育課〕

◎ 中学校運営
教師用教科書購入費
日本スポーツ振興センター負担金及び全国市長会学校災害賠償補償保険料
人権教育推進事業　　人権教育図書購入費
教師用指導書、指導用教材購入費

◎ 中学校保健衛生

（単位：円）

内科検診（耳鼻科・眼科検診含む）	1,711,580	教職員健康診断	786,132
歯科検診	855,790	胃検診	94,500
心臓検診	1,883,736	子宮がん検診	86,400
結核検診	（直接）471,200	乳がん検診	86,400
尿検査	978,083	脊柱側わん検診	831,488

◎ ＯＡ経費
中学校情報教育アドバイザー（株式会社みのりの里）派遣事業
中学校現場でのコンピュータ管理業務やパソコン指導に係る援助

(目)２.教　育　振　興　費

〔教育総務課〕

◎ 中学校教育振興	市立中学校の学校運営費助成金
◎ 中学校教育助成	市立中学校の全国大会・近畿大会出場助成金
◎ 中学校ブラスバンド	市立中学校のブラスバンド用楽器の修繕費・楽器購入費（トランペット・アルトサックス他） 市立中学校吹奏楽部合同演奏会開催に伴う会場借上料
◎ 教育用コンピューター設置	市立中学校のパソコン教室におけるコンピュータ機器等に要した経費 （消耗品費・修繕費・保守委託料・機器賃借料・ソフト購入費・環境整備委託料）

〔学校教育課〕

◎ 中学校教育振興	助成金・負担金　校長会負担金、教頭会負担金、南河内地区生活指導研究協議会負担金、体育連盟負担金、教育研究会負担金、府教科別教育研究会負担金、支援教育研究会補助金、クラブ活動助成金、地区就職進学対策負担金、生徒指導連絡協議会助成金、学校保健会負担金、進路指導助成金、体育連盟事業助成金、教育研究会補助金 人権教育推進事業　人権教育研修会　人権教育研究会活動助成
◎ 中学校教育助成	市指定研究学校補助金（誉田中学校、はびきの埴生学園、高鷲南中学校）
◎ 中学校就学援助	要保護及び準要保護就学援助費 要保護生徒　32人　準要保護生徒　467人 支給品目（学用品費、新入学用品費、校外活動費、柔道着費、林間学習費、修学旅行費、医療費、通学用品費）
◎ 運動部活動技術指導者派遣	外部指導者の活用により、中学校の部活動を活性化させる。
◎ 学校図書館情報化活性化推進事業	嘱託員賃金（学校図書館司書１名分） 学校図書館情報化活性化推進事業助成金 学校図書館の情報化活性化のための消耗品等を補助。 学校図書館が子どもたちにとって「心のオアシス」「調べ学習の拠点」となるために蔵書の充実、施設・設備等の環境整備に努めた。

(項) ４. 幼　稚　園　費

(目) １. 幼　稚　園　費

〔こども課〕

◎ 幼稚園施設管理

市立幼稚園の施設管理に要した経費
各幼稚園の光熱水費・電話料金・消防設備費・浄化槽管理
施設の維持・保守管理料・機械警備委託

◎ 幼稚園運営［総務］

市立幼稚園の運営に要した経費
入園卒園記念品代・消耗品費・印刷製本費・修繕費・燃料費・図書購入費
食糧費・郵便料・ごみ収集手数料・テレビ受信料・ピアノ調律料・コピー代
園具設備備品購入費（コンビネーション遊具・プリンタ・電話機・ＦＡＸ他）
教育教材備品購入費(平均台・なわとびポール・跳び箱他）・計量器検査手数料
幼稚園運営費助成金・兼務園長手当

◎ 私立幼稚園助成

私立幼稚園助成金（対象施設　私立白鳩羽曳野幼稚園）　（単位：円）

在園月数	４歳児園児数(人)	５歳児園児数(人)	一人あたり助成金	助 成 金 額
12ヶ月	76	97	5,000	865,000
9ヶ月	0	2	3,749	7,498
7ヶ月	1	0	2,916	2,916
合　計	77	99		875,414

私立幼稚園就園奨励費助成金　（単位：円）

区　分	対象園児数（人）	助 成 金 額
生活保護世帯	1	146,000
市民税非課税世帯	7	927,300
市民税所得割非課税世帯	4	582,000
市民税所得割課税世帯77,100円以下	11	1,131,100
市民税所得割課税世帯211,200円以下	39	2,042,200
上記区分以外の世帯	8	616,000
合　計	70	5,444,600

子育てのための施設等利用給付費負担金　57,221,710円
・幼稚園　延べ利用者数　2,420人

未移行幼稚園における副食費補足給付費補助金　427,030円
（満３歳　５人、３歳児　９人、４歳児　９人、５歳児　12人）

◎ ＯＡ経費

市立幼稚園のＯＡ機器に要する経費

◎ 幼稚園運営［教育施策］

幼稚園教育研修会　園長研修会、主任研修会等　各種研修会負担金
日本スポーツ振興センター負担金及び全国市長会学校災害賠償補償保険料

◎ 幼稚園保健衛生

（単位：円）

内科検診	394,980
歯科検診	394,980
尿検査	54,820

◎ 幼稚園教育活性化

幼稚園教育研究事業費　199,334円
以下の取り組みの充実につながった。
体力向上に向けた取組の活性化　支援教育充実に向けた教師の資質向上
３歳児保育実施に向けての教材研究・環境整備
（古市幼稚園、西浦東幼稚園、白鳥幼稚園、羽曳が丘幼稚園、高鷲南幼稚園）

◎ 幼稚園まつり

市立幼稚園・こども園13園がはびきのコロセアムに一堂に会し、幼・幼の連携および交流をはかる競技や演技の発表、全園児によるダンス発表等

◎ 幼稚園維持補修

市立幼稚園の施設に係る修繕（ガラス割替・電灯修繕・トイレ修繕他）

〔教育総務課〕

◎ 幼稚園運営 ［総務］	兼務園長　　４人

〔学校教育課〕

◎ 幼稚園運営 ［人権施策］	人権教育研修推進事業　人権教育研修会　人権教育研修会活動助成

（目）２. 民　間　こ　ど　も　園　費

〔こども課〕

◎ こども園運営	認定こども園施設整備費補助金を活用し、待機児童解消等のため民間保育施設の増改築を実施した。 （補助率は国１／２、市町村１／４、事業者１／４） 令和元年度は、高屋保育学園で増改築工事を実施した。

(項) 5. 社　会　教　育　費

(目) 1. 社 会 教 育 総 務 費

〔社会教育課〕

◎ 社会教育

社会教育委員報酬　　委員数９人　　会議２回・研修会等４回

◎ 社会教育振興

福祉教養講座　　実施６回　　参加者　38人　　対象者　　視覚・聴覚障がい者

市民文化祭への支援事業

開会式　　令和元年10月19日　　ＬＩＣはびきのホールＭ　　参加者　400人

記念公演　“日本人初世界三大コメディーフェスティバル制覇”笑福亭鶴笑

“日本伝統芸能の至芸で魅了”豊来家幸輝

“津軽三味線 魂の激奏”彩雅

会場ごとの企画（10月20日～11月４日）

会　場	行　事
ＬＩＣはびきの	市展（児童画、書道、茶席、華道、手芸、絵画、俳画、工芸、写真、俳句）、日舞・民舞大会、音楽会、三曲会
市民会館	民謡・邦楽大会、吟詠大会
陵南の森公民館	囲碁・将棋大会

各企画への延べ来場者　5,537人、出演・出展等参加者　1,828人

社会教育団体支援事業（文化連盟・市婦人団体協議会・市ＰＴＡ連絡協議会ほか）

◎ ＯＡ経費

プリンター用インク等

◎ 各種学級運営

識字教室　　年間34回　毎週火曜日実施

講師謝礼、消耗品、教材費等

(目) 2. 青 少 年 育 成 費

〔社会教育課〕

◎ 青少年育成

青少年指導員に対する報酬他関係

青少年指導員（市長委嘱）97人が、青少年の健全な育成を図るため、自らも研鑽を積みつつ、各小学校区で、地域にふさわしい活動を展開する。また市青少年指導員連絡協議会では各専門部会に分かれ、それぞれの活動を行う。

会議名等	回数	主な活動内容
総会	１回	平成30年度総括及び令和元年度計画
役員会・五（三）役会	11回	全体の活動の調整、府青指・南青指との連携、市行事との連携
全体事業	１回	羽青指デイキャンプ2019　令和２年３月28日 場所　グレープヒルスポーツ公園 （新型コロナウイルスの影響で中止）
研修部会	３回	研修の企画・立案・実施
研修会	４回	①非行防止について　②ＡＥＤ講習会 ③ＬＧＢＴについて ④警察署管内の青少年の現状
環境部会	３回	校区統一パトロール・有害図書等環境調査 青少年のたむろする場所調査・危険箇所調査
中学生育成部会	３回	各中学校区懇談会　小・中学校との合同懇談会 小学生に対する生活実態アンケートの実施
広報部会	２回	市青指だより発行　年２回
その他の青少年相談	随時	各校区にて随時実施
後援・協力事業等		市民フェスティバル・石川クリーン大作戦・はびきの七夕祭 青少年健全育成推進大会・市民体育祭・成人式

青少年指導員被服費（交代指導員分、破損や劣化等による買い替え分）

青少年健全育成推進協議会

会議名等	回数	主な活動内容
総会	１回	平成30年度総括及び令和元年度計画
大会	１回	青少年健全育成推進大会 令和元年11月２日 ＬＩＣはびきの284人参加 講演　諦めない心、挑戦する心/ お口のお話～健康な歯を保つためには～ 講師　千葉　すず氏　/　湯谷　知穂氏（歯科衛生士）
運営委員会	４回	
役員会	４回	
研修会	１回	講演　地域で考える子育て　～発達障害の視点から～ 講師　四天王寺悲田院　地域支援係羽曳野市CSW　西田　宏太郎　氏
街頭啓発	２回	７月　青少年の非行・被害防止強調月間 11月　子ども・若者育成支援強調月間

青少年関係団体の活動支援として、市こども会育成連絡協議会・市青少年リーダー会、市青少年指導員連絡協議会、各小学校区青少年健全育成連絡協議会とその上部組織である市青少年健全育成推進協議会に助成し、青少年健全育成活動の促進を図る。

◎ 成人式

第62回成人式　令和２年１月13日（祝）　LICはびきの　897人参加（参加率70.5%）
式典の開催　お祝いの品：クリアファイル・お菓子

◎ 野外活動施設

利用者数　グレープヒルスポーツ公園ふれ愛広場及び管理棟　延べ4,697人
山添村生涯学習施設東豊館　延べ　860人

◎ 放課後子ども教室推進

・放課後子ども教室（全13小学校区及び１義務教育学校区で実施）

放課後や週末等に学校の施設を利用して子どもたちの安全で安心な活動場所を確保し、学習や様々な体験・交流活動の機会を提供することにより、子どもたちの社会性・自主性・創造性を育もうとする事業。

幅広い住民等の参画により、地域の実情に応じた取り組みを進め、地域の教育コミュニティの活性化をめざしている。

主な活動：各種スポーツ、伝承（昔）遊び、工作、物づくり、伝統文化体験、学習等
開 催 日：水曜日及び土曜日

実施状況　（単位：人・日）

教室名	延べ参加児童数	開催日数
高鷲南	1,083	18
白鳥	591	19
埴生南	1,002	20
古市南	334	16
埴生	722	18
西浦	694	18
丹比	849	18
高鷲	916	19
高鷲北	760	19
西浦東	845	19
羽曳が丘	1,108	18
恵我之荘	336	18
古市	826	18
駒ヶ谷	486	16
合計	10,552	254

◎ 学校支援地域本部

中学校区単位で設置し、校区内の小中学校の学校運営や教育活動への地域住民による支援活動の促進と調整を実施。各校区のコーディネーターが学校と地域とのつなぎ役として活動を行い、各小中学校で、ボランティアによる学習支援・環境整備・部活動指導・読み聞かせ・登下校の見守り等の支援が行える環境作りを推進する。（全５中学校区及び１義務教育学校区で実施）

◎ 家庭教育支援

子育てについての身近なエピソードを題材に、保護者同士や地域の人と一緒に親と子の関係や子育ての楽しさについて話し合い、伝え合うことを通して親自身が成長して学ぶことを目的とした親学習講座を実施。（幼稚園、児童館、市役所で計６回実施、延べ79名参加）
親学習リーダー謝礼

◎ グレープヒルふれ愛キャンプ

グレープヒルスポーツ公園内の野外活動施設「ふれ愛広場」にて、野外での体験活動の機会や親子のふれあいの機会を提供するため、親子ふれあいキャンプを令和元年８月１日（木）に実施。　68名参加

（目）３．少 年 健 全 育 成 事 業 費

〔社会教育課〕

◎ 白鳥児童館施設管理

白鳥児童館の施設管理に要した経費

◎ 白鳥児童館運営

○地域子育て支援拠点事業（連携型）
・１日平均利用親子：11.5組　　・利用登録数　保護者：311人　子ども：445人

事業の柱	事業内容	実施回数	延べ利用者数
交流の場の提供	ちびっこルーム	220回	5,429人
講習等の実施	絵本の部屋・ほっとたいむ	20回	330人
	ワイワイ広場	２回	22人
	わくわく子育てひろば	11回	312人
子育て等に関する相談・援助	相談対応	111件	
子育て関連情報の提供	チラシ、資料等の配布		

○主に小学生を対象にした事業

事業の柱	事業内容	実施回数	延べ利用者数
遊びと居場所の提供	児童館の自由利用	毎日	3,985人
	みんなで遊ぼう水曜日	10回	318人
	スポーツ・伝承遊び等	14回	87人
工作と文化活動	トライルーム	11回	145人
	チャレンジルーム	11回	106人
	茶道教室	11回	24人
	和太鼓教室	19回	307人
	短期教室	９回	50人
大きなイベント	児童館まつり他	３回	628人

◎ 親子ふれ愛(ふろ愛)事業

小学生以下の児童・幼児を対象に無料入浴できるよう市内公衆浴場への助成を行い、保護者や地域の人達と入浴を通じた「ふれあい」による青少年の健全育成と健康の増進を図る。
実施浴場　　古市温泉・ひかり湯
実 施 日　　毎週土曜日（１月、８月を除く）
利用者数　　延べ　3,105人

◎ 夏休みラジオ体操

早寝早起きの習慣づけや、青少年の健全育成を目的とし、市内各地区で行われる夏休みラジオ体操を支援する。幼児、小学生を対象に参加賞を配布。
参加賞配布数　2,261個

（目）４. 文 化 財 保 存 事 業 費

〔文化財保護課〕

◎ 事務所管理	埋蔵文化財の調査及び資料の整理、保管、活用等を行う事務所の管理に要した経費
◎ 文化財保護	・国宝・重要文化財及び登録文化財、府指定文化財などを所蔵、管理する所有者への助成金 吉村家住宅、誉田八幡宮、壺井八幡宮、野中寺、西琳寺、長圓寺、大津神社、法泉寺 畑田家住宅、松村家住宅 ・防災設備の保守、点検の補助金（吉村家住宅、誉田八幡宮） ・遺跡発掘調査報告書作成に伴う遺物の写真撮影委託料及び印刷費 ・展示ケースの購入　文化財の案内板の整備
◎ 古市遺跡群発掘調査	市内に所在する遺跡内での個人住宅建築に伴う発掘調査及び重要遺跡等の確認調査などに要した経費 （主な発掘調査） 伊賀遺跡…奈良時代の掘立柱建物２棟以上や溝を検出し、同時期の土器の出土があった。 前の山古墳…南側の外周部分で園池状の施設を検出し、須恵器等の祭祀遺物が出土した。 壺井丸山古墳…後円部墳頂の確認調査を実施し、墓穴の輪郭を検出した。
◎ ＯＡ経費	発掘調査などの記録のためのデータ記憶媒体等の購入
◎ 文化財保護審議会	大津神社本殿等を指定し、次の文化財指定候補物件についての調査を継続するために要した経費
◎ 史跡等管理	・翠鳥園遺跡公園の管理経費及び誉田史跡公園（薄田隼人正兼相の墓）の植栽管理 ・国の指定史跡地の維持管理及び除草、清掃に関する経費 （応神天皇陵古墳外濠外堤-10,253㎡、峯ヶ塚古墳-1,392㎡、墓山古墳-3,140㎡、観音塚古墳-1,740㎡、誉田白鳥埴輪製作遺跡-2,500㎡、通法寺跡-6,107㎡、飛鳥千塚-210㎡、向墓山古墳-227㎡、庭鳥塚古墳-950㎡）
◎ 文化財保管施設管理	出土遺物、文化財資料の保管、施設の管理に要した経費
◎ 史跡峯ヶ塚古墳保存整備	復元整備に必要なデータを得るため、墳丘北側くびれ部の造出し部分で実施した確認調査に伴う費用。また、出土した木製品の樹種同定や土壌分析に要した費用。 墳丘上にある高木化した危険木や繁茂した笹等を伐採し、史跡としての適正な環境を整えた。 復元整備に必要なデータを得るため、墳丘南東部及び外堤南側で実施した確認調査に伴う費用。
◎ 史跡古市古墳群整備検討委員会事業	本市と藤井寺市に分布する古市古墳群が令和元年７月に世界文化遺産「百舌鳥・古市古墳群」として登録された。その構成資産には数多くの史跡地が含まれており、『史跡古市古墳群整備基本計画（第１次）』に基づき、各古墳の具体的な整備や活用手法についての検討を継続した。また、平成30年度に実施した墳丘裾崩落部修復工事の施工後の経年変化を現地視察し、今後の保存や整備に向けた助言等を得た。
◎ 前期古墳	石川流域の前期古墳である壺井丸山古墳後円部の発掘調査を実施し、有識者に指導を受けるとともに今後の史跡指定に向けた調査方針や成果を検討した。
◎ 史跡墓山古墳買収	白鳥三丁目地内において、地権者の協力を得て約758㎡を買収するために要した経費

（目）５. 公　民　館　運　営　費

〔陵南の森公民館〕

◎ 陵南の森公民館運営

生涯学習の見地から市民を対象に学習機会の拡大を図る教育活動

○市民生涯学習推進事業

（はびきのふれ愛学のすすめ　市民生涯学習講座）

主催講座　24講座　62回　380人
ファミリー企画　６企画６回　399人
主催事業　１講座　１回　45人
共催事業　５講座　５回　33人

（単位：回・人）

区分		内容	回数	受講者数
教養部門	成人講座	歴史ウォーキング	1	18
		文芸セミナー「芥川龍之介を読む」（春）	4	35
		文芸セミナー「遠藤周作「沈黙」を読む」（秋）	4	23
		歴史文化講座「近畿の古墳と古代史」　（秋）	6	45
		防災講座「避けられない災害発生に対し、災害被害を減らす(減災）ために」（秋）	3	18
	合計		18	139
入門講座	春	郷土料理「あかねこ餅をつくろう」	1	23
		ビーズ手芸入門講座	3	4
		篆刻入門講座	2	9
		食育入門講座	1	20
		ヨガ入門講座	5	9
		プリザーブドフラワー入門講座	1	20
		そば打ち入門講座	1	12
		クラフトバンド手芸入門講座	3	8
		七宝焼入門講座	2	10
	合計		19	115
入門講座	秋	郷土料理「豆腐をつくろう」	1	19
		ビーズ手芸入門講座	3	4
		篆刻入門講座	2	4
		ヨガ入門講座	5	13
		食育入門講座	1	18
		寄せ植え入門講座	1	40
		そば打ち入門講座	1	12
		メンズ茶道入門講座	6	4
		クラフトバンド入門講座	3	8
		七宝焼入門講座	2	4
	合計		25	126
ファミリー企画	こどもまつり	第30回こどもまつり	1	300
	夏休み子ども企画	料理教室：わくわく楽しくお菓子を作ろう	1	20
		手芸教室：フラワーアレンジメント	1	15
		科学教室：ミラクルボックスをつくろう	1	30
		工作教室：手作りおもちゃであそぼう	1	25
	秋　子ども芸術講座	芸術教室：秋の古民家写生会	1	9
	合計		6	399
主催事業	公開講座	陵南亭いっぷく寄席	1	45
	合計		1	45
共催事業	協議会との共催	朗読学習等	5	33
	合計		5	33

○秋子ども芸術講座古民家写生会作品展の開催

a　大阪府立近つ飛鳥博物館ギャラリー地階広場　11月14日～28日
b　陵南の森公民館２階展示ロビー　12月１日～15日
c　羽曳野市役所コミュニティースクエア　12月17日～26日

○市民生涯学習自主活動支援事業
定期使用団体育成事業
・定期使用団体登録サークル　51種別　88サークル　1,213人
使用実績　2,074件　24,730人

○公民館グループ連絡協議会事業
陵南の森グループ連絡協議会が自主的に運営する事業
・総会、定例会及び部門別実行委員会
・公開講座　20講座　参加者90人
・研修会（社会見学）　令和元年10月29日（火）　参加人数133人
（神戸方面見学）
・新春書初め大会　令和２年１月11日（土）参加人数 60人
・新春「かるた大会（競技かるた）」　参加人数 30人
令和２年１月11日（土）

○地域交流活動推進事業
各種団体とのイベント等の共同開催

・陵南ふれあいフェスタ実行委員会事業
実行委員会構成：陵南の森公民館グループ連絡協議会、陵南の森老人福祉センタークラブ連絡協議会、羽曳野市老人クラブ連絡会、社会福祉法人たけるの里たちばな他
第36回陵南ふれあいフェスタ
９月26日～９月29日
参加団体・サークル　71団体及びグループ
参加者　約1,500人
・作品展
・人形劇（公民館サークル・ポップコーン）
・市民カラオケ大会
・前夜祭(社交ダンスパーティー)
・開会セレモニー、クラブ発表会
・模擬店、即売会、お茶会、グループ発表会
・体験コーナー：紙絵つくり、鍼灸マッサージ

・こどもまつり開催助成事業
こどもの自主性を育み、地域住民と協働で開催することにより青少年の健全育成を目的に実施。
実行委員会構成：こども、ＮＰＯ法人南河内こどもステーション、賛同団体、賛同個人

○貸館事業
社会教育に即した団体に活動場所の提供
使用実績　2,468件　34,871人

（目）６．青少年センター運営費

〔社会教育課〕

◎ 青少年センター施設管理

青少年センターの施設管理に要した経費

◎ 青少年センター運営

施設利用者数　（単位：人）

内　　容	小学生	中学生	高校生	大学生・専門	勤労青年	一　般	合　計
団体・サークル等	677	263	198	78	0	1,251	2,467
定期・短期教室	946	22	0	1	0	31	1,000
合　　計	1,623	285	198	79	0	1,282	3,467

定期教室

教　室　名	年間回数	参加人数
書　道　教　室	年間24回	8　人
水　彩　画　教　室	年間24回	10　人
こどもアート教室	年間30回	12　人
将　棋　教　室	年間35回	15　人
合　　計		45　人

短期教室

教　室　名	回数	参加人数
親子体験教室(琴)(夏)	1 回	13　人
木工工作教室(夏)	1 回	11　人
科　学　教　室(夏)	2 回	32　人
合　　計	4 回	56　人

体験教室

教　室　名	回数	参加人数
三曲教室:琴（前期）	8 回	10　人
三曲教室:琴（後期）	8 回	6　人
合　　計	16 回	16　人

（目）７．人権教育事業費

〔学校教育課〕

◎ 人権教育

啓発活動事業
　人権教育研修への参加
　人権教育教材・資料等の購入

◎ ＯＡ経費

ＰＣ印刷用インク等の購入

（目）８．青少年児童センター運営費

〔青少年児童センター〕

◎ 青少年児童センター施設管理

青少年児童センター施設管理に要した経費
　光熱水費　電話料　ごみ収集手数料　浄化槽法定検査手数料　防災設備保守管理委託料
　空調設備保守管理委託料　自家用電気設備試験点検委託料　害虫駆除委託料
　浄化槽維持管理委託料　浄化槽清掃委託料　庭園管理委託料　定期清掃委託料
　管理清掃業務委託料　機械警備委託料

◎ 青少年児童センター運営

青少年児童センターの主な６つの事業
　１．青少年学習活動推進事業
　２．青少年自主活動支援事業
　３．子育て支援事業
　４．地域交流活動推進事業
　５．情報提供事業
　６．貸館事業

１．青少年学習活動推進事業

（１）文化教室
　土曜日における子どもたちの趣味及び学習機会を提供するために、魅力あるプログラムとして以下の教室を開催した。

教　室　名	開　催　日　時	回　数	参加者数
書道教室Ⅰ部（硬筆）	毎月第１・３土曜日	22回	45 名
書道教室Ⅱ部（毛筆）	毎月第１・３土曜日	22回	120 名
絵画教室Ⅰ部（クレパス）	毎月第２・４土曜日	21回	237 名
絵画教室Ⅱ部（水彩画）	毎月第２・４土曜日	21回	206 名
工　作　教　室	毎月第２・４土曜日	21回	221 名
子どもクッキング教室	毎月第１・３土曜日	22回	256 名

将棋広場　　毎週土曜日開催で41回開催　　述べ参加者数：227名

子どもおもしろ教室　　月１回土曜日及び夏休み期間中に実施
開催回数：18回　　延べ参加者数：216名(対象者：幼児・小学生)

	内　　容	参加者数
４月12日	置物こいのぼり	8名
５月11日	ヨットの置物	15名
６月８日	キラキラ夜空ボックス	6名
７月20日	壁飾りモザイクアート	23名
７月22日	ストローアーチェリー	20名
７月27日	セロテープ工作	19名
７月29日	絵合わせBOX	14名
８月５日	ペットボトルの小物入れ	19名
８月10日	切り絵のバインダー	6名
８月13日	デコ印鑑ケース	5名
８月19日	ティッシュケース作り	14名
８月24日	ジグソーパズル	16名
８月26日	デコスイーツ	19名
８月14日	十五夜うさぎちゃん飾り	4名
10月12日	ハロウィンリース（台風のため中止）	
11月９日	クリスマスブーツ	5名
12月14日	オリジナルカレンダー	10名
１月11日	くるくるシャボン玉	4名
２月８日	お雛様の置き飾り	9名
３月14日	ラケット＆ボール（新型コロナウィルス感染予防のため中止）	

（２）子どもすこやか広場事業
一般開放事業（幼児・児童・生徒・成人等）
利用できる日時　　月曜日～金曜日(祝日除く)　　午後１時～午後５時
土曜日(祝日除く)　　午前９時～午後５時
利用できる施設　　体育館・会議室・運動広場

（３）サッカー教室（小学生対象）

教室		開催日	開催数	時間	対象	参加者数
サッカー	Ⅰ部	月2回 土曜日	19回	９時～10時30分	１・２年生の男女	261名
	Ⅱ部		19回	10時30分～12時	３年生～６年生の男女	309名

２．青少年自主活動支援事業

（１）青少年自学自習の支援
○自学自主支援事業
大学生ボランティアを中心に、はびきの埴生学園教諭の協力も得て、自学自習支援に取り組んだ。
夜の学習会　　毎週水曜日　　午後７時～午後８時30分

教　　室　　名	開催回数	参加延べ人数
夜の学習会（中学生対象）	29回	418名

○小学生夏休み子ども教室
大学生ボランティアを中心に夏休みの宿題の補助と全体遊びを実施した。
８月１日～８月９日（土日を除く ）
開催回数：７回　　延べ参加者数：139名

３．子育て支援事業

（１）子育てセミナー事業
家庭教育の支援を図るため子育てセミナーを実施し、広く保護者への参加を呼びかけ、以下の事業を実施した。
親子体操　　開催回数：10回　　延べ参加者数：204名

日　　時	テ　ー　マ	講 師 名	参加者数(人)
４月25日	親子体操	体育文化指導協会	35
５月23日	親子体操	体育文化指導協会	24
６月20日	親子体操	体育文化指導協会	20
７月18日	親子体操	体育文化指導協会	17
10月12日	親子体操（台風のため中止）		
11月14日	親子体操	体育文化指導協会	26
12月19日	親子体操	体育文化指導協会	4
１月23日	親子体操	体育文化指導協会	14
２月20日	親子体操	体育文化指導協会	22
３月７日	親子体操（新型コロナウィルス感染予防のため中止）		
６月29日	小学生体操教室	体育文化指導協会	33
９月24日	小学生体操教室	体育文化指導協会	9

４．地域交流活動推進事業
地域の人々との交流、及び地域の自主的な団体活動等を支援する。
①地域交流「映画会」
②埴生校区ふれあいまつり
③南食ミートミートフェア

各種団体との連携
○埴生校区青少年健全育成連絡協議会
○地域人権協議会
○向野まちづくり協議会
○埴生放課後こども教室
○大阪こども・青少年施設等連絡会

５．情報提供事業
（１）情報の提供
○青少年児童センターだよりの発行(毎月発行)
○おもしろ教室や子育てセミナー等の周知（市広報・HP等）
○市内外各種事業ポスター・リーフレット等の掲示、配架

（２）人権に関する情報
○人権啓発関係ポスター等の掲示

６．貸館事業　延べ利用者数：33,191名

①運動広場（ソフトボール・グラウンドゴルフ・サッカー・南食ミートミートフェア等）
②体育館（バレーボール・バドミントン・バスケットボール等）
③会議室（ミーティング等）
④学習室（学習会・社交ダンス・太極拳等）
⑤調理室（料理教室）
⑥子育て支援センター

(目) 9．図　書　館　運　営　費

〔図書館課〕

◎ 図書管理ＯＡ経費

図書館システムの運用に要した経費
　　システム保守委託料、データパンチ委託料等

◎ 図書館総合運営

市立図書館の運営に要した経費

蔵 書 数　　(単位：冊)

館　名	一般図書	児童図書	ダルビッシュ有文庫	郷土行政資料	参考図書	ＡＶ資料		雑誌	合　計
						全体	内障害者用		
中　央	158,811	87,631	655	5,566	5,063	6,521	26	4,084	268,331
陵南の森	98,974	58,475	0	1,617	1,168	6,943	2,746	1,900	169,077
古　市	6,906	8,034	7	23	29	18	0	107	15,124
羽曳が丘	18,977	11,400	0	241	150	1,698	0	564	33,030
丹　比	16,474	14,230	0	229	118	1,149	0	396	32,596
東　部	23,206	13,019	0	140	134	1,003	1	501	38,003
ﾌﾞｯｸｽﾃｰｼｮﾝ	5,227	4,325	0	24	6	9	0	72	9,663
合　計	328,575	197,114	662	7,840	6,668	17,341	2,773	7,624	565,824

※一般図書には大活字本を、児童図書には紙芝居を含む

個人利用状況

館　名	貸出人数	貸出冊数	(単位：冊)	
			うち児童	うちＡＶ
中　央	86,011　人	334,090	123,289	17,646
陵南の森	61,929　人	238,691	76,512	10,065
古　市	8,205　人	24,055	9,165	295
羽曳が丘	19,606　人	65,690	23,330	2,405
丹　比	8,451　人	27,142	9,281	1,151
東　部	17,933　人	59,437	20,448	1,507
ﾌﾞｯｸｽﾃｰｼｮﾝ	2,407　人	7,383	1,558	110
合　計	204,542　人	756,488	263,583	33,179

月別貸出冊数　　(単位：冊)

	中央	陵南の森	古市	羽曳が丘	丹比	東部	ﾌﾞｯｸｽﾃｰｼｮﾝ	合　計
４月	29,897	22,198	1,935	5,966	2,550	5,581	664	68,791
５月	24,526	17,845	1,943	4,302	2,153	4,486	555	55,810
６月	30,601	22,383	2,175	5,709	2,413	5,176	746	69,203
７月	32,420	22,164	2,266	6,429	2,722	5,408	430	71,839
８月	34,812	24,667	2,263	6,794	2,140	6,197	825	77,698
９月	28,847	20,928	2,243	5,692	2,242	4,983	602	65,537
10月	30,165	20,833	1,976	5,750	2,666	5,495	740	67,625
11月	28,412	20,721	2,409	5,771	2,539	5,216	734	65,802
12月	29,319	21,497	2,054	5,885	2,414	5,230	748	67,147
１月	26,641	18,065	1,810	5,039	2,068	4,532	639	58,794
２月	28,966	20,191	2,051	5,466	2,270	4,697	593	64,234
３月	9,484	7,199	930	2,887	965	2,436	107	24,008
合　計	334,090	238,691	24,055	65,690	27,142	59,437	7,383	756,488

月別貸出人数　（単位：人）

	中央	陵南の森	古市	羽曳が丘	丹比	東部	ブック ステーション	合　計
４月	7,738	5,703	644	1,778	797	1,650	217	18,527
５月	6,294	4,487	661	1,324	650	1,264	171	14,851
６月	7,753	5,759	746	1,688	726	1,547	231	18,450
７月	8,107	5,743	717	1,814	778	1,613	124	18,896
８月	8,765	6,220	783	1,943	656	1,742	282	20,391
９月	7,533	5,424	740	1,675	718	1,493	217	17,800
10月	7,806	5,550	704	1,764	821	1,737	238	18,620
11月	7,636	5,554	789	1,792	808	1,645	265	18,489
12月	7,453	5,356	730	1,720	774	1,640	218	17,891
１月	6,804	4,741	644	1,525	645	1,399	211	15,969
２月	7,369	5,283	701	1,627	714	1,419	204	17,317
３月	2,753	2,109	346	956	364	784	29	7,341
合　計	86,011	61,929	8,205	19,606	8,451	17,933	2,407	204,542

主な行事・講座

ストーリーテリング講座　全4回(5月13日・20日・27日、6月10日)各月曜日
講師：おはなしの森（LICはびきの2F中会議室ほか）　参加人数：8人

金原瑞人氏講演会　8月31日（土）（市役所別館3F）　参加人数：85人
タイトル：ヤングアダルト（YA）ってなに？

おはなし会　中央（第1・3土曜日、第2・4日曜日））、羽曳が丘（第2・4土曜日）
陵南の森（毎週日曜日、第3土曜日）、古市（第3土曜日）
丹比（第4土曜日）、東部（第2水曜日）　全145回、のべ1,283人参加

夏休み子ども1日図書館員　8月20日（火）～23日（金）（市内各図書館）　参加人数：18人

本の展示　毎月テーマを決めて展示（全図書館）

	行事名（内容）	開催日	参加人数 子ども	大人	合計	館名
他	カードケースを作ろう	5月18日（土）	10	0	10	中央
夏休み行事	七夕まつり	7月6日（土）	40	20	60	丹比
	おすすめ本をおしえて！	7月20日（土）～9月30日（月）	－	－	31	〃
	本のPOP展示	7月19日（金）～8月30日（金）	－	－	－	陵南の森
	本よんでビンゴ！	7月19日（金）～8月30日（金）	－	－	992	〃
	みんなのおすすめ本	募集期間：8月1日（木）～31日（土） 展示期間：10月～11月末	－	－	－	東部
	こわ～いおはなし会	7月20日（土）	9	4	13	中央
	工作教室「お菓子のパッケージで小物づくり」	8月10日（土）	14	7	21	陵南の森
	こわいおはなし会	8月4日（日）	17	7	24	〃
	手づくりあそび「クラゲ風鈴」	8月3日（土）	16	3	19	中央
	コロセアムで工作教室「お菓子のパッケージで小物づくり」	8月3日（土）	13	1	14	BSコロセアム
秋の読書週間	「ハロウィングッズを作ろう」親子	10月5日（土）	7	5	12	中央
	読書月間　スタンプラリー	10月1日（火）～12月28日（土）	※			全図書館
冬の行事	クリスマス会	12月7日（土）	20	13	33	中央
		12月8日（日）	11	10	21	陵南の森
		12月15日（日）	40	25	65	丹比
	たけのこくんポチ袋・卓上カレンダーデータダウンロード	12月15日（日）～1月31日（金）	－	－	－	ウェブサイト
	たけのこくんブックカバーダウンロード	2月1日（土）～3月31日（火）	－	－	－	ウェブサイト
	ティーンズコーナー・お楽しみ袋	1月4日（土）～なくなるまで	－	－	13	陵南の森
	おにのおはなし会	2月1日（土）	20	13	33	中央
			総計	1,361人		

※読書月間スタンプラリー：カード配布数　8,907枚　景品配布数　3,529点

◎ ブックステーション施設管理	ブックステーションの運営に要した経費 電話料等
◎ 子ども読書活動推進	学校図書館との資料の相互利用のための配本用コンテナ等の購入
◎ 図書管理ＯＡ経費	図書館業務用システム改修（元号変更対応業務）委託料
◎ 図書館総合運営	書架耐震修繕（転倒防止）業務委託料

（目）11. 課　外　対　策　費

〔社会教育課〕

◎ 課外対策

留守家庭児童会事業の実施にかかる事務経費（事務局の嘱託員・非常勤職員等賃金、需用費等）

◎ 留守家庭児童会

保護者が、就労または疾病等の理由で昼間家庭にいない児童（小学校１年生から６年生まで、または義務教育学校前期課程）に、遊びや生活の場を提供し、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援している。

（令和元年５月１日現在）

教室名	在籍児童数							開設クラス	配置担任数
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	合計		
古市	25人	30人	17人	24人	9人	10人	115人	3	6人
古市南	18人	22人	8人	9人	7人	0人	64人	2	4人
駒ケ谷	7人	4人	4人	2人	8人	4人	29人	1	2人
西浦	24人	19人	13人	7人	5人	0人	68人	2	4人
西浦東	6人	6人	7人	4人	4人	3人	30人	1	2人
白鳥	21人	18人	17人	8人	4人	0人	68人	2	4人
羽曳が丘	31人	39人	22人	25人	17人	6人	140人	4	8人
丹比	22人	32人	12人	5人	3人	0人	74人	2	4人
埴生南	30人	20人	23人	13人	2人	1人	89人	2	6人
埴生	28人	27人	12人	11人	7人	0人	85人	2	5人
高鷲	21人	22人	15人	10人	5人	0人	73人	2	4人
高鷲北	19人	18人	6人	8人	0人	0人	51人	2	4人
高鷲南	26人	25人	21人	12人	6人	0人	90人	3	6人
恵我之荘	18人	18人	17人	4人	7人	0人	64人	2	4人
合　　計	296人	300人	194人	142人	84人	24人	1,040人	30	63人

○職員数内訳（延べ人数）

嘱託員　　30人
非常勤職員　　33人
臨時的任用職員　　34人 ※日々雇用のみ

○運営内容

開会日　250日
開会時間 学校課業日　授業終了～17:00（18:30まで延長）
学校休業日　８:30～17:00（18:30まで延長）
土　曜　日　９:00～17:00（延長なし　年10回開会）

○環境改善

古市、古市南、白鳥、埴生、駒ヶ谷、高鷲北、高鷲および羽曳が丘の各学童教室（既存教室）の環境改善（経年劣化に伴うエアコンの整備、畳の整備、インターホンの設置、座卓の入れ替え等）

（項）６．保　健　体　育　費

（目）１．保 健 体 育 総 務 費

〔スポーツ振興課〕

◎ 社会体育

スポーツ推進委員等に関する経費
委員報酬（60,000円×24名、30,000円×２名、27,704円×１名）
事業・研修会に伴う施設使用料等

◎ 体育振興

各種スポーツ行事

月　日	行　事　名	場　所	人　数
毎月	グラウンド・ゴルフコース月例大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	延べ1,558人
４月12日	グラウンド・ゴルフ　グランドチャンピオン大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	71人
５月11日 ５月12日	はつらつママさんバレーボール	はびきのコロセアム	182人
５月22日	市長杯ゲートボール大会	陵南の森運動広場	56人
６月９日	市民体育祭	中央スポーツ公園	4,647人
６月15日	３市町ふれあい交流グラウンド・ゴルフ大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	126人
６月15日 ６月22日	普通救命講習会	はびきのコロセアム	109人
11月２日	市長杯グラウンド・ゴルフ大会	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場	219人
12月８日	市民マラソン大会	石川スポーツ公園	597人
１月18日	小学生サッカー大会	中央スポーツ公園	80人
２月９日	南大阪駅伝競走大会	ＰＬ教団敷地内	1,333人
６・１月	ニュースポーツのつどい	はびきのコロセアム、市民体育館	36人

第41回市民総合体育大会

種目名	参加部門		人数	種目名	参加部門		人数
ソフト	小学生	６チーム	153人	卓　球	中学個人男女		148人
ボール	一般男女	15チーム	195人		中学団体男女	20チーム	148人
バスケット	中学男女	11チーム	138人		一般個人男女		73人
ボール	高校・一般男女	－	中止		高校・一般男女	39チーム	78人
バレー	中学女子	６チーム	86人	剣　道	小学生		73人
ボール	高校・一般女子	５チーム	48人		中学男女		73人
	家庭婦人	12チーム	125人		高校・一般男女		33人
バドミ	一般男女Ⅰ部	５チーム	10人	柔　道	小学生		76人
ントン	一般男女Ⅱ部	29チーム	58人		中学男女		19人
（ダブルス）	一般男女Ⅲ部	60チーム	120人		高校・一般男女		11人
バドミ	一般男子Ⅰ～Ⅲ部		110人	テニス	一般男子Ⅰ部	８チーム	16人
ントン	一般女子Ⅰ～Ⅲ部		120人		一般男子Ⅱ部	４チーム	８人
（シングルス）							
ソフト	中学男女	－	中止	サッカー	中学男子	５チーム	70人
テニス	一般男女	29チーム	58人				

◎ ＯＡ経費

スポーツ施設利用予約システムの運営経費
システム運用委託料、電算機借上料、消耗品費、システム開発委託料

（目）２．学　校　給　食　費

〔教育総務課〕

◎ 中学校給食

市立中学校の中学校給食に要した経費
令和元年度利用状況
提供数：40,955食　　実施日数：147日
調理委託料・鼠類昆虫類駆除業務委託料

◎ 中学校給食ＯＡ経費

市立中学校の中学校給食に要したＯＡ経費
給食予約システム保守委託・給食献立作成システム保守委託

◎ 給食センター整備

羽曳野市立市民プール解体工事
学校給食センター建替え基本構想策定業務委託料（羽曳野市立市民プール跡地、羽曳野市立市民体育館敷地を建替え候補地として検討）

◎ 学校給食センター施設管理

警備・清掃・ボイラー運転業務委託料、及び学校給食センター施設・設備の維持修繕に要した経費

◎ 学校給食

学校給食センターの概要
（令和元年５月１日現在）

	第１センター	第２センター	合　　計
給食開始年月	昭和47年６月	昭和52年９月	——
供給学校数	小学校　９校	小学校　５校	小学校14校
供給給食数	4,065　食	1,730　食	5,795　食

小学校給食実施日数　　平成31年４月９日～令和２年２月28日　175日

小学校給食実施に係る経費
- 学校給食事業補助金・調理業務委託料　　委託先：(有)はびきのエル・エス
- 高圧洗浄機更新（第１センター）

◎ ＯＡ経費

学校給食発注管理システムソフトウェア保守業務
食物アレルギー緊急メール配信システム設定及び運用サポート業務

（目）３．体育施設管理運営費

〔スポーツ振興課〕

◎ 総合スポーツセンター管理運営

市立総合スポーツセンターの管理運営に要した経費
総合スポーツセンター管理運営委託料（株式会社みのりの里への指定管理委託料）
修繕費、機器借上料、施設整備費、庁用器具費、設計委託料

スポーツ教室の開催

教　室　名	実　施　日	延べ参加人数
エアロビクス教室	４月より10回コースを４期実施　毎週金曜日	356人
気功教室	４月より10回コースを４期実施　毎週水曜日	866人
ダンベル体操教室	４月より10回コースを４期実施　毎週火曜日	766人
親子スポーツ教室	４月より10回コースを３期実施　毎週木曜日	866人
フットサル教室	４月より10回コースを２期実施　第２・４土曜日	497人
ミニバスケットボール教室	４月より10回コースを４期実施　毎週火曜日	1,017人
しぇいぷｕｐＬｅｓｓｏｎ	４月より10回コースを４期実施　毎週月曜日	1,085人
	毎週火曜日	1,066人
	毎週水曜日	1,162人
	毎週木曜日	1,022人
	毎週金曜日	1,004人
マタニティビクス	４月より10回コースを４期実施　毎週月曜日	22人
バトントワリング	４月より10回コースを４期実施　毎週火曜日	268人
リフレッシュ体操	４月より10回コースを４期実施　毎週水曜日	619人

※新型コロナウィルス感染症拡大防止に伴う臨時休館（３月７日～）により一部中止

◎ 市民体育館管理運営

市民体育館の管理運営に要した経費
修繕費、駐車場借上料

◎ 石川スポーツ公園管理運営	石川スポーツ公園の管理に要した経費 消耗品費、砂代等、下水道料金、電気料金、水道料金、し尿汲取手数料 ごみ収集手数料、シルバー人材センター委託料、原材料費、庁用器具費、修繕費
◎ 羽曳が丘テニスコート管理運営	羽曳が丘テニスコートの管理に要した経費 消耗品費、砂代、下水道料金、電気料金、水道料金、ごみ収集手数料
◎ 健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場管理運営	健康ふれあいの郷グラウンド・ゴルフ場の管理に要した経費 消耗品費、印刷製本費、修繕費、医薬材料費、下水道料金、電気料金、ガス料金、 水道料金、電話料、ごみ収集手数料、複写機保守等サービス料、警備委託料、 芝生管理委託料、３市町ふれあい交流グラウンド・ゴルフ大会負担金
◎ グレープヒルスポーツ公園管理運営	グレープヒルスポーツ公園の管理に要した経費 駐車場借上料、修繕費
◎ 中央スポーツ公園管理運営	中央スポーツ公園の管理に要した経費 消耗品費、下水道料金、電気料金、ガス料金、水道料金、保険料、ごみ収集手数料 施設管理業務委託料、修繕費
◎ スポーツ施設管理運営	スポーツ施設の管理に要した経費 ①株式会社みのりの里、②クリーン工房・ＳＳＫ共同事業体への指定管理委託料 （対象施設）　①市民体育館、市民体育館屋外テニスコート ②グレープヒルスポーツ公園、駒ヶ谷テニスコート
◎ 茶山テニスコート管理運営	茶山テニスコートの管理に要した経費 消耗品費、修繕費、砂代、下水道料金、電気料金、水道料金、電話料 施設管理業務委託料
◎ 駒ヶ谷テニスコート管理運営	駒ヶ谷テニスコートの管理に要した経費 設計委託料
◎ 陵南の森運動広場管理運営	陵南の森運動広場の管理に要した経費 消耗品費、庁用器具費、修繕費
◎ 市民プール整備	市民プール（中央スポーツ公園）の整備に要した経費 監理委託料、設計委託料、施設整備費、測量登記委託料、初度調弁費
◎ プール開放	プール開放事業（はびきの埴生学園、駒ヶ谷小学校）に要した経費 消耗品費、薬品代、下水道料金、電気料金、水道料金、水質検査手数料 施設管理業務委託料、仮設プール借上料、初度調弁費
◎ オリンピック聖火リレー	羽曳野市・藤井寺市東京2020 オリンピック聖火リレー実施協議会への負担金

（款）11. 災　害　復　旧　費

（項）３．文教施設災害復旧費

（目）３．公立学校施設災害復旧費

〔教育総務課〕

◎ 中学校施設 災害復旧	平成30年台風21号により被害を受けた以下の施設の復旧に要した経費 はびきの埴生学園（第１体育館軒裏天井） 高鷲南中学校（下足室シャッター）

〔こども課〕

◎ 幼稚園施設 災害復旧 （繰越明許分）	平成30年台風21号により被害を受けた以下の施設の復旧に要した経費 西浦幼稚園（屋根） 西浦東幼稚園（屋根） 古市幼稚園（屋根）

（項）４．厚生労働施設災害復旧費

（目）１．民生施設災害復旧費

〔福祉総務課〕

◎ 老人福祉施設 災害復旧	平成30年台風21号により被害を受けた以下の施設の復旧に要した経費 埴生南老人いこいの家（屋根）

〔こども課〕

◎ 保育施設 災害復旧 （繰越明許分）	平成30年台風21号により被害を受けた以下の施設の復旧に要した経費 はびきの保育園（屋根）

(款) 12. 公　　債　　費

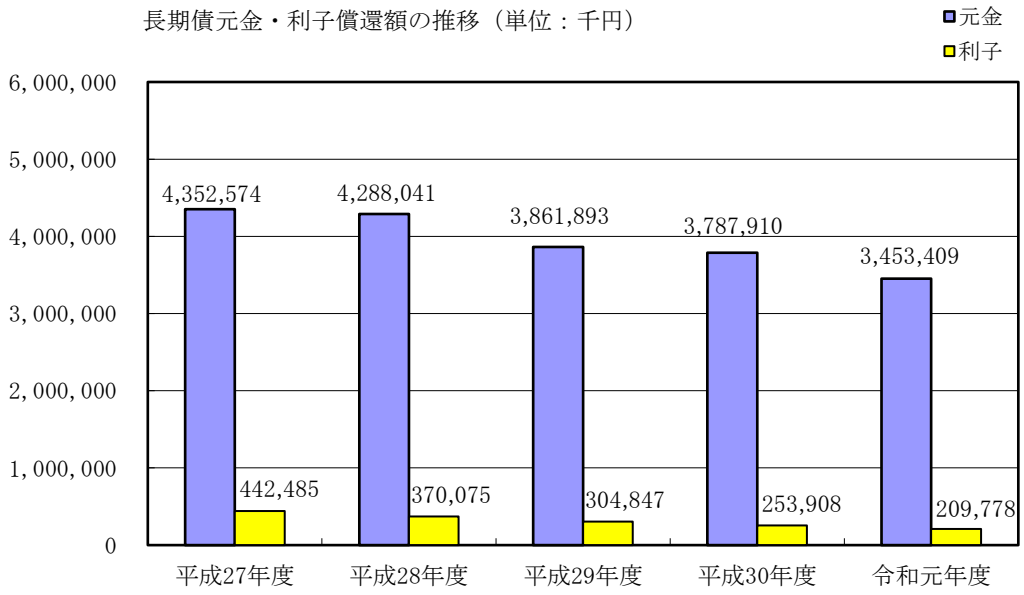
(項) 1．公　　債　　費

〔財政課〕

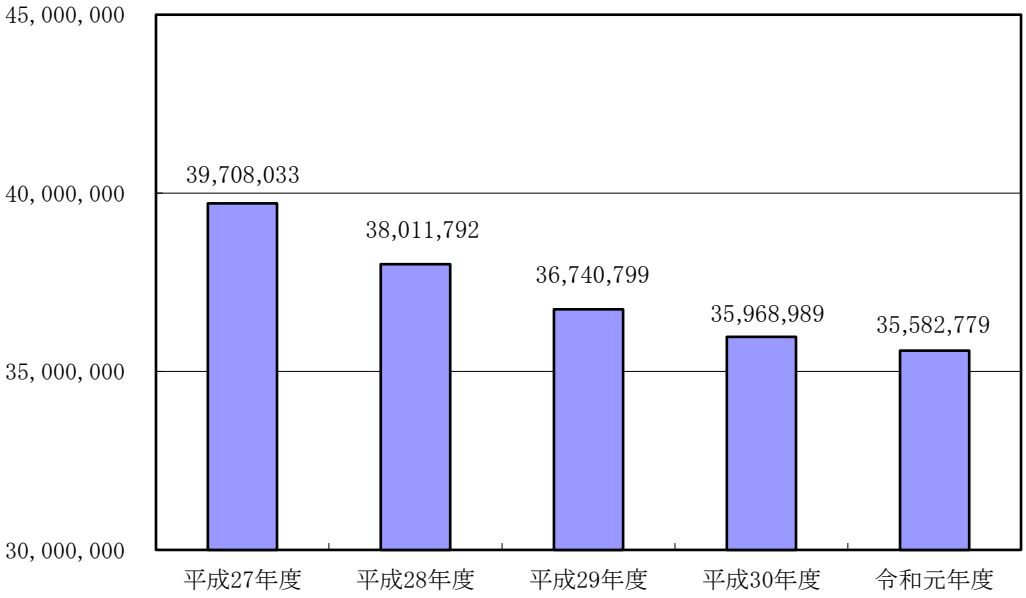
◎ 長期債元金・利子償還

借　入　先	元金償還額（円）	利子償還額（円）	元利合計額（円）
財務省	946,019,545	56,218,652	1,002,238,197
独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構(㈱かんぽ生命保険)	233,875,230	9,954,360	243,829,590
独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構(㈱ゆうちょ銀行)	126,417,898	1,215,230	127,633,128
㈱りそな銀行	118,820,000	8,134,112	126,954,112
㈱南都銀行	264,990,000	18,211,441	283,201,441
㈱京都銀行	80,160,000	3,285,373	83,445,373
大阪シティ信用金庫	639,960,000	26,153,862	666,113,862
大阪南農業協同組合	20,400,000	2,476,045	22,876,045
㈱池田泉州銀行	78,000,000	3,627,471	81,627,471
地方公共団体金融機構	791,554,627	69,489,248	861,043,875
公益社団法人全国市有物件災害共済会	3,480,215	3,564	3,483,779
近畿労働金庫	0	871,779	871,779
大阪府	15,490,561	402,305	15,892,866
公益財団法人大阪府市町村振興協会	134,241,286	9,734,661	143,975,947
合　　計	3,453,409,362	209,778,103	3,663,187,465

長期債元金・利子償還額の推移（単位：千円）



長期債年度末現在高（単位：千円）



◎ 一時借入金利子

一時借入金・基金繰替運用の状況　（単位：千円・日）

借入先	借入額	借入期間及び日数			
公共施設整備基金	1,300,000	Ｒ１．５．17	～	Ｒ１．５．31	15
財政調整基金	1,400,000	Ｒ２．２．12	～	Ｒ２．５．29	108
財政調整基金	1,900,000	Ｒ２．３．19	～	Ｒ２．５．29	72
				利子支払額	84,245円

（款）14. 予　　備　　費

（項）１. 予　　備　　費

〔財政課〕

◎ 予備費

充　用　先　科　目	充用金額（円）
２款（総務費）　　１項（総務管理費）	18,001,000
２款（総務費）　　２項（徴税費）	809,000
３款（民生費）　　１項（社会福祉費）	530,800
３款（民生費）　　２項（児童福祉費）	2,628,000
４款（衛生費）　　１項（保健衛生費）	4,562,000
７款（商工費）　　１項（商工費）	266,000
合　　計	26,796,800